



PORSCHE

ポルシェ・モデル一覧

モデル	モデルイヤー	モデル	モデルイヤー
9PA:		997:	
Cayenne/S/Turbo	2003～	911 Coupéモデル:	2005～
Cayenne/S/GTS/Turbo/Turbo S/Diesel	2006～	Carrera/S/4/4S/GTS/4 GTS	
92A:		911 Cabrioモデル:	2005～
Cayenne/S/GTS/Turbo/Diesel/S Diesel/Turbo S	2011～	Carrera/S/4/4S/GTS/4 GTS/Speedster	
Cayenne S Hybrid	2011～	911 Targa 4/4S	2007～
Cayenne/S/GTS/Turbo/Diesel/S Diesel/Turbo S	2015～	911 Coupéモデル: Turbo/S	2007～
Cayenne S E-Hybrid	2015～	911 Cabrioモデル: Turbo/S	2008～
9AY:		911 GT3	2007～
Cayenne すべて デリバティブ (除きます。E-Hybrid)	2017～	911 GT3 RS	2007～
Cayenne E-Hybrid すべて デリバティブ	2018～	911 GT2	2008～
987:		911 GT2 RS	2011～
Boxster/S/Spyder	2005～	970:	
Cayman/S/R	2006～	Panamera/S/4/4S/GTS/Turbo/Diesel/Turbo S (Executiveモデルを含む)	2010～
991:		Panamera S Hybrid	2011～
911 Coupéモデル:	2012～	Panamera S E-Hybrid	2014～
Carrera/S/4/4S/GTS/4 GTS/Turbo/Turbo S		971:	
911 Cabrioモデル:	2012～	Panamera すべて デリバティブ (除きます。E-Hybrid)	2016～
Carrera/S/4/4S/GTS/4 GTS/Turbo/Turbo S		Panamera S/Turbo S E-Hybrid	2016～
911 GT3/RS	2014～	974:	
911 Targa 4/4S/GTS	2014～	Panamera Sport Turismo すべて デリバティブ (除きます。E-Hybrid)	2017～
911 R	2016～	Panamera Sport Turismo E-Hybrid すべて デリバティブ	2017～
911 GT2 RS	2017～	981:	
911 Speedster すべて デリバティブ	2019～	Boxster/S/GTS	2012～
992:		Cayman/S/GTS/GT4	2014～
911 Coupéモデル:	2019～	Boxster Spyder	2015～
すべて デリバティブ		718:	
95B:		Boxster/S	2016～
Macan/S/GTS/S Diesel/Turbo	2014～	Cayman/S	2016～
918 Spyder:			
918 Spyder	2014～		

利用規約:



PORSCHE

利用規約:

ボルシェ・エマージェンシー・インフォメーション・シートは、事故後の救援活動に対する専門的な訓練を受けた救助員が緊急サービスを行うためのために作成されたものであり、他の目的に使用することはできません。

提供される情報には、車両の構造およびパッシブ・セーフティ・システムと代替駆動システムの詳細、ならびに装着可能なオプション設備の説明が含まれています。

ボルシェ社は緊急措置に関する専門的知識・技術を有しているわけではありません。従って、本書の情報を緊急時に使用する前に、救助員は自らの専門知識をもとにその内容を評価して救助方法を計画および決定する必要があります。

ボルシェAGはすべての救助員が本書の情報を完全に理解するために、主要なボルシェ・モデルにおいて検証を実施することをお勧めします。

本書に掲載されている画像を含む全ての情報の著作権は、ボルシェAGに帰属します。ボルシェAGから書面による承諾を受けることなく、本書の一部または全部を複製または転載することを禁止します。

またデータベースとオンライン・サービスを含む電子システムの複製、加工、修正、翻訳、マイクロフィルム作成、保存、処理を禁止します。

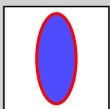
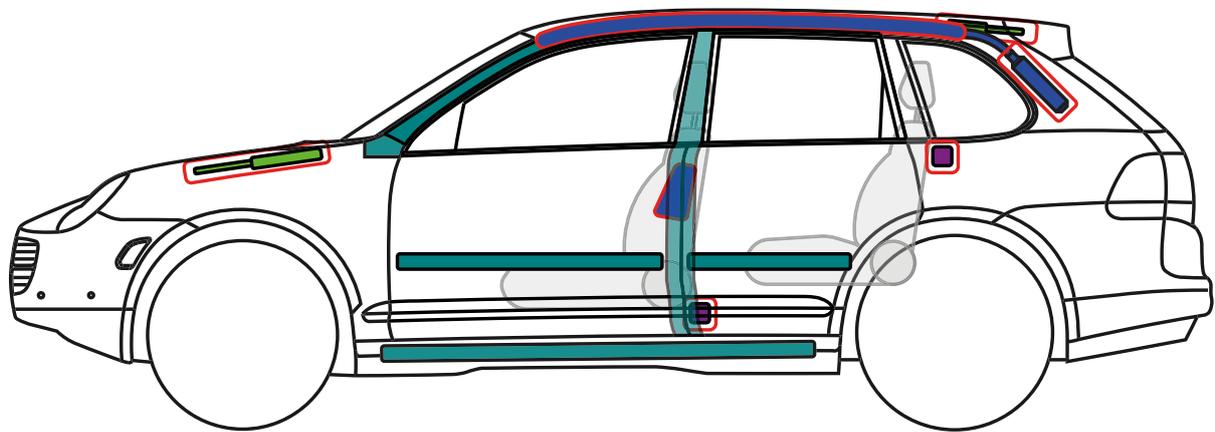
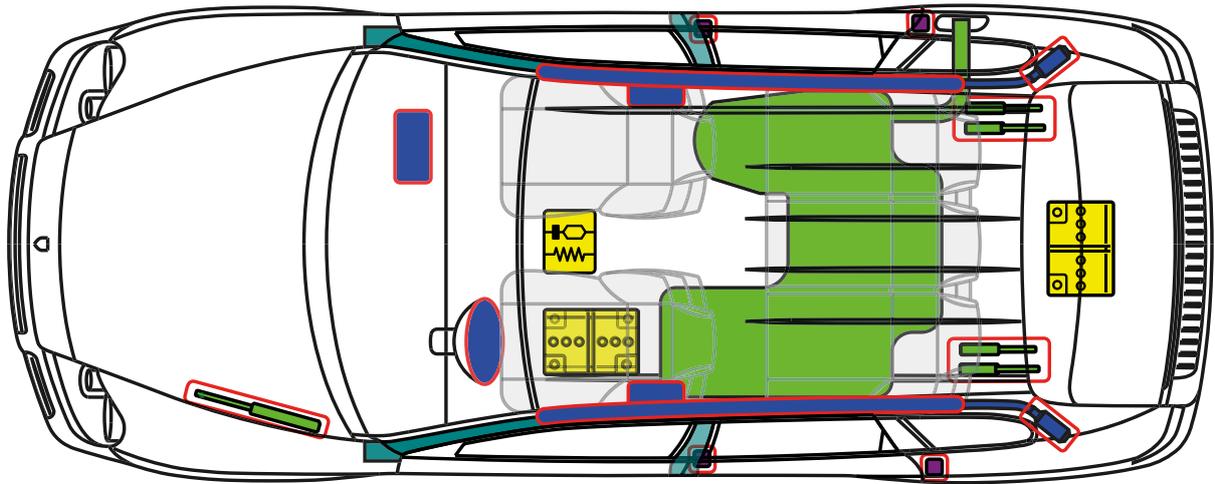
本書の内容は予告なく変更されることがあります。情報は本書印刷時点での最新情報です。

ボルシェは本情報の更新、修正または差し替えに対するいかなる義務も負わないものとします。



Porsche AG, Cayenne/S/Turbo (9PA)
SUV

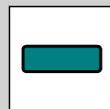
PORSCHE モデルイヤー2003~モデルイヤー2005



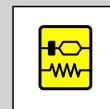
エアバッグ



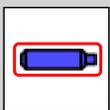
シートベルト・プリテンションナー



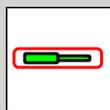
ボディ・レイインフォースメント



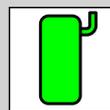
コントロール・ユニット



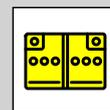
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

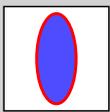
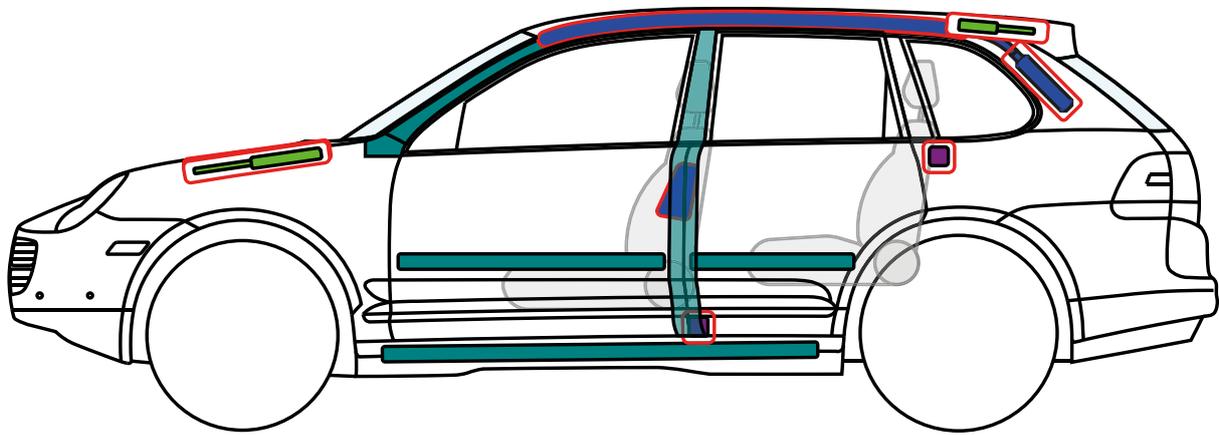
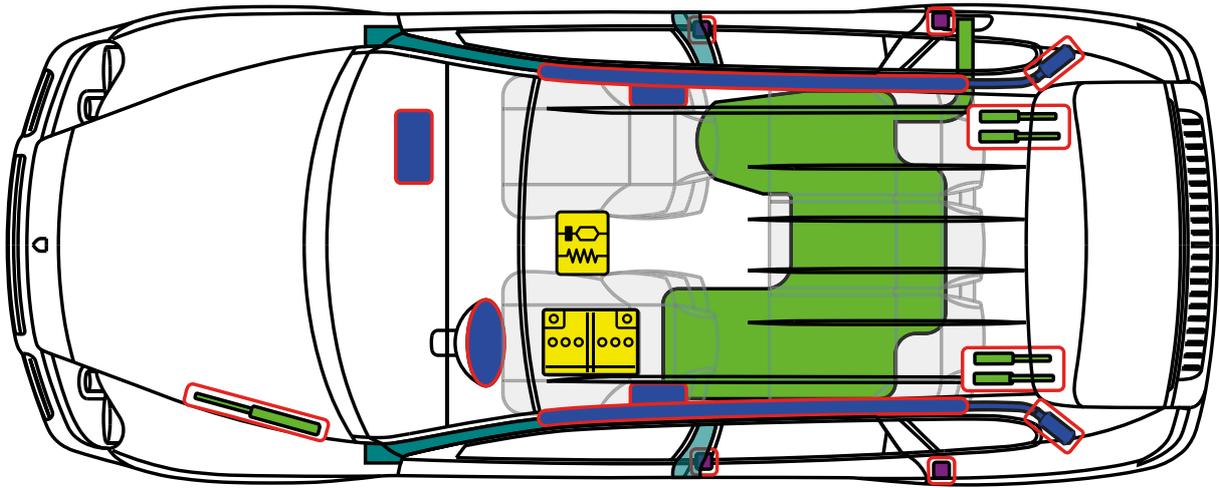


バッテリー



Porsche AG, Cayenne/S/GTS/Turbo/Turbo S/Diesel
(9PA) SUV

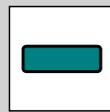
PORSCHE モデルイヤー2006～モデルイヤー2010



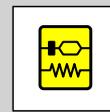
エアバッグ



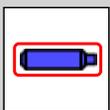
シートベルト・プリテンションナー



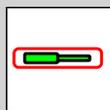
ボディ・レインフォースメント



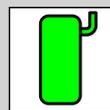
コントロール・ユニット



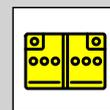
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

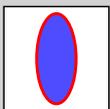
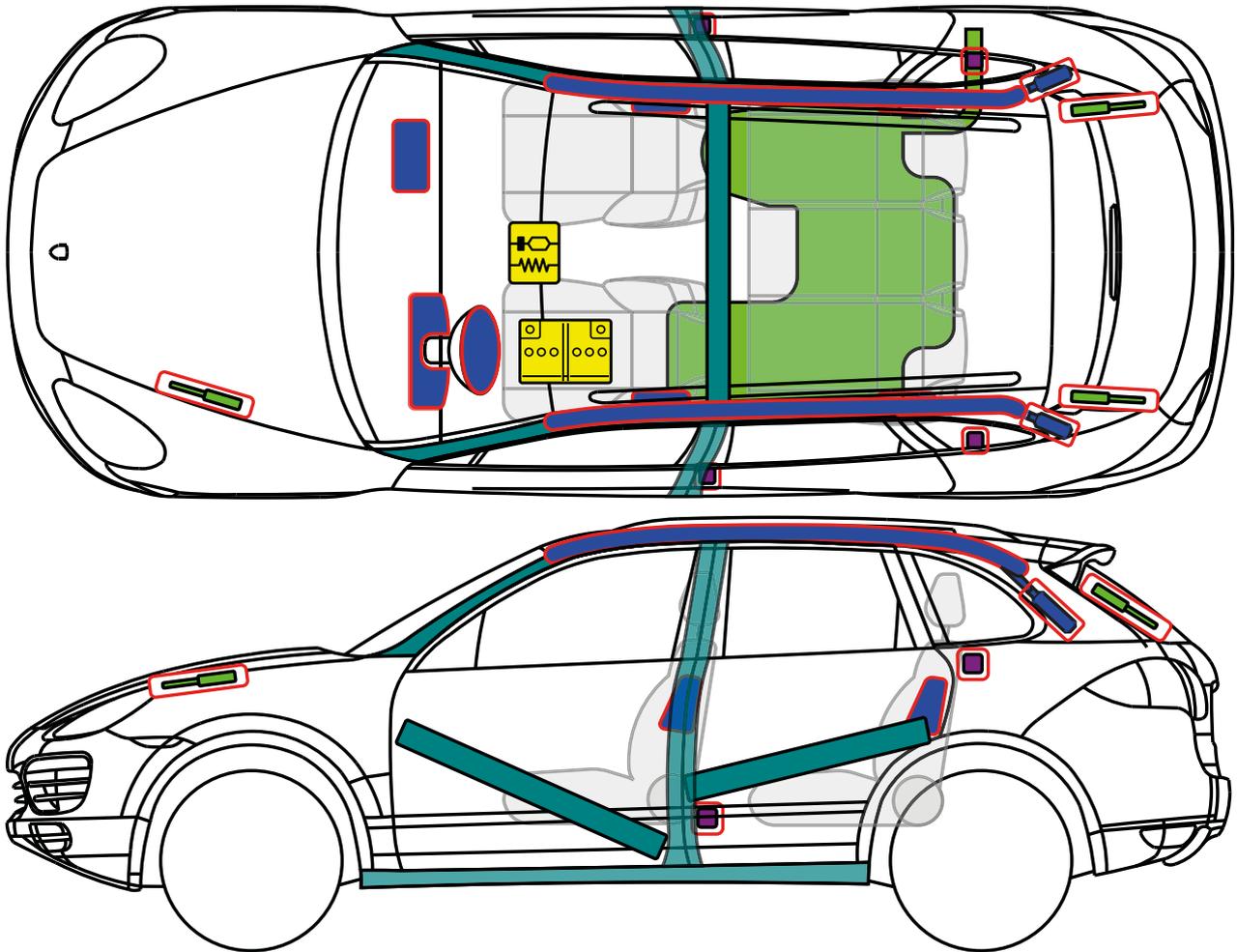


バッテリー



Porsche AG, Cayenne/S/GTS/Turbo/Diesel/S Diesel/
Turbo S (92A) SUV

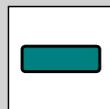
PORSCHE モデルイヤー2011以降



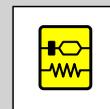
エアバッグ



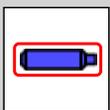
シートベルト・プリテンションナー



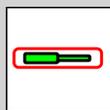
ボディ・レイインフォースメント



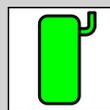
コントロール・ユニット



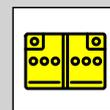
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

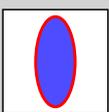
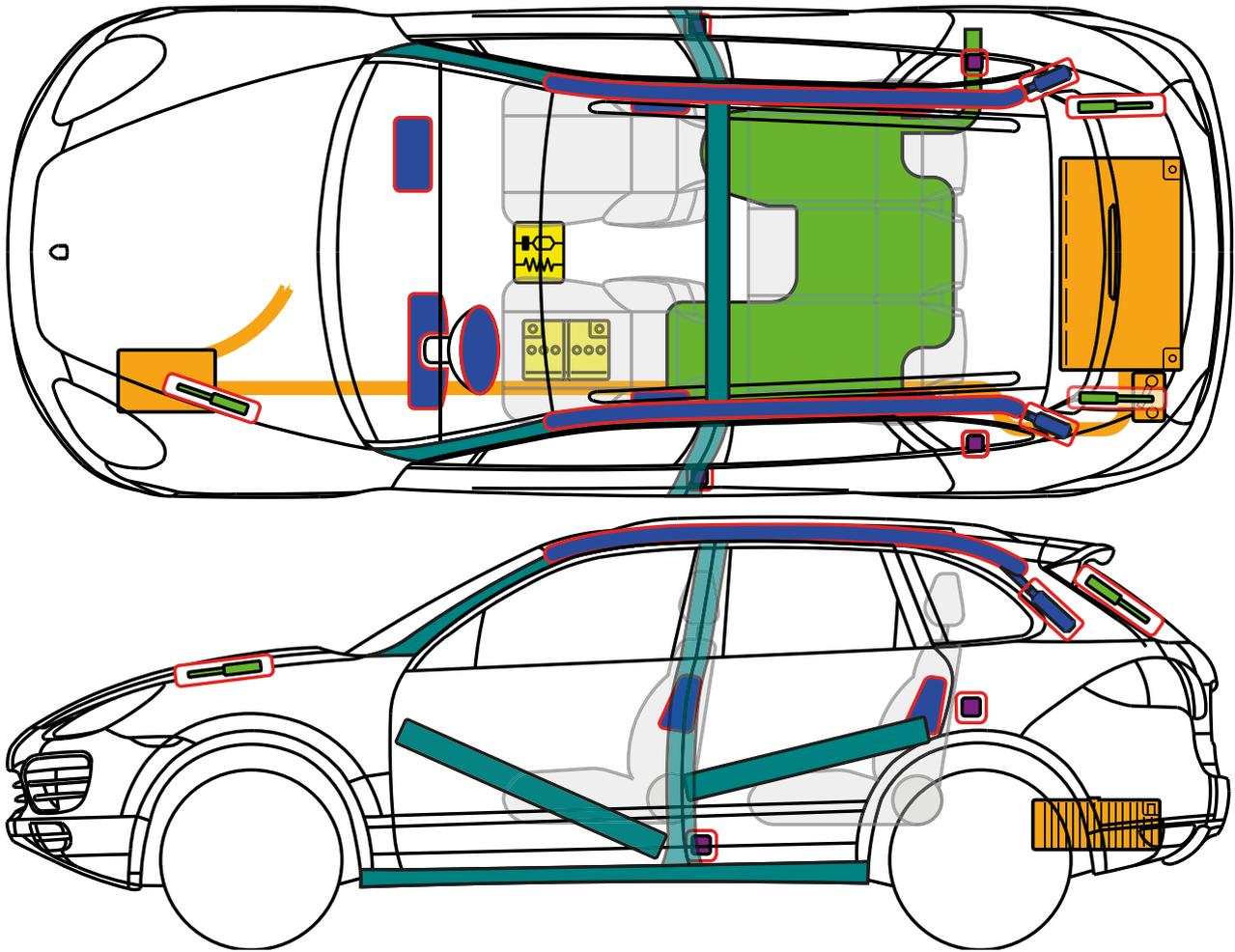


バッテリー

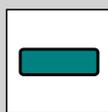


Porsche AG, Cayenne S Hybrid (92A)
SUV

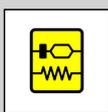
PORSCHE モデルイヤー2011以降



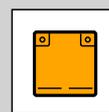
エアバッグ



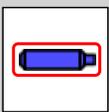
ボディ・レインフォースメント



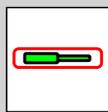
コントロール・ユニット



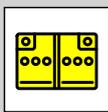
高電圧バッテリー



ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



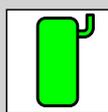
12V
バッテリー



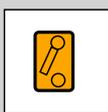
高電圧ケーブル/構成部品



シートベルト・プリテンショナー



フューエル・タンク



高電圧遮断機

車両の識別とマーク

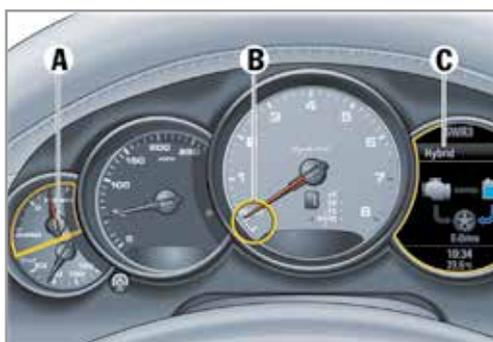
Cayenne S Hybridの識別特徴



エンジン・カバーの「Hybrid」ロゴ



左右フェンダーの「Hybrid」ロゴ



インストルメント・クラスター:

A = Eパワー・メーター

B = READYインジケーター

C = マルチファンクション・ディスプレイに表示されるエネルギー・フロー

ハイブリッド構成部品のマーク



全ての高電圧コンポーネントには警告ラベルが貼られています。



エンジン・コンパートメント内ロック式プラスチック・カバーに警告ラベルが貼られています。

高電圧ケーブルには全てオレンジ色の絶縁カバーが装着されています。

ハイブリッドシステムに関する安全情報

車載高電圧システムのコネクター、ケーブル、ソケットは損傷していない状態であれば触れても安全です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、感電による死亡または重傷を負うおそれがあります！

高電圧コンポーネントの取り扱いを誤ると、重傷を負うおそれがあります。

- 作動中の高電圧コンポーネントには手を触れないでください。
- 車載高電圧システムに使用されているオレンジ色の高電圧ケーブルを破損させないでください。
- 車載高電圧システムが停止した状態であっても、高電圧バッテリーに電圧が残っている場合があります。高電圧バッテリーを破損、または分解しないでください。

パッシブ・セーフティ・システムおよび高電圧システムの停止

⚠ 警告 停車中、電気モーターは無音の状態になります！

停車時、電気モーターから音は発生しないため、車両が発進可能な状態であるかを作動音だけで判断することはできません。

- エンジンの作動音が聞こえない状態であっても、車両が発進可能な場合があります。
- セレクター・レバーを「P」または「N」レンジに入れた場合、高電圧バッテリーの充電量によっては内燃エンジンが自動的に始動することがあります。

注意 エアバッグとシート・ベルト・プリテンショナーが作動した事故の場合

エアバッグとシート・ベルト・プリテンショナーが作動するような事故が起きた場合、高電圧システムは自動的に停止します。

注意 エアバッグとシート・ベルト・プリテンショナーが作動していない事故の場合

以下の手順に従って、エンジン・システムおよび高電圧システムを確実に停止させてください。

1. イグニッション・キーを「OFF」の位置に回します。

2. 運転席下にある12Vバッテリーの接続を切り離します。

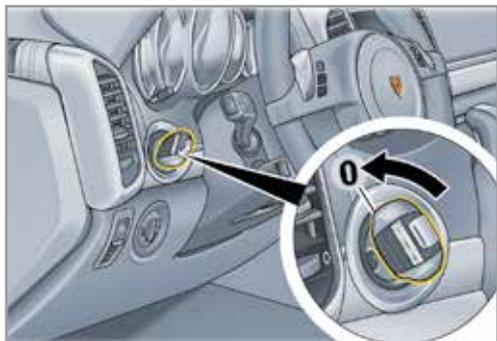
イグニッションおよび12Vバッテリーのいずれにも手が届かない場合:

1. ラゲッジ・コンパートメントの12Vコネクターを外します。

取扱説明書に記載されているその他の解除方法（例: サービスプラグの取り外し）は、有資格者のみが行ってください。

イグニッションの停止

以下に記載された高電圧システムの停止方法は、通常のイグニッション・キーを備えた車両、およびポルシェ・エントリ&ドライブ・システムを装備した車両のいずれにも適用されます。



1. イグニッション・キーを「OFF」 (0の表示) の位置に回します。

- 高電圧システムを停止すると、システム内の電圧は遮断されます。
- エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

12Vバッテリー接続の切り離し



1. 可能であれば、運転席のシートを最後方まで移動させます。(-1-)
2. カーペットの図の箇所を外します。(-2-)



3. 12Vバッテリーのアース・ケーブルをネジ式端子から切り離します。(-3-)

- パッシブ・セーフティ・システム (エアバッグおよびベルト・テンショナー) の作動が解除されます。

イグニッションまたは12Vバッテリーに手が届かない場合

ラゲッジ・コンパートメントの12Vコネクタを外します。



1. ラゲッジ・コンパートメント・カバーを開きます。
12Vコネクタは高電圧バッテリーの左側にあります。
2. 12Vコネクタを外します。

→ 高電圧システムを停止すると、システム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

その他の事故の場合

車両の水没

水没した車両にはさまざまな危険性が存在します。
車両を引き揚げた際には、以下の手順を実行してください。

1. 車内から水を排出します。
2. 高電圧システムを停止させます。

車両火災

適切な消火剤:

水(H₂O)

バッテリーの発火

バッテリーの発火に適した消火剤:

乾燥砂、二酸化炭素(CO₂)

⚠ 警告 バッテリー・モジュールは高温になると爆発する可能性があります！

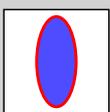
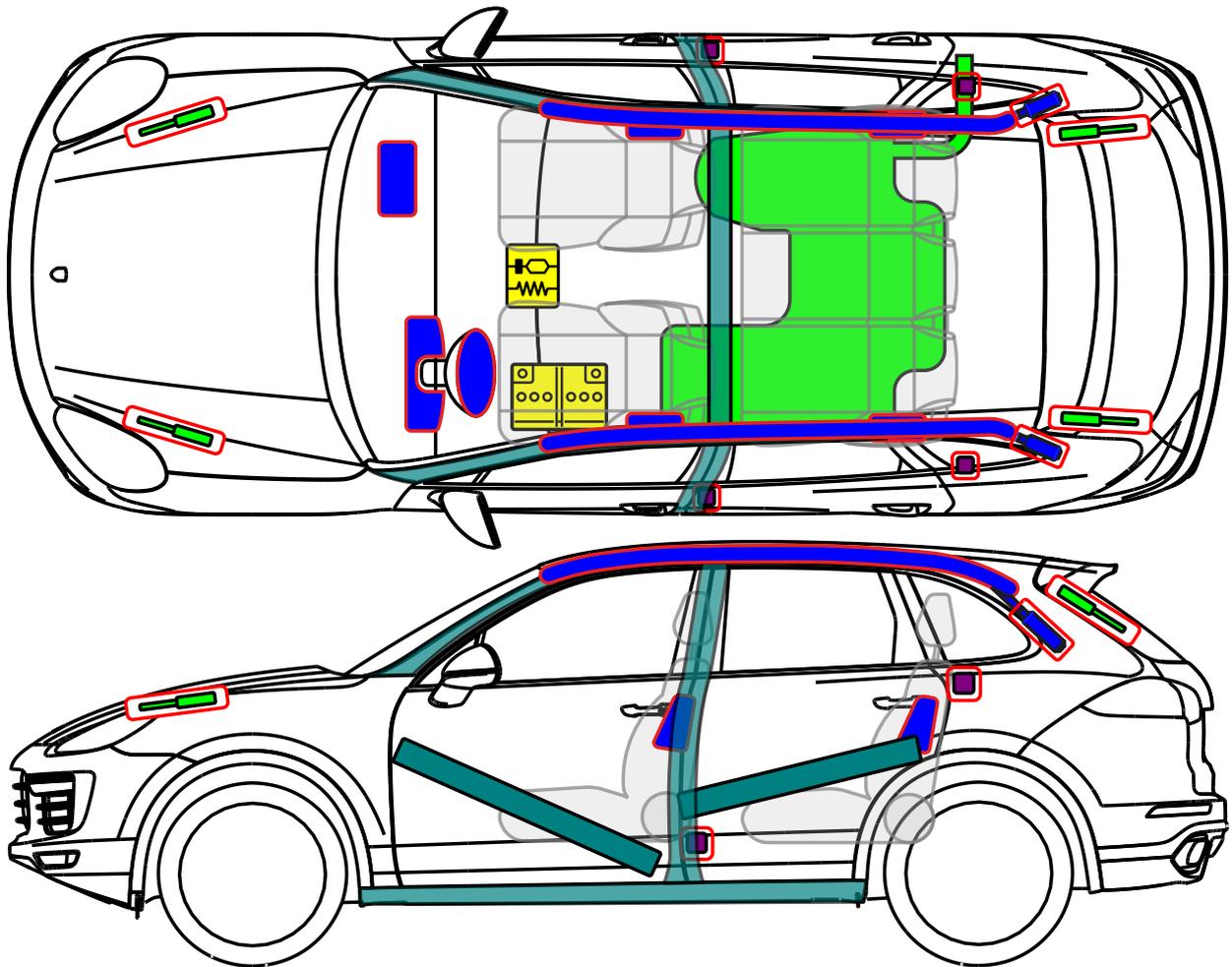
高電圧バッテリーの温度が極めて高くなると、バッテリー・モジュールは爆発する可能性があります。

→ 消火活動は安全な距離を保ったうえで行ってください。



Porsche AG, Cayenne/S/GTS/Turbo/Diesel/S Diesel/
Turbo S (92A) SUV

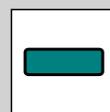
PORSCHE モデルイヤー2015以降



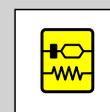
エアバッグ



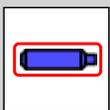
シートベルト・プリテンションャー



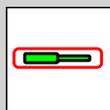
ボディ・レインフォースメント



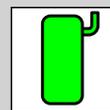
コントロール・ユニット



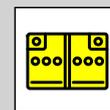
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

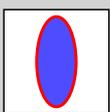
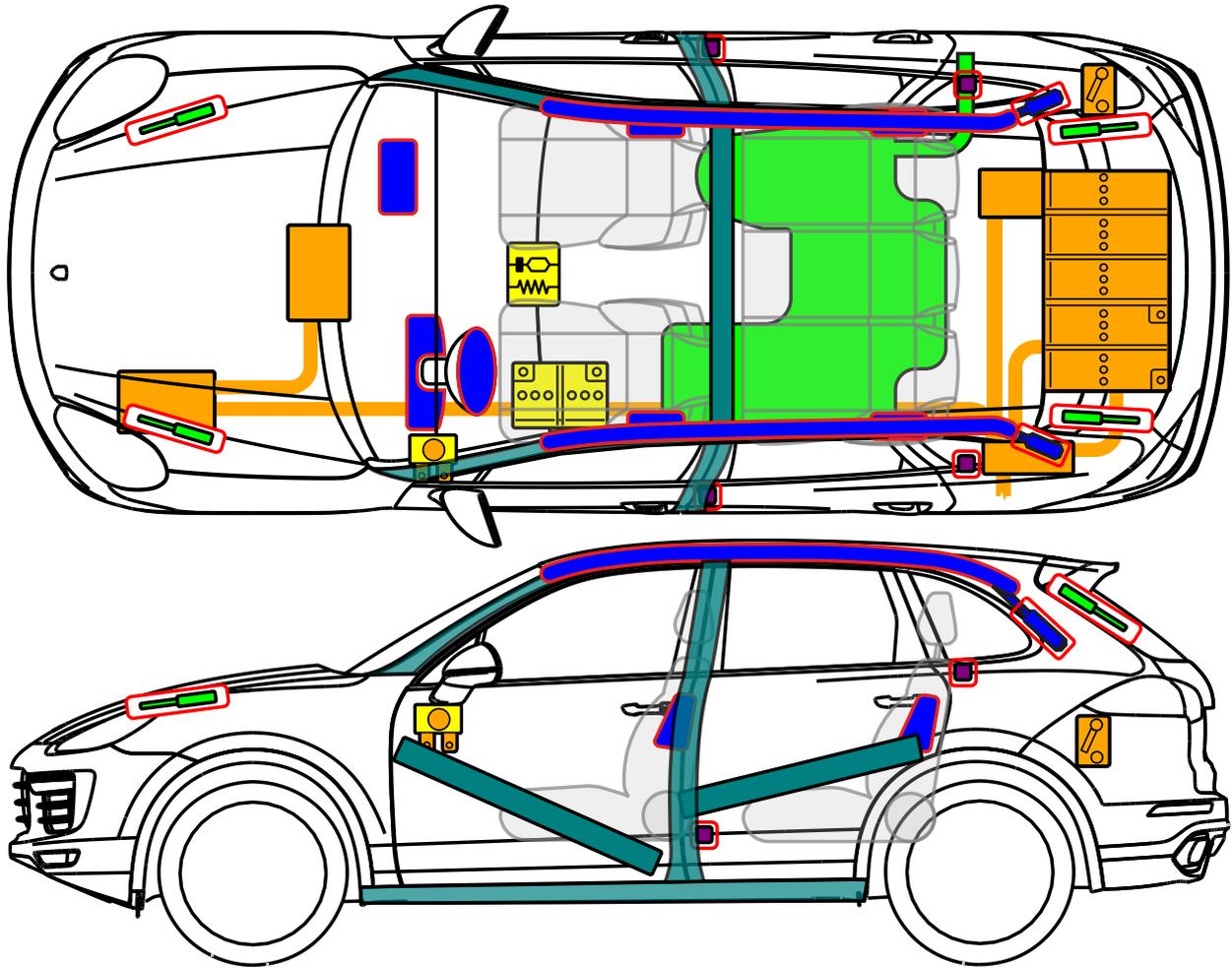


12 V
バッテリー

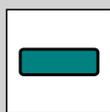


Porsche AG, Cayenne S E-Hybrid (92A)
SUV

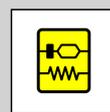
PORSCHE モデルイヤー2015以降



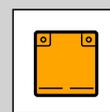
エアバッグ



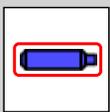
ボディ・レ
インフォー
スメント



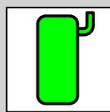
コンロー
ール・ユニッ
ット



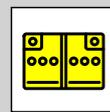
高電圧バ
ッテリー



ガス・ジェ
ネレーター



フューエ
ル・タンク



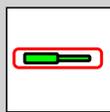
12 V
バッテリー



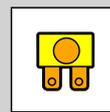
高電圧ケー
ブル/構成
部品



シートベ
ルト・プ
リテンシ
ョナー



ガス・スト
ラット



ヒューズ・
ボックス



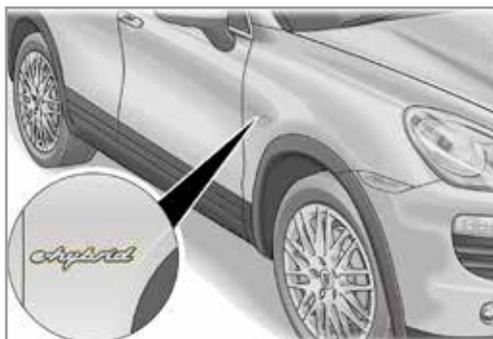
高電圧
遮断機

車両の識別とマーク

Panamera S E-Hybridの識別特徴-標準装備



エンジン・カバーの「e-hybrid」ロゴ

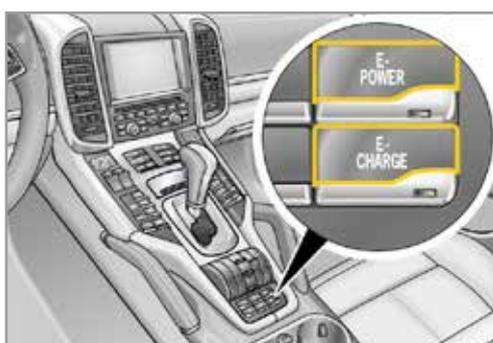


左右ドアの「e-hybrid」ロゴ



インストルメント・クラスターの

A = battery charge state,
B = E-Power meter indicator,
C = 'e-hybrid' logo



E-POWERボタンと**E-CHARGE**ボタン (センタ・コンソール上)



車両充電接続口は車両後方左側の充電ソケット・リッド背後にあります

ハイブリッド構成部品のマーク

	<p>全ての高電圧コンポーネントには警告ステッカーが貼られています。</p>
	
	

全ての高電圧ラインに使用するオレンジ色の絶縁

ハイブリッド・システムに関する安全情報

高電圧車両電気・システムのプラグ、コネクタ、ケーブル、ソケットは損傷していない状態であれば触れても安全です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、感電による死亡または重傷を負うおそれがあります。

高電圧コンポーネントの取り扱いを誤ると、高電圧や電流が人体に流れ、重傷を負うおそれがあります。

- 作動中の高電圧コンポーネントには手を触れないでください。
- 高電圧車両電気・システムに使用されているオレンジ色の高電圧ラインを破損させないでください。
- 車載高電圧システムが停止した状態であっても、高電圧バッテリーに電圧が残っている場合があります。高電圧バッテリーを破損、または分解しないでください。

パッシブ・セーフティ・システムおよび高電圧システムの停止

警告 停車中、電気モータは無音の状態になります。

停車時、電気モータから音は発生しないため、車両が発進可能な状態であるかを作動音だけで判断することはできません。

- エンジンの作動音が聞こえない状態であっても、車両が発進可能な場合があります。
- イグニッションをONにすると、高電圧バッテリーの充電量によっては内燃エンジンが自動的に始動することがあります。

注意 HVシステムの解除

エアバッグまたはシート・ベルト・プリテンショナが作動するような事故が起きた場合、高電圧システムは自動的に停止します。

高電圧システム の作動を確実に解除するため、アクセシビリティに応じて**緊急解除方法**として切り離しポイント1次または2次を使用します。

1. 緊急切り離しポイント1次：イグニッション・キーを「OFF」にし、ラゲッジ・コンパートメント右リヤの12Vサービス・プラグ（フラグ表示）を抜きます。
2. 緊急切り離しポイント2次：イグニッション・キーを「OFF」にし、フロント左側のヒューズ・ボックスから40番ヒューズ（フラグで表示）を引き抜きます。

ワークショップ・マニュアルに記載されているその他の解除方法は、有資格者のみが行ってください。

注意 パッシブ・セーフティ・システムの解除

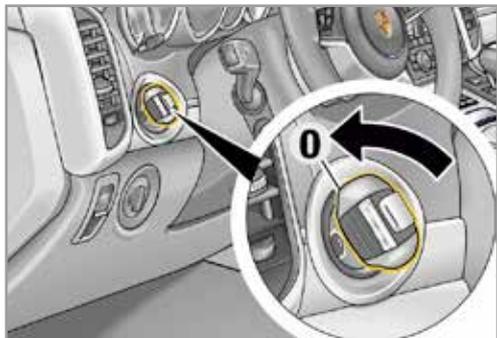
以下の手順に従って、**パッシブ・セーフティ・システム**(エアバッグおよびシートベルト・プリテンショナ)を確実にOFFにしてください：

1. 運転席フットウェルにある12Vバッテリーの接続を切り離します。12Vバッテリーの接続切り離し後の待機時間は1分です。
2. 緊急切り離しポイント1次および2次にて高電圧システムのスイッチをOFFにし、車載12Vバッテリー・ネットワークに電圧が無いことを確認します。

高電圧システムの解除

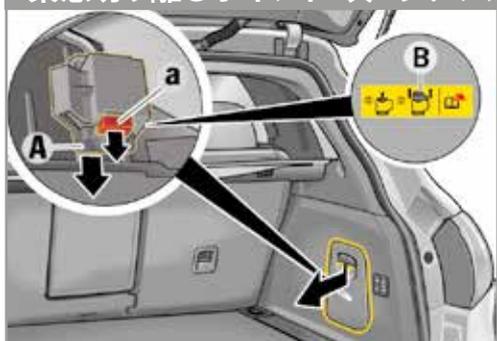
イグニッションの停止

以下に記載された高電圧システムの停止方法は、通常のイグニッション・キーを備えた車両、およびボルシェ・エントリ&ドライブ・システム (キーレス・エントリ・システム) を装備した車両のいずれにも適用されます。どちらにしても、イグニッション・キーをまず「OFF」にする必要があります。



1. イグニッション・キーを「OFF」 (-0-の表示) にします。

緊急切り離しポイント1次:ラゲッジ・コンパートメント右リヤの12Vサービス・プラグを抜きます。

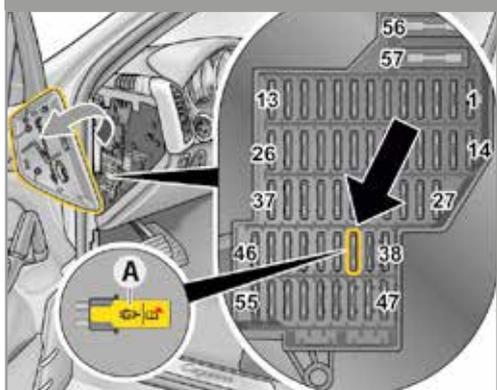


1. 12Vサービス・プラグを抜きます。
2. -a-のプラグを抜き、-A-サービス・プラグを開きます (-B-のプラグで表示)。

→ 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

緊急切り離しポイント2次:ダッシュボード左側のヒューズ・ボックスから40番ヒューズを取り外します。



1. ダッシュボード左側のヒューズ・ボックスのリッドを開きます。
2. **40番ヒューズ** (フラグ**A**で表示) を引き抜きます。

→ 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

パッシブ・セーフティ・システムの解除

12Vバッテリー接続の切り離し



ジャンプスタート・ケーブルが車両に接続されていないことを確認します。

1. 可能であれば、運転席のシートを後方まで移動させます。(-1-)
2. 左フットウェルのセクション (-2-)のカーペットを取り外します。



3. ネジ部の接続(-3-) から12Vバッテリーのマイナス・ケーブルを切り離し、誤って接触しないよう固定します(-4-)。

→ さらに緊急切り離しポイントにて高電圧システムを解除します。

→ パッシブ・セーフティ・システム (エアバッグおよびシート・ベルト・プリテンショナ) の作動が解除されます。12Vバッテリーの接続切り離し後の待機時間は1分です。

その他の事故の場合

車両の水没

水没した車両にはさまざまな危険性が存在します。車両を引き揚げた際には、以下の手順を実行してください：

1. 車内から水を排出し、
2. 高電圧システムの解除を開始します。

車両/バッテリー火災

適切な消火剤：

リチウム・イオン電池を冷却するための大量の水(H₂O)

バッテリーの発火

バッテリーの発火に適した消火剤：

乾燥砂、二酸化炭素(CO₂)

⚠ 警告

バッテリー・セルは高温になると爆発する可能性があります。

高電圧バッテリーの温度が極めて高くなると、バッテリー・モジュールは爆発する可能性があります。

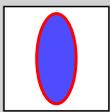
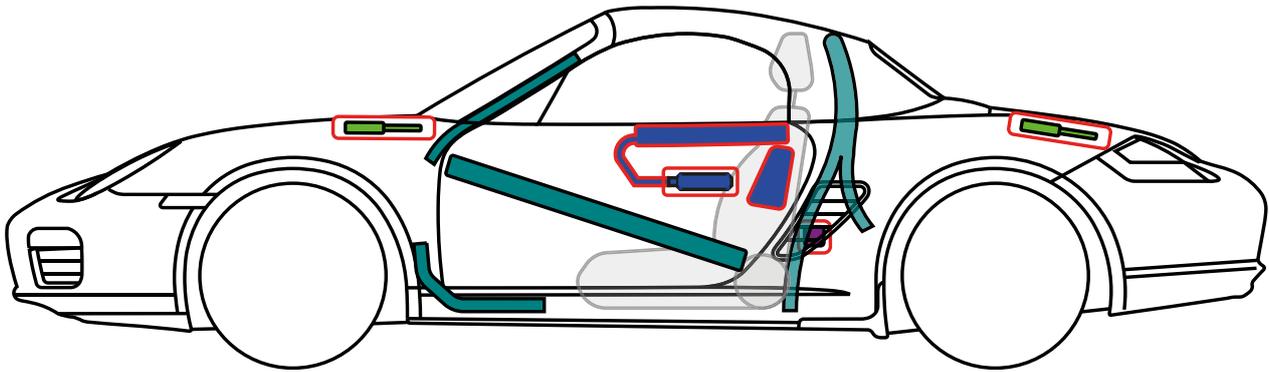
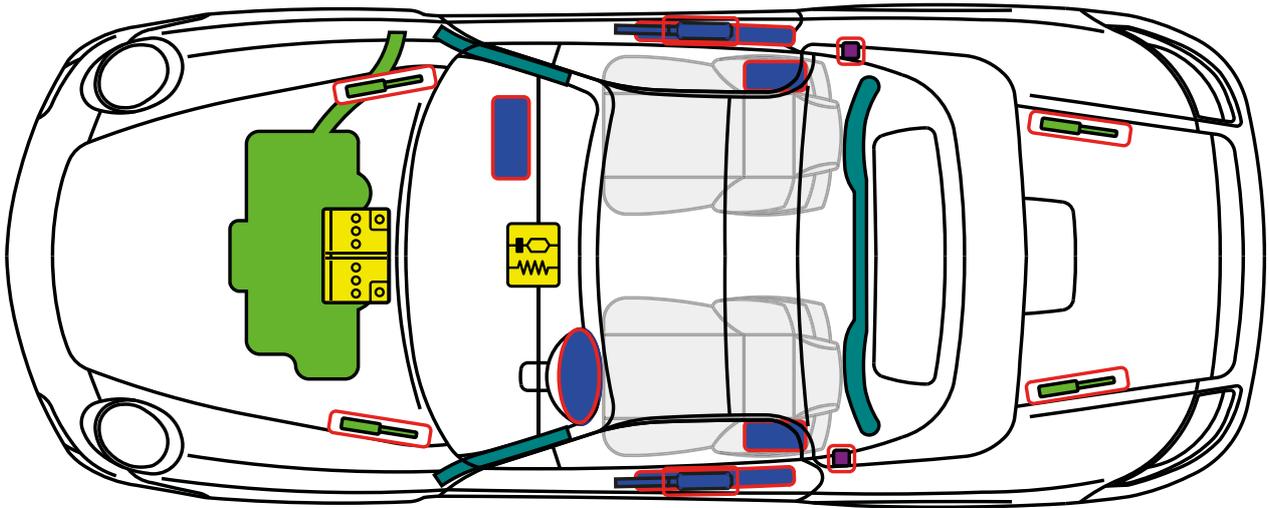
→ 消火活動は安全な距離を守った上で行ってください。



Porsche AG, Boxter/S/Spyder (987)

Cabriolet

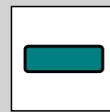
PORSCHE モデルイヤー2005以降



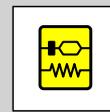
エアバッグ



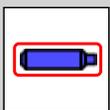
シートベルト・プリテンションナー



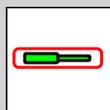
ボディ・レインフォースメント



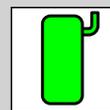
コントロール・ユニット



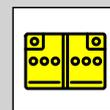
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



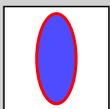
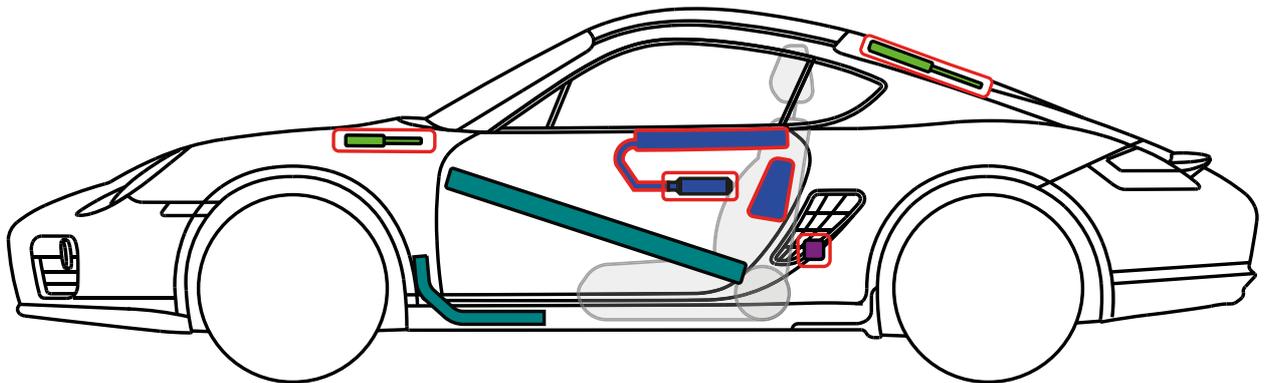
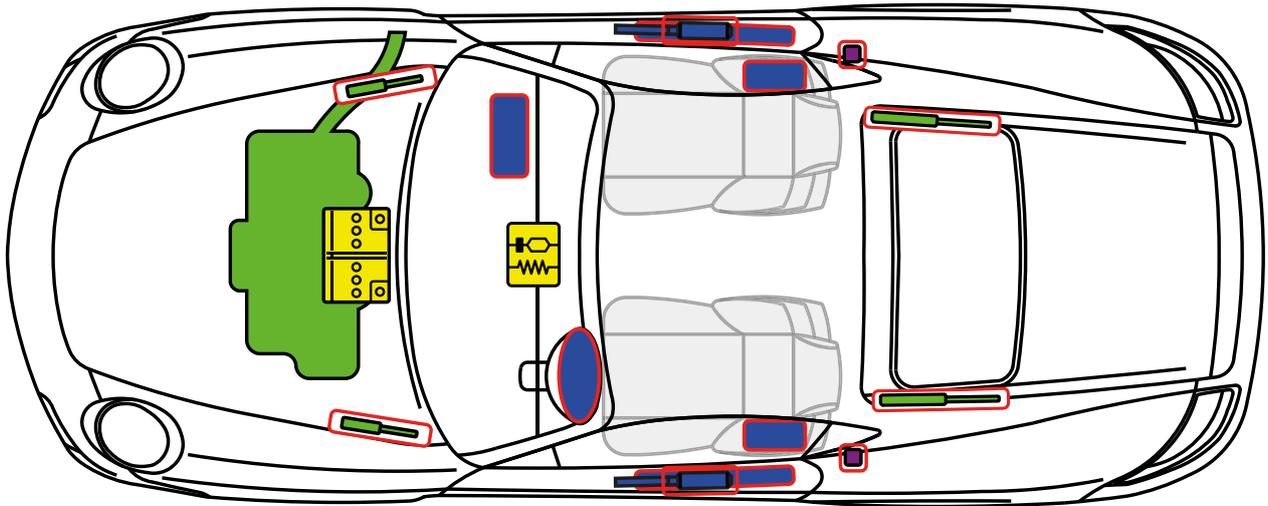
バッテリー



Porsche AG, Cayman/S/R (987)

Coupé

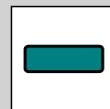
PORSCHE モデルイヤー2006以降



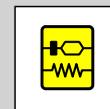
エアバッグ



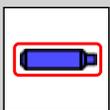
シートベルト・プリテンションナー



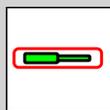
ボディ・レインフォースメント



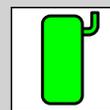
コントロール・ユニット



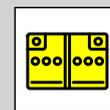
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

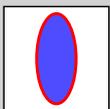
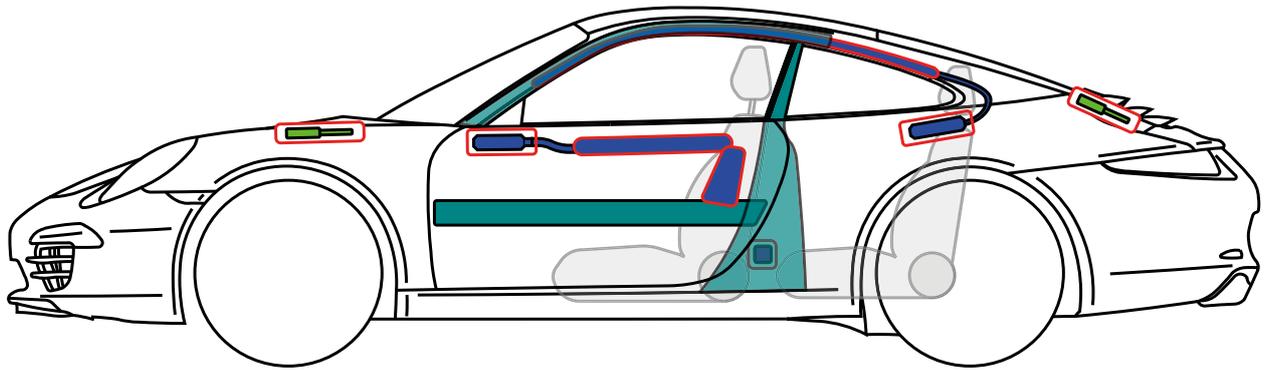
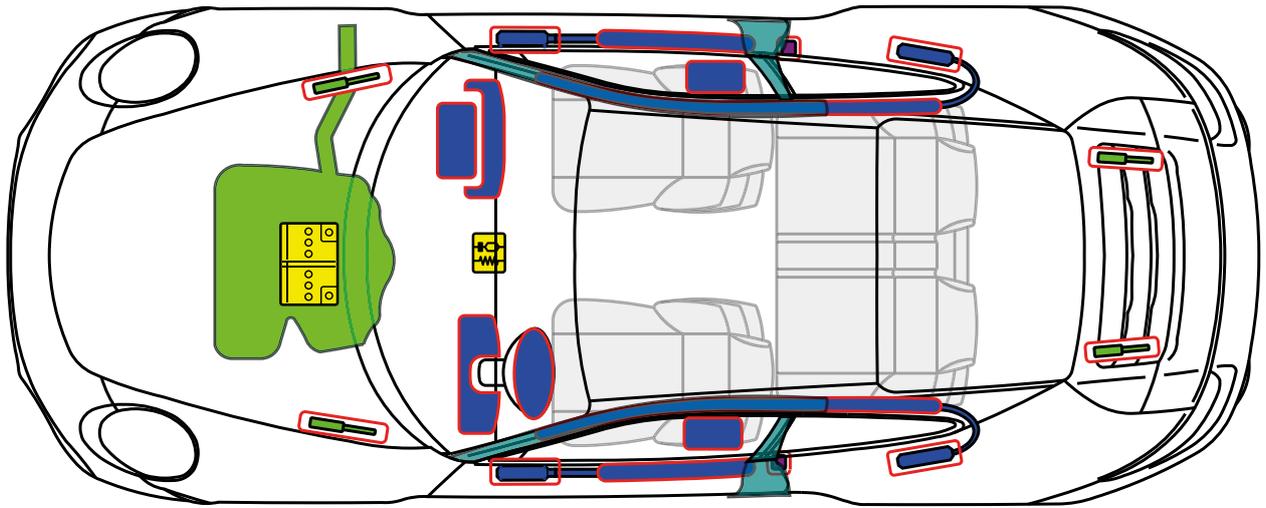


バッテリー



Porsche AG, 911 Carrera/S/4/4S/GTS/4 GTS/
Turbo/Turbo S (991) Coupé
モデルイヤー2012以降

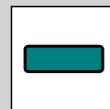
PORSCHE



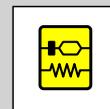
エアバッグ



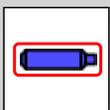
シートベルト・プリテンションナー



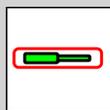
ボディ・レイインフォースメント



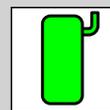
コントロール・ユニット



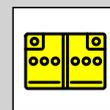
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

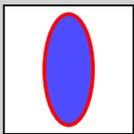
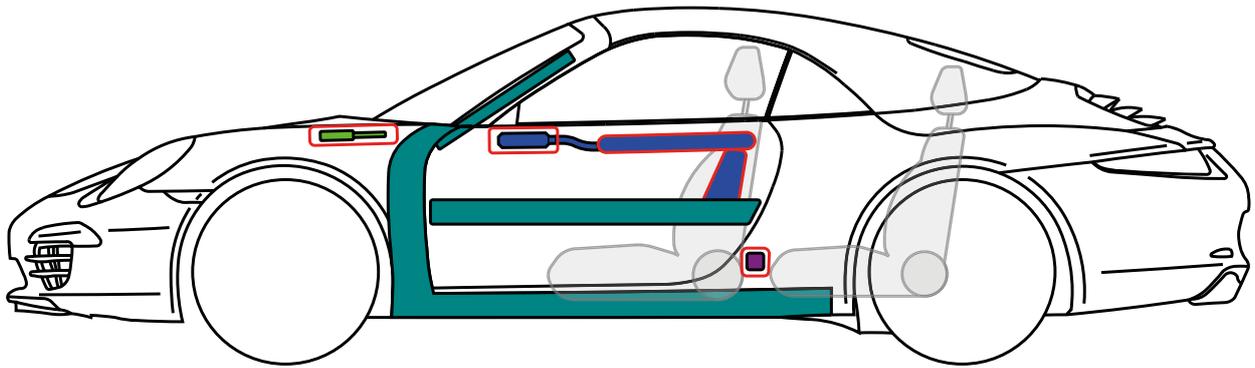
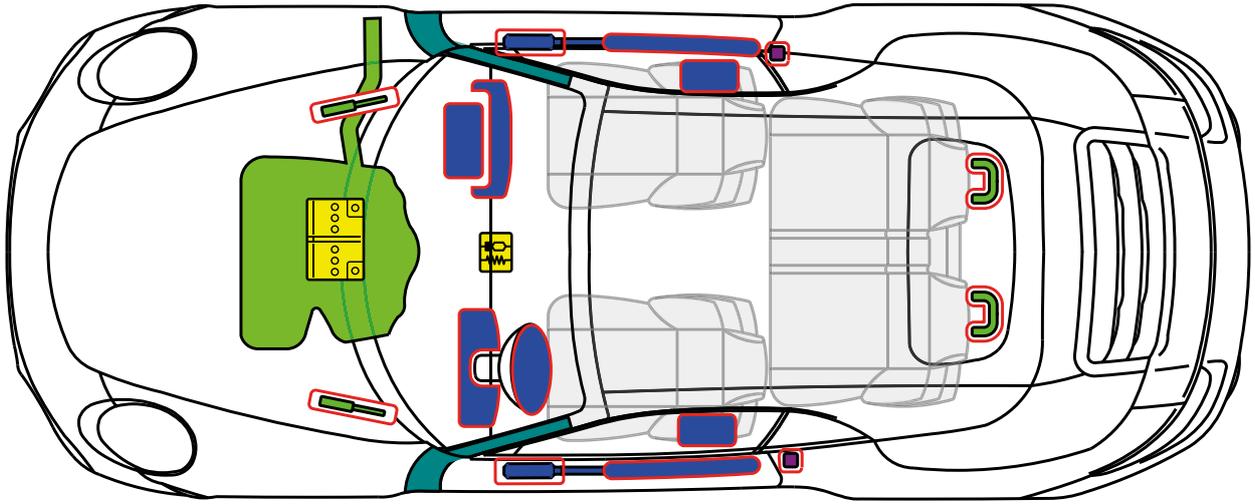


バッテリー

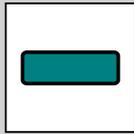


Porsche AG, 911 Carrera/S/4/4S/GTS/4GTS/
Turbo/Turbo S (991) Cabriolet

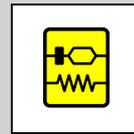
PORSCHE モデルイヤー2012以降



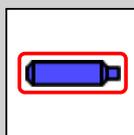
エアバッグ



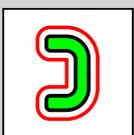
ボディ・レ
インフォー
スメント



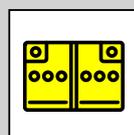
コントロー
ル・ユニット



ガス・ジェ
ネレーター



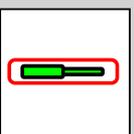
ロールオー
バー・プロ
テクション



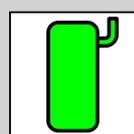
バッテリー



シートベ
ルト・プ
リテンシ
ヨナー



ガス・スト
ラット

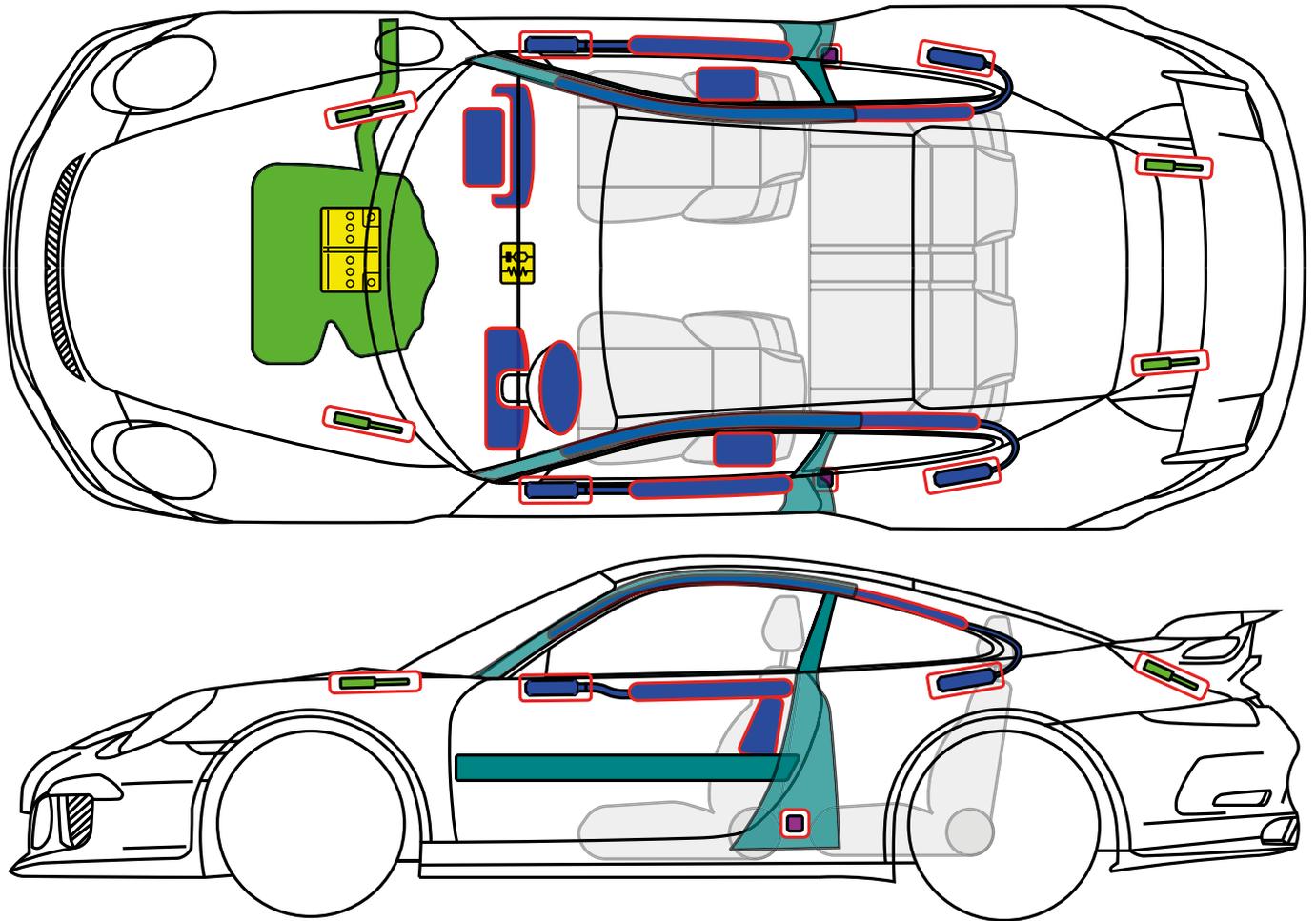


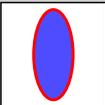
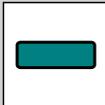
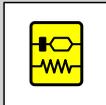
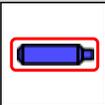
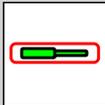
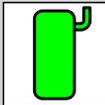
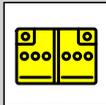
フューエ
ル・タンク



Porsche AG, 911 GT3/RS
(991) Coupé

PORSCHE モデルイヤー2014以降

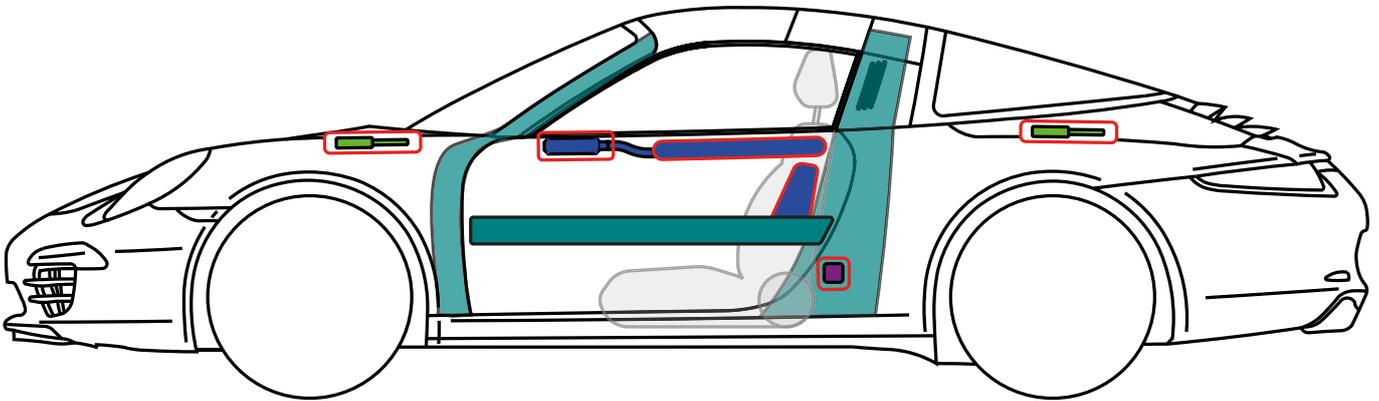
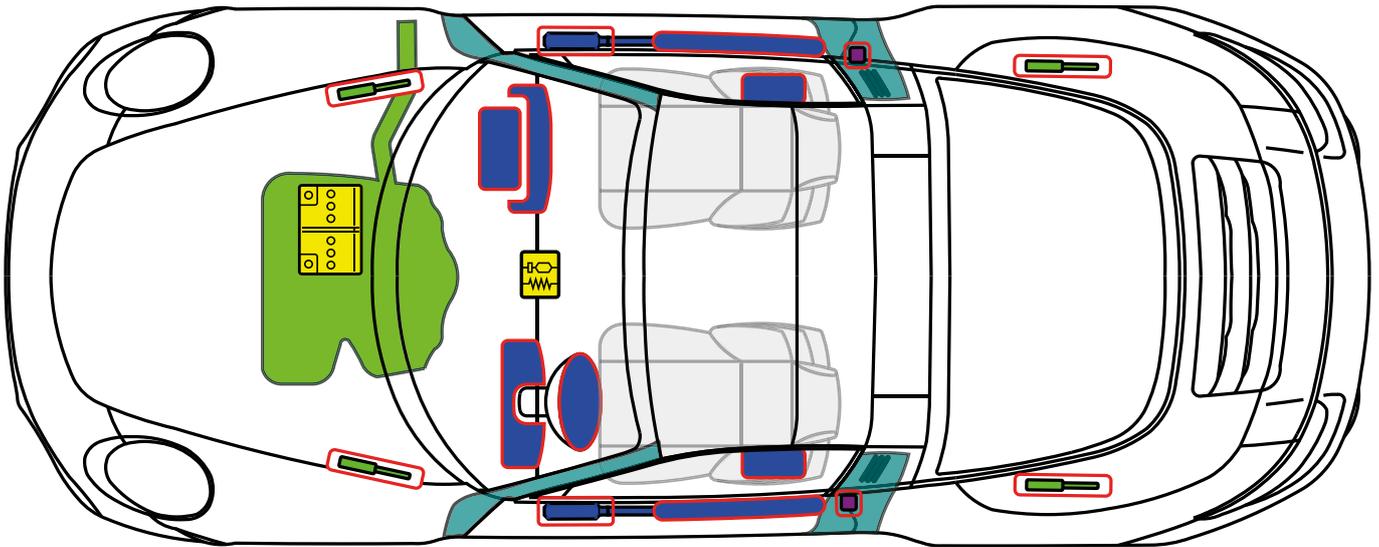


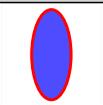
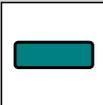
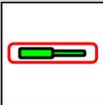
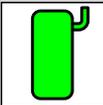
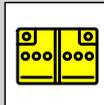
	エアバッグ		シートベルト・プリテンショナー		ボディ・レインフォースメント		コントロール・ユニット
	ガス・ジェネレーター		ガス・ストラット		フューエル・タンク		バッテリー



Porsche AG, 911 Targa 4/4S/GTS
(991) Coupé

PORSCHE モデルイヤー2014以降

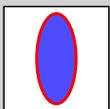
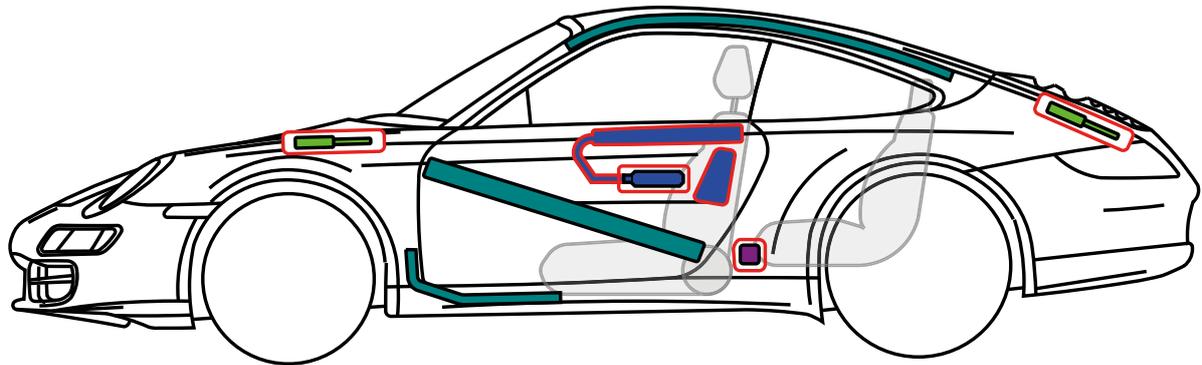
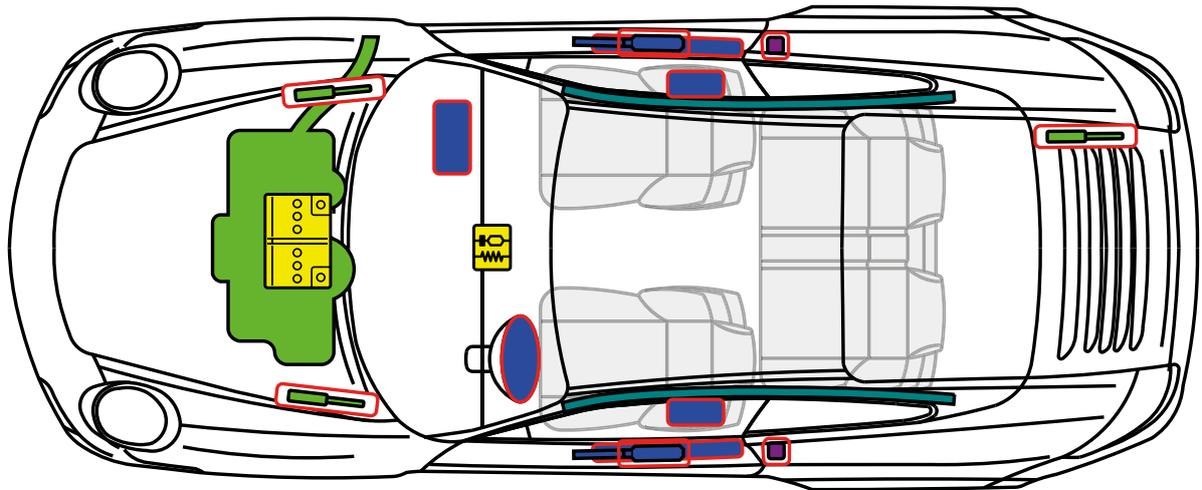


	エアバッグ		シートベルト・プリテンショナー		ボディ・レインフォースメント		コントロール・ユニット
	ガス・ジェネレーター		ガス・ストラット		フューエル・タンク		バッテリー



Porsche AG, 911 Carrera/S/4/4S/GTS/4 GTS
(1997) Coupé

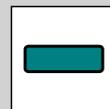
PORSCHE モデルイヤー2005以降



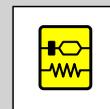
エアバッグ



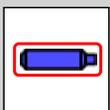
シートベルト・プリテンションナー



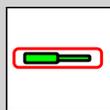
ボディ・レイインフォースメント



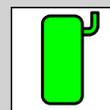
コントロール・ユニット



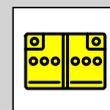
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

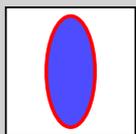
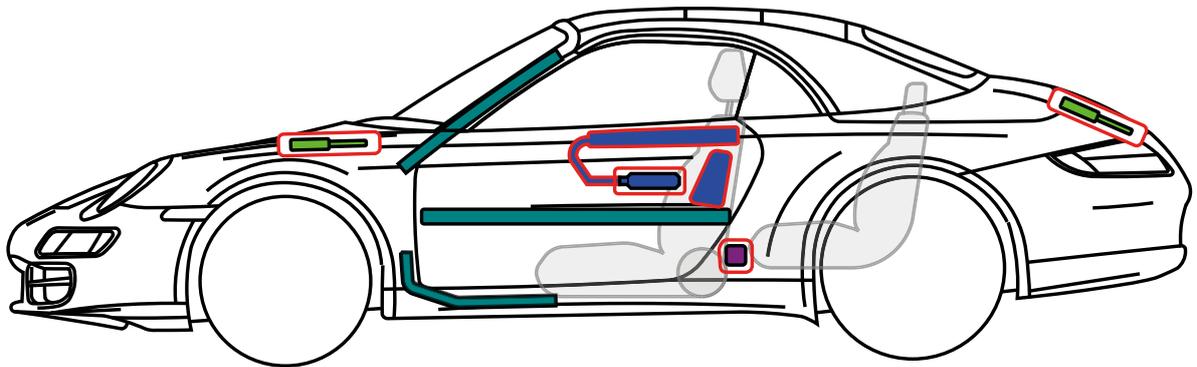
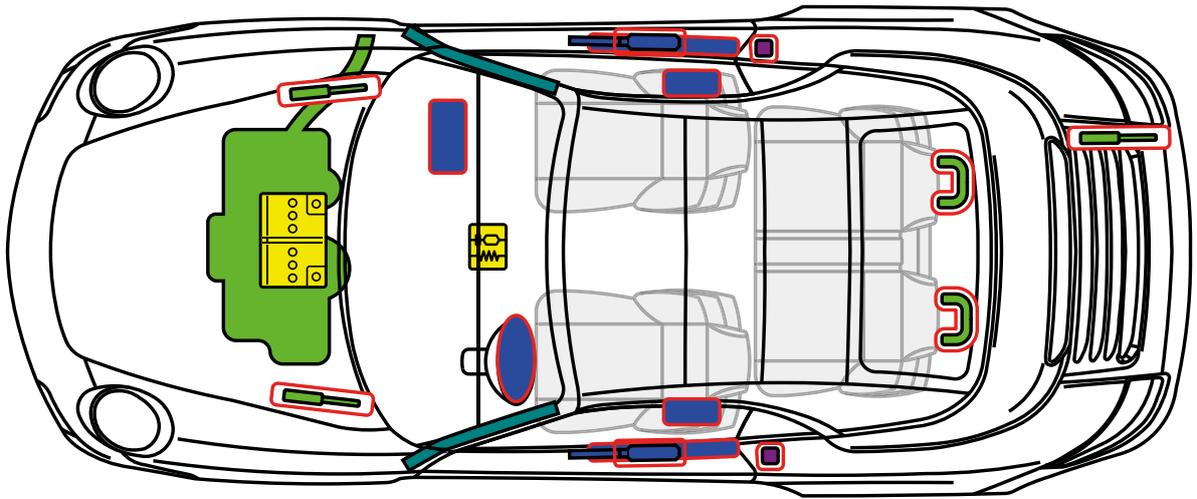


バッテリー

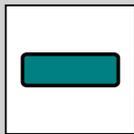


Porsche AG, 911 Carrera/S/4/4S/GTS/4 GTS/
Speedster (997) Cabriolet

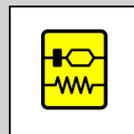
PORSCHE モデルイヤー2005以降



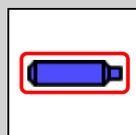
エアバッグ



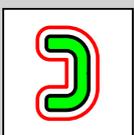
ボディ・レ
インフォー
スメント



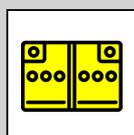
コンロー
ル・ユニ
ット



ガス・ジェ
ネレータ
ー



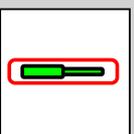
ロールオー
バー・プロ
テクション



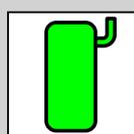
バッテリ



シートベ
ルト・プ
リテンシ
ヨナー



ガス・スト
ラット

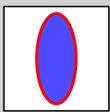
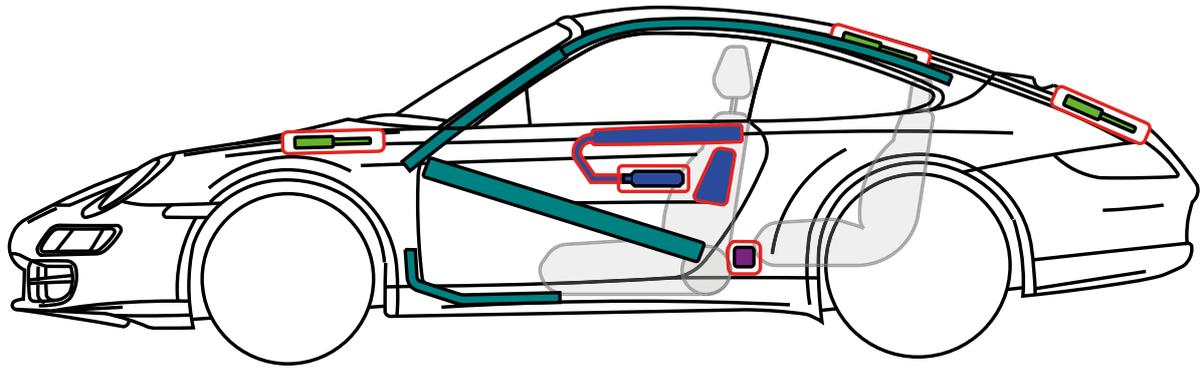
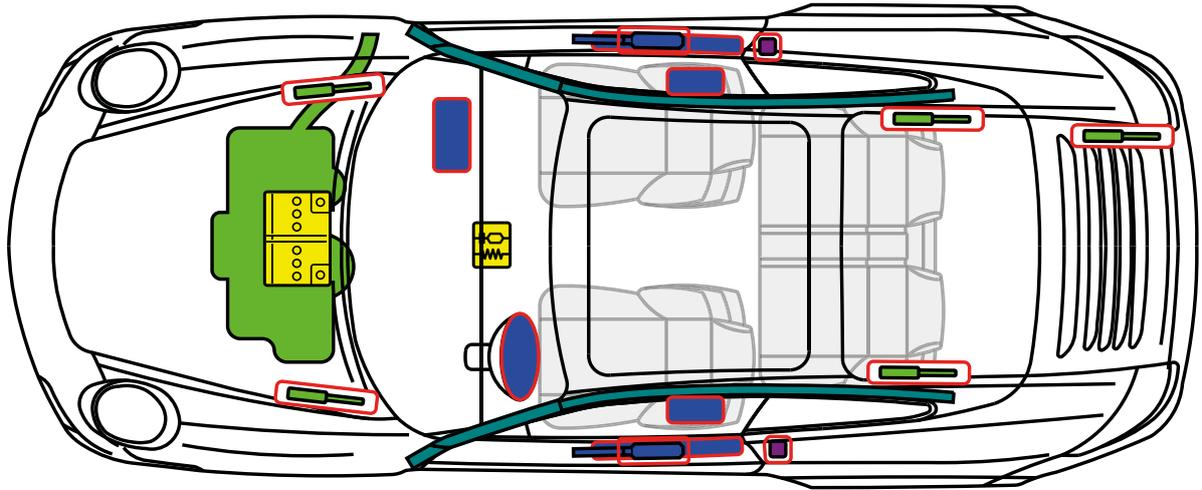


フューエ
ル・タンク



Porsche AG, 911 Targa 4/4S
(997) Coupé

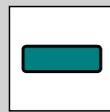
PORSCHE モデルイヤー2007以降



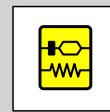
エアバッグ



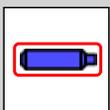
シートベルト・プリテンションナー



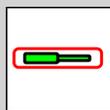
ボディ・レイインフォースメント



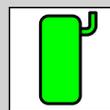
コントロール・ユニット



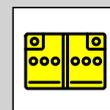
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



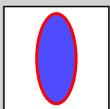
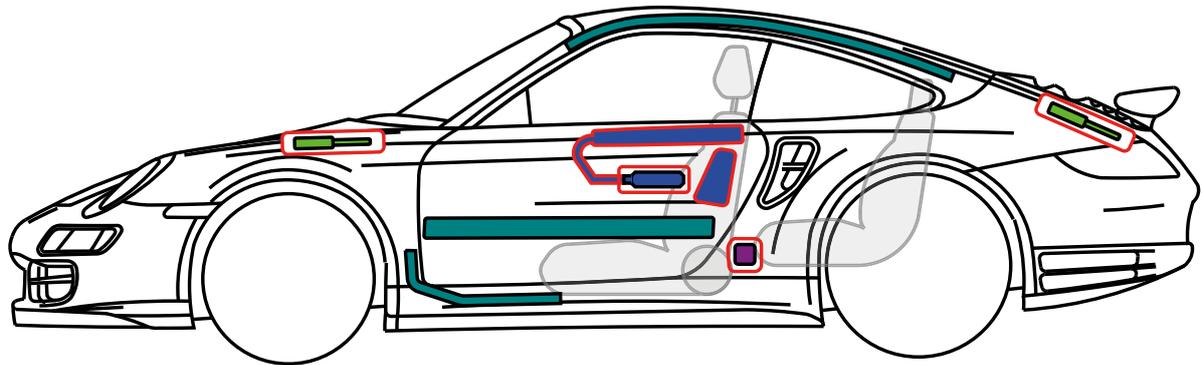
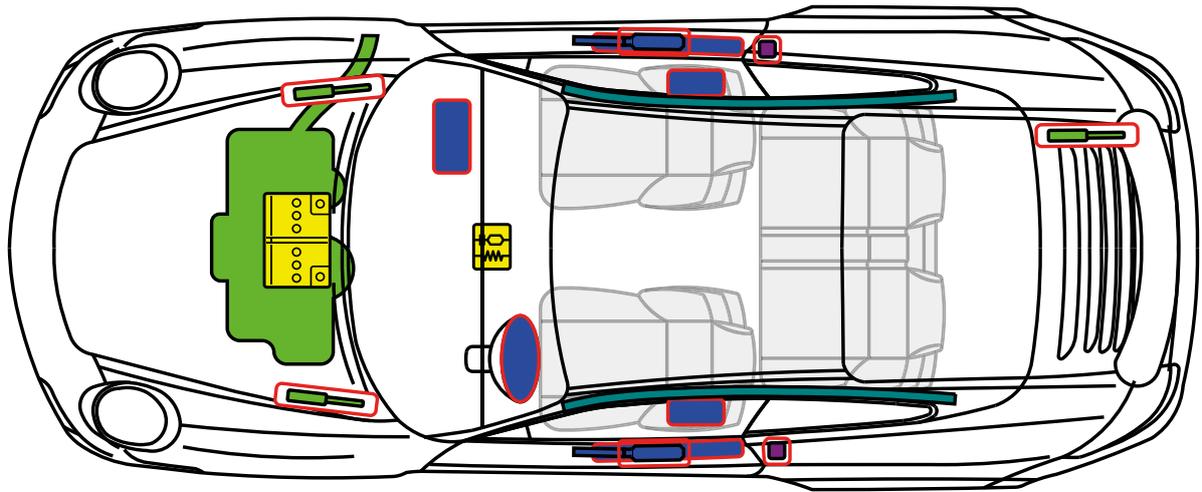
バッテリー



Porsche AG, 911 Turbo/S (997)

Coupé

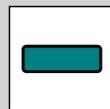
PORSCHE モデルイヤー2007以降



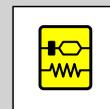
エアバッグ



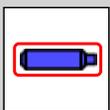
シートベルト・プリテンションナー



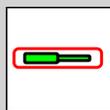
ボディ・レイインフォースメント



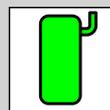
コントロール・ユニット



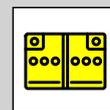
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



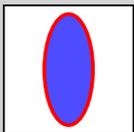
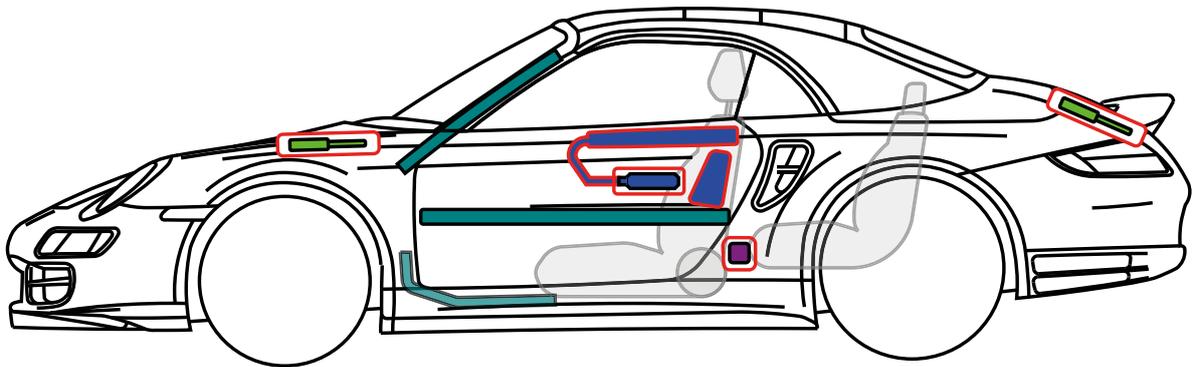
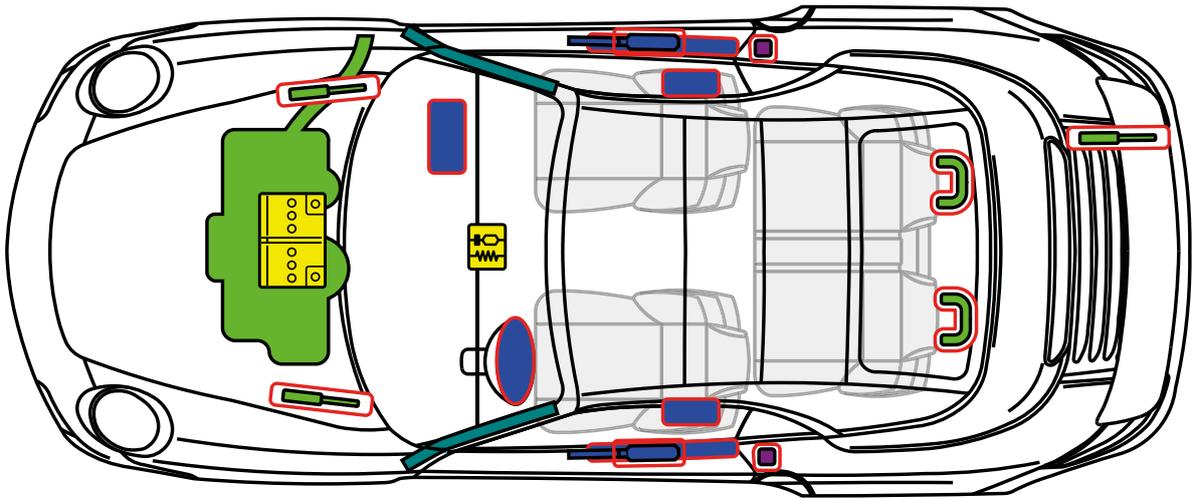
バッテリー



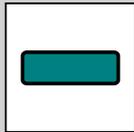
Porsche AG, 911 Turbo/S (997)

Cabriolet

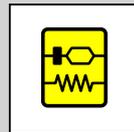
PORSCHE モデルイヤー2008以降



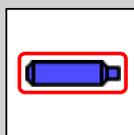
エアバッグ



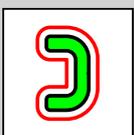
ボディ・レインフォースメント



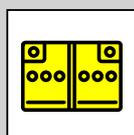
コントロール・ユニット



ガス・ジェネレーター



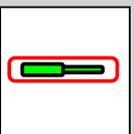
ロールオーバー・プロテクション



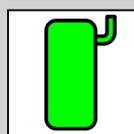
バッテリー



シートベルト・プリテンショナー



ガス・ストラット



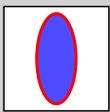
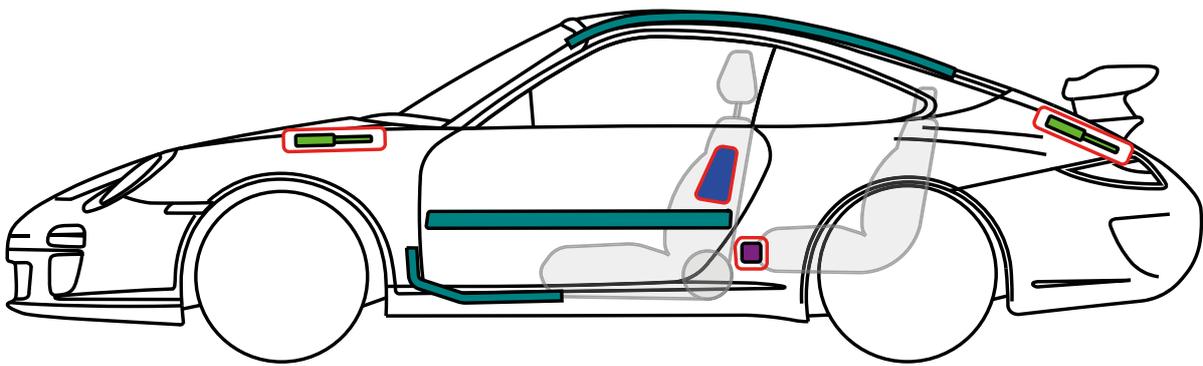
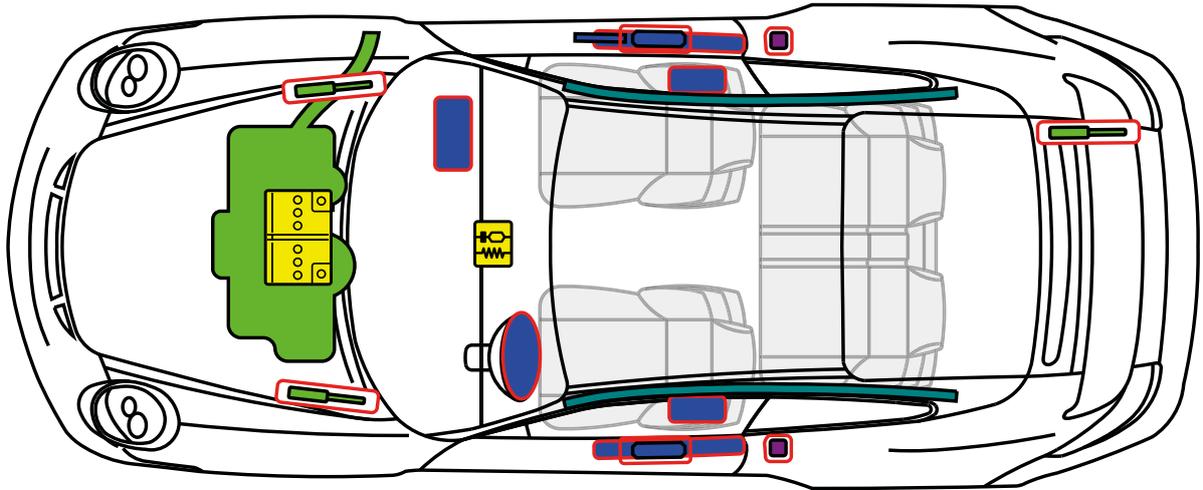
フューエル・タンク



Porsche AG, 911 GT3 (997)

Coupé

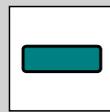
PORSCHE モデルイヤー2007以降



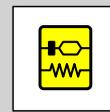
エアバッグ



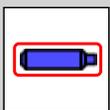
シートベルト・プリテンションナー



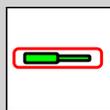
ボディ・レイインフォースメント



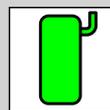
コントロール・ユニット



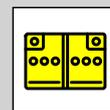
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



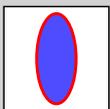
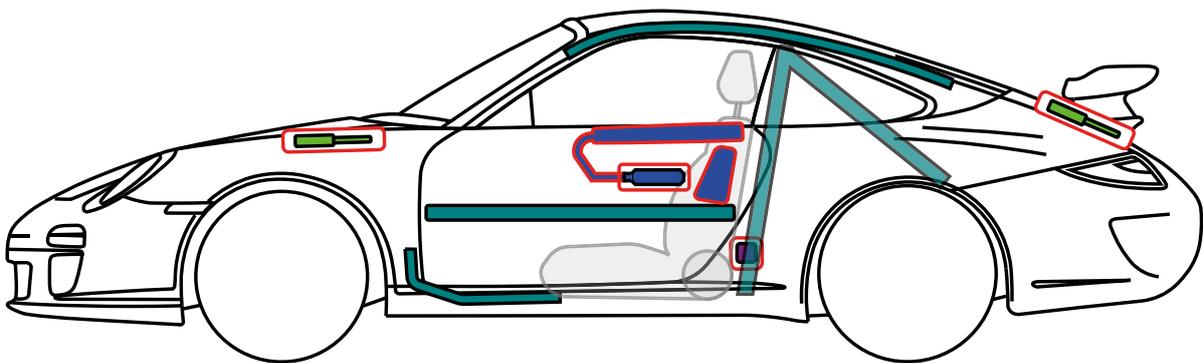
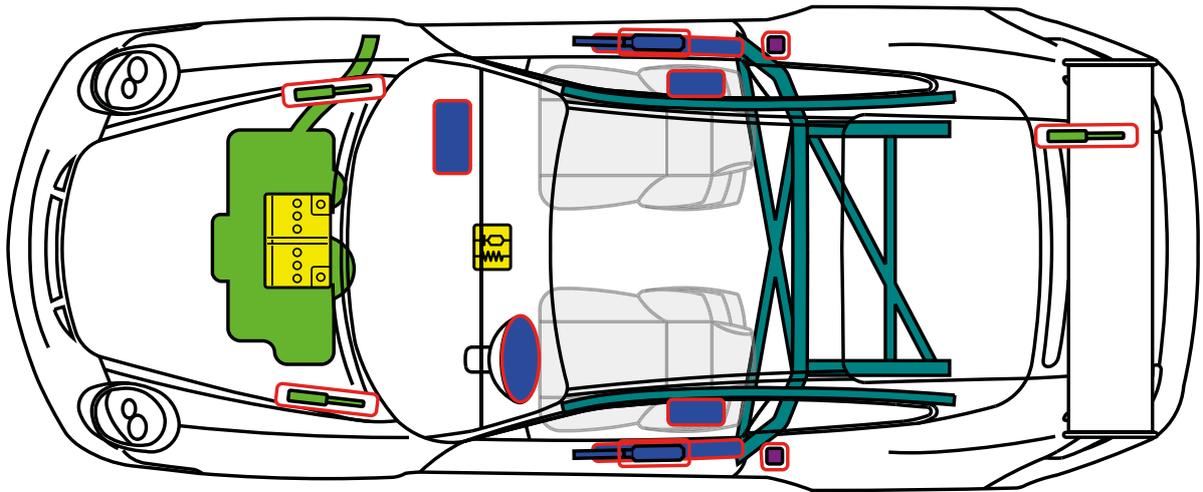
バッテリー



Porsche AG, 911 GT3 RS (997)

Coupé

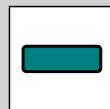
PORSCHE モデルイヤー2007以降



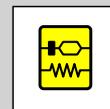
エアバッグ



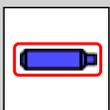
シートベルト・プリテンションナー



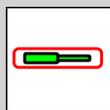
ボディ・レインフォースメント



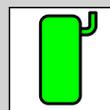
コントロール・ユニット



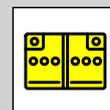
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



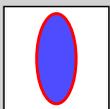
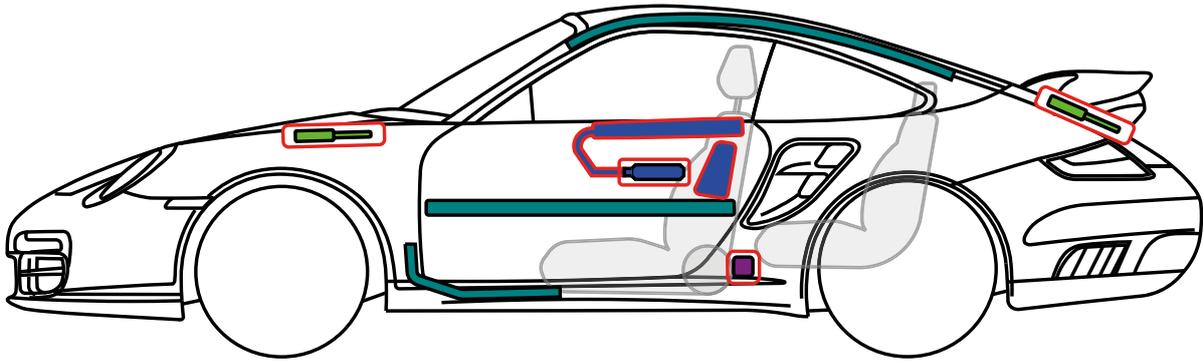
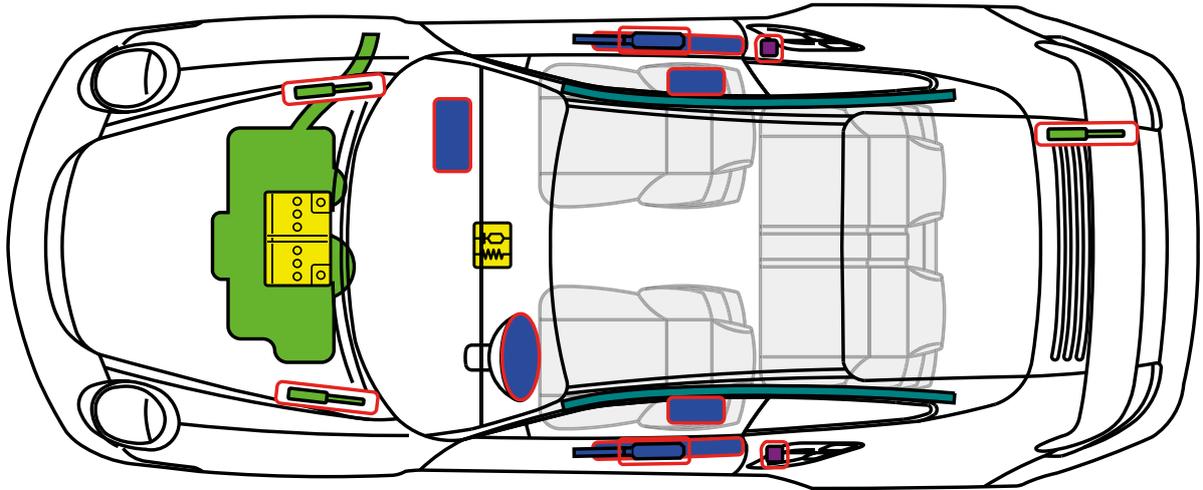
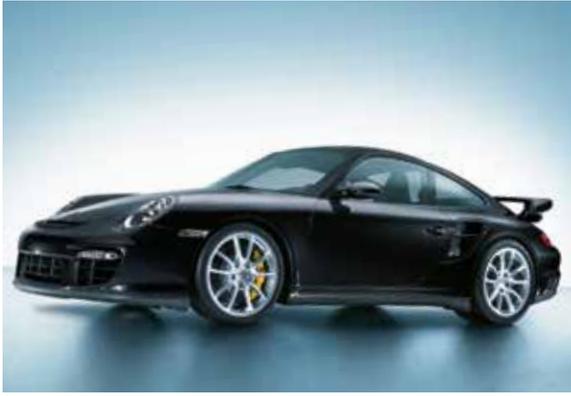
バッテリー



Porsche AG, 911 GT2 (997)

Coupé

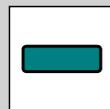
PORSCHE モデルイヤー2008以降



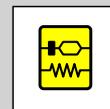
エアバッグ



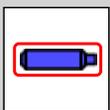
シートベルト・プリテンショナー



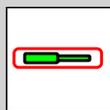
ボディ・レインフォースメント



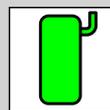
コントロール・ユニット



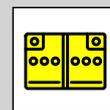
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



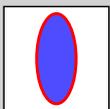
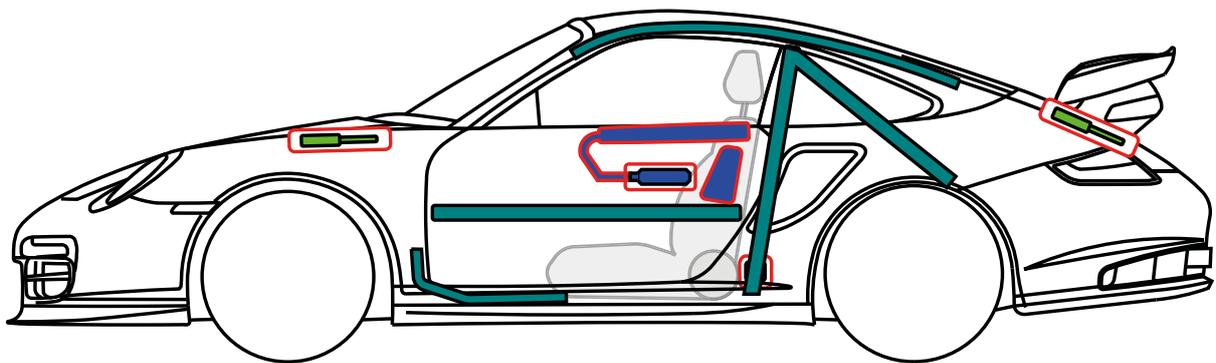
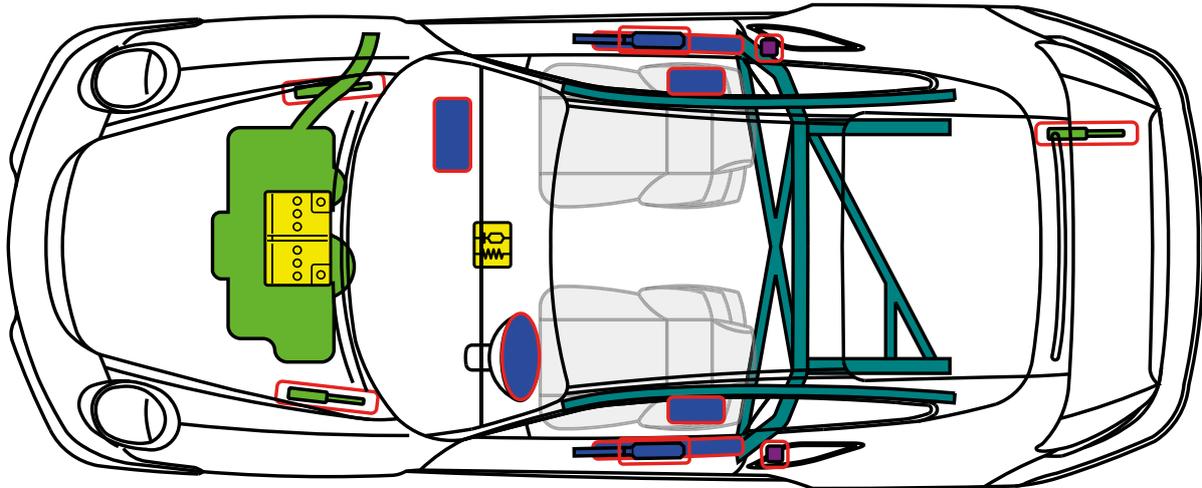
バッテリー



Porsche AG, 911 GT2 RS (997)

Coupé

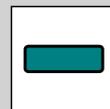
PORSCHE モデルイヤー2011以降



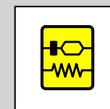
エアバッグ



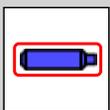
シートベルト・プリテンショナー



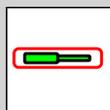
ボディ・レインフォースメント



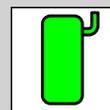
コントロール・ユニット



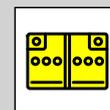
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



バッテリー

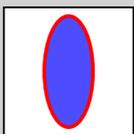
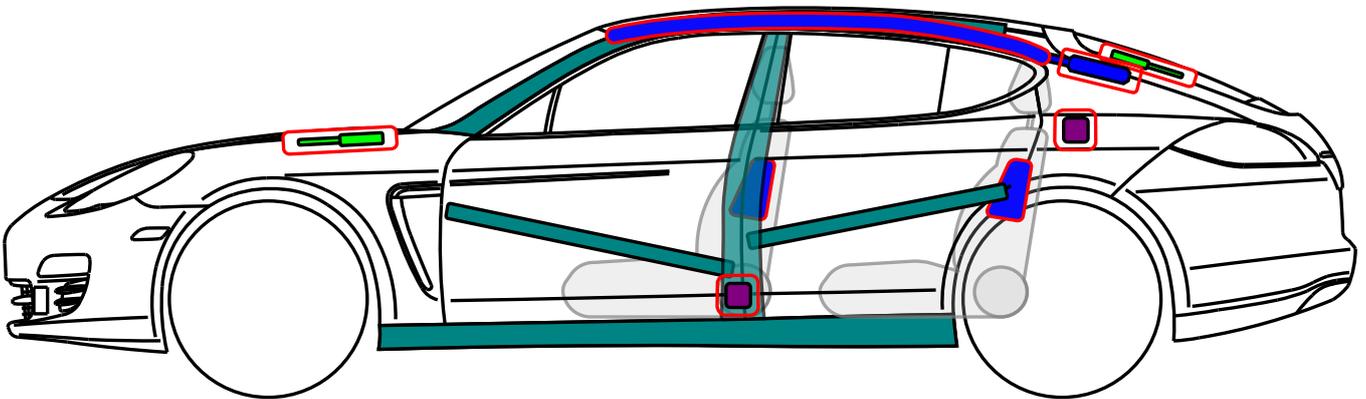
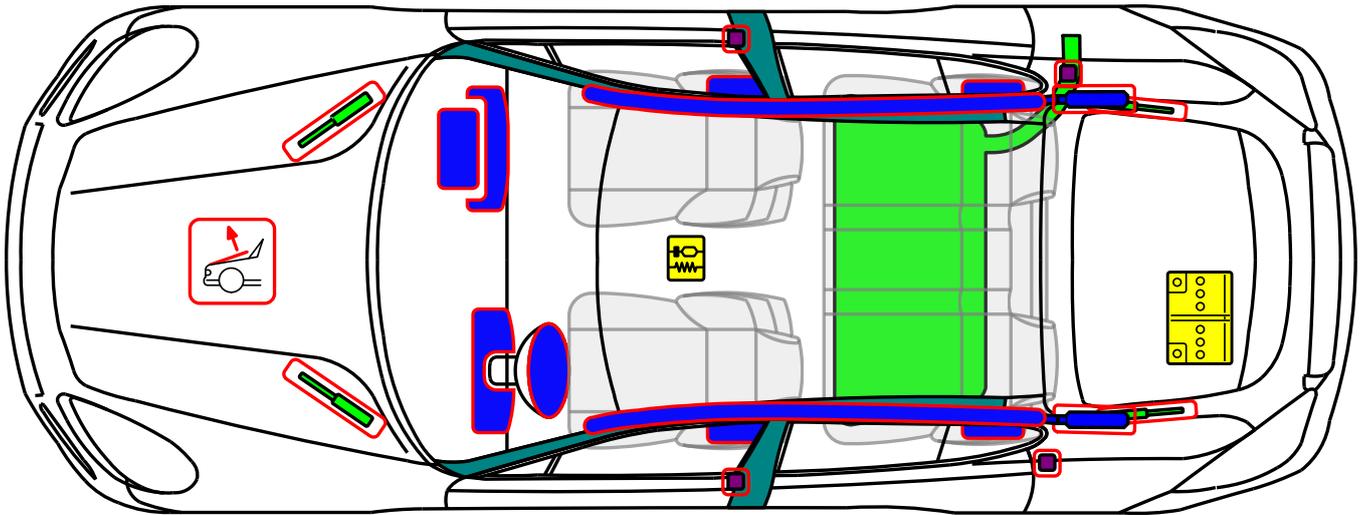


Porsche AG, Panamera/S/4/4S/GTS/Turbo/Diesel/

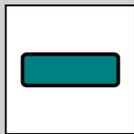
Turbo S (970) Coupé (Executiveモデルを含む)

PORSCHE

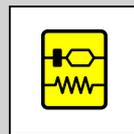
モデルイヤー2010以降



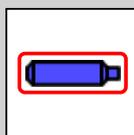
エアバッグ



ボディ・レインフォースメント



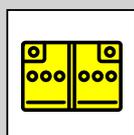
コントロール・ユニット



ガス・ジェネレーター



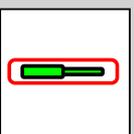
アクティブ・ボンネット・システム



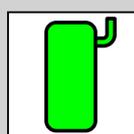
バッテリー



シートベルト・プリテンショナー



ガス・ストラット



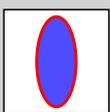
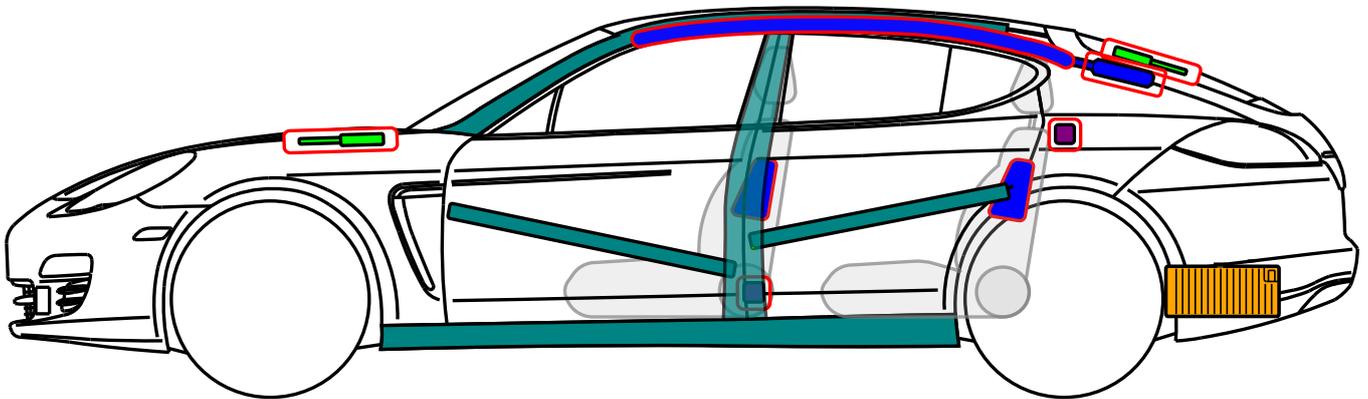
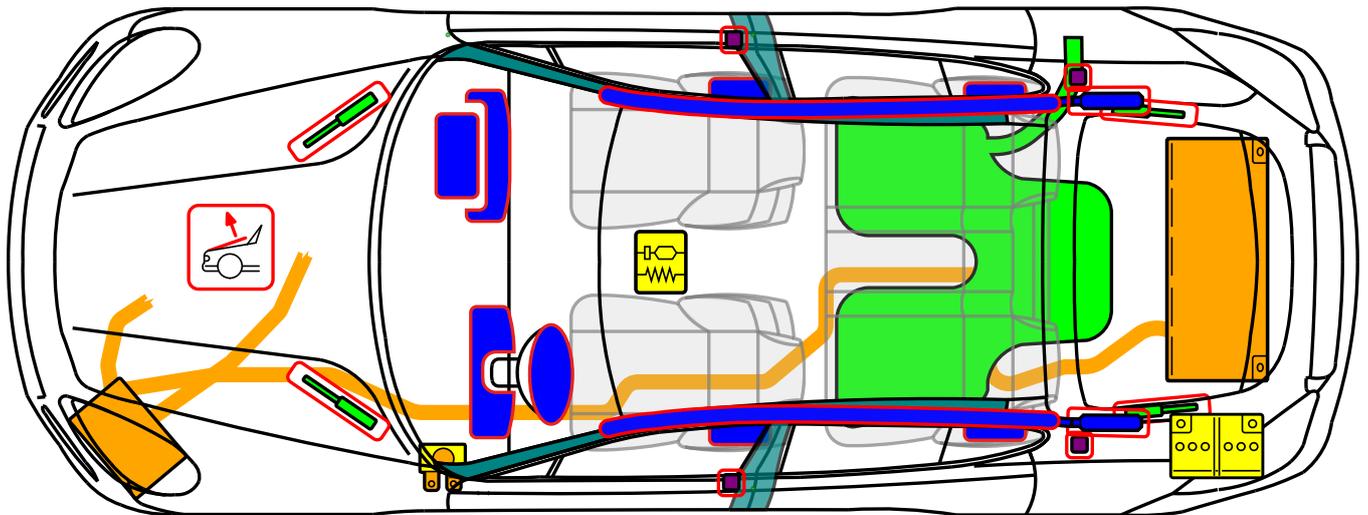
フューエル・タンク



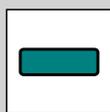
Porsche AG, Panamera S Hybrid (970)

Coupé

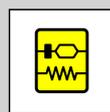
PORSCHE モデルイヤー2011以降



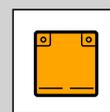
エアバッグ



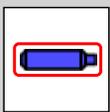
ボディ・レインフォースメント



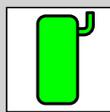
コントロール・ユニット



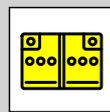
高電圧バッテリー



ガス・ジェネレーター



フューエル・タンク



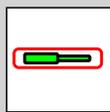
12V
バッテリー



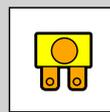
高電圧ケーブル/構成部品



シートベルト・プリテンショナー



ガス・ストラット



ヒューズ・ボックス



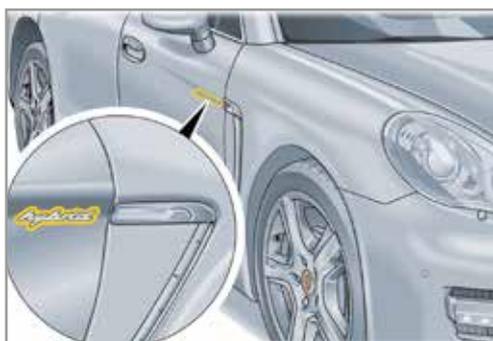
アクティブ・ボンネット・システム

車両の識別とマーク

Panamera S Hybridの識別特徴



エンジン・カバーの「Hybrid」ロゴ



左右ドアの「Hybrid」ロゴ



インストルメント・クラスター:

A = Eパワー・メーター

B = READYインジケーター

C = マルチファンクション・ディスプレイに表示されるエネルギー・フロー

ハイブリッド構成部品のマーク



全ての高電圧コンポーネントには警告ラベルが貼られています。



エンジン・コンパートメント内ロック式プラスチック・カバーに警告ラベルが貼られています。

高電圧ケーブルには全てオレンジ色の絶縁カバーが装着されています。

ハイブリッドシステムに関する安全情報

車載高電圧システムのコネクタ、ケーブル、ソケットは損傷していない状態であれば触れても安全です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、感電による死亡または重傷を負うおそれがあります！

高電圧コンポーネントの取り扱いを誤ると、重傷を負うおそれがあります。

- 作動中の高電圧コンポーネントには手を触れないでください。
- 車載高電圧システムに使用されているオレンジ色の高電圧ケーブルを破損させないでください。
- 車載高電圧システムが停止した状態であっても、高電圧バッテリーに電圧が残っている場合があります。高電圧バッテリーを破損、または分解しないでください。

パッシブ・セーフティ・システムおよび高電圧システムの停止

⚠ 警告 停車中、電気モーターは無音の状態になります！

停車時、電気モーターから音は発生しないため、車両が発進可能な状態であるかを作動音だけで判断することはできません。

- エンジンの作動音が聞こえない状態であっても、車両が発進可能な場合があります。
- セレクター・レバーを「P」または「N」レンジに入れた場合、高電圧バッテリーの充電量によっては内燃エンジンが自動的に始動することがあります。

注意

エアバッグとシート・ベルト・プリテンショナーが作動した事故の場合

エアバッグとシート・ベルト・プリテンショナーが作動するような事故が起きた場合、高電圧システムは自動的に停止します。

注意

エアバッグとシート・ベルト・プリテンショナーが作動していない事故の場合

以下の手順に従って、**高電圧システム**を確実に停止させてください。
アクセスのしやすさに応じて、**以下の順序で解除方法を選択してください。**

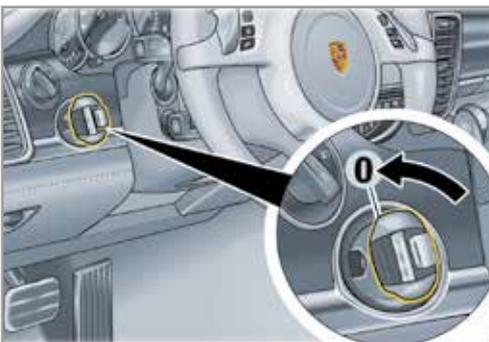
1. イグニッション・キーを「OFF」の位置に回します。
2. 前左側のヒューズ・ボックスから46番ヒューズを取り外します。
3. ラゲッジ・コンパートメントの12Vバッテリー（マイナス・ターミナル）の接続を切り離します。この方法では、ジャンパ・ケーブルが車両に接続されていないことを確認します。

取扱説明書に記載されているその他の解除方法（例: サービスプラグの取り外し）は、有資格者のみが行ってください。

パッシブ・セーフティ・システム（エアバッグおよびシート・ベルト・プリテンショナー）の作動を確実に解除するため、ラゲッジ・コンパートメント内の12Vバッテリーの接続を切り離してください。

イグニッションの停止

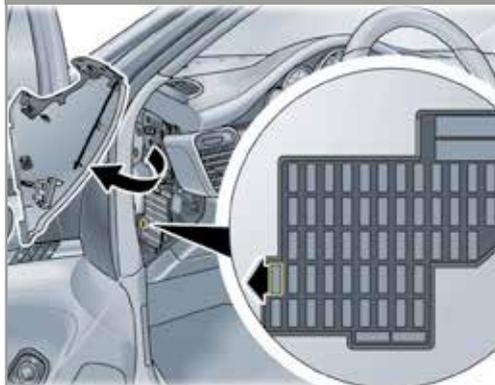
以下に記載された高電圧システムの停止方法は、通常のイグニッション・キーを備えた車両、およびポルシェ・エントリ&ドライブ・システムを装備した車両のいずれにも適用されます。



1. イグニッション・キーを「OFF」（0の表示）の位置に回します。

- 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

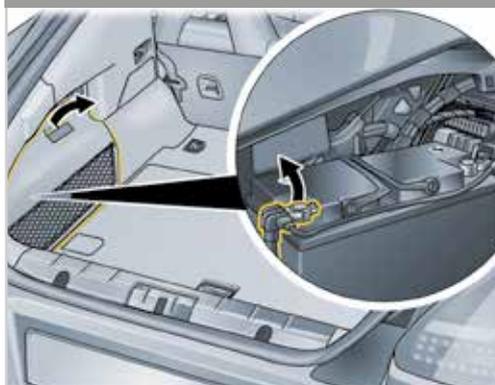
ダッシュボード左側のヒューズ・ボックスから46番ヒューズの取り外し



1. ダッシュボード左側のヒューズ・ボックスのリッドを開きます。
2. **46番**ヒューズを引き抜きます。

- 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

12Vバッテリー接続の切り離し



1. ジャンパ・ケーブルが車両に接続されていないことを確認します。
2. ラゲッジ・コンパートメント左後方の12Vバッテリーのカバーを外します。
3. 12Vバッテリーのマイナス・ケーブルを切り離し、誤って接触しないよう固定します。

- 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- パッシブ・セーフティ・システム（エアバッグおよびシート・ベルト・プリテンショナー）の作動が解除されます。

その他の事故の場合

車両の水没

水没した車両にはさまざまな危険性が存在します。
車両を引き揚げた際には、以下の手順を実行してください。

1. 車内から水を排出します。
2. 高電圧システムを停止させます。

車両火災

適切な消火剤:

水(H₂O)

バッテリーの発火

バッテリーの発火に適した消火剤:

乾燥砂、二酸化炭素(CO₂)

⚠ 警告 バッテリー・モジュールは高温になると爆発する可能性があります！

高電圧バッテリーの温度が極めて高くなると、バッテリー・モジュールは爆発する可能性があります。

→ 消火活動は安全な距離を保ったうえで行ってください。

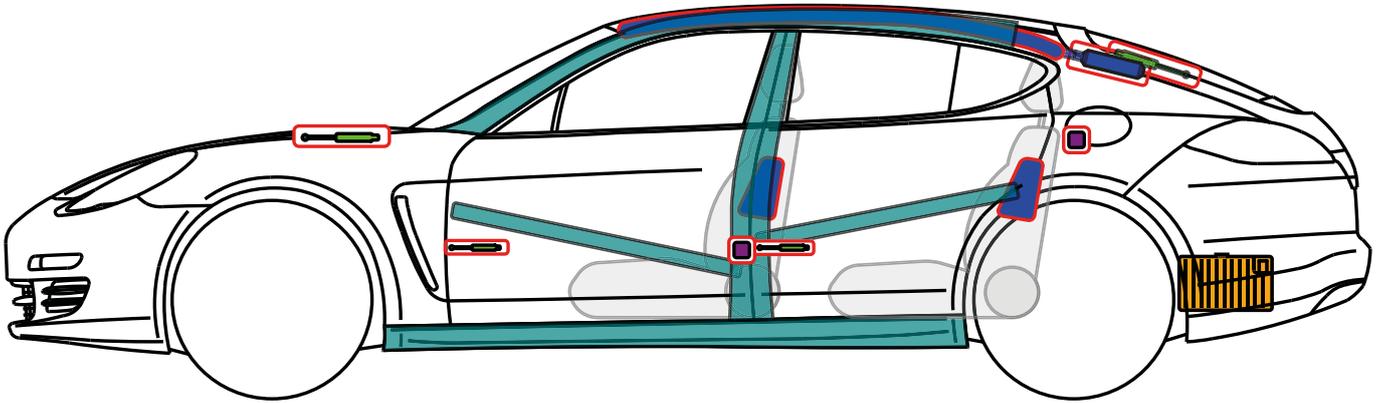
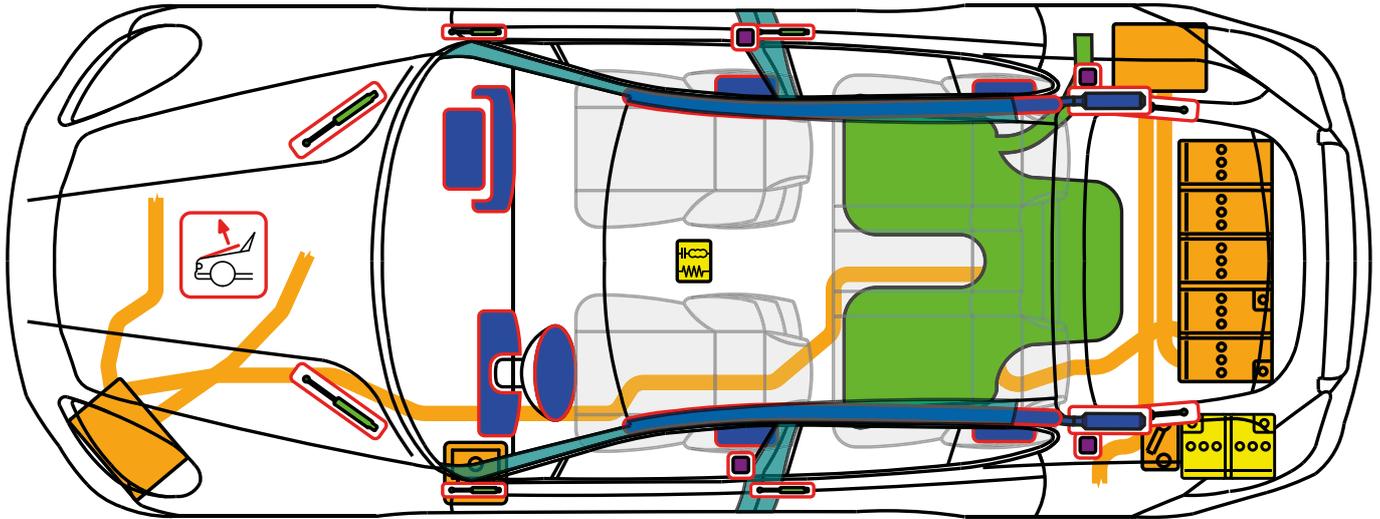


Porsche AG, Panamera S E-Hybrid (970)

Coupé

PORSCHE

モデルイヤー2014以降



	エアバッグ		ボディ・レインフォースメント		コントロール・ユニット		高電圧バッテリー
	ガス・ジェネレーター		フューエル・タンク		12 V バッテリー		高電圧ケーブル/構成部品
	シートベルト・プリテンション		ガス・ストラット		ヒューズ・ボックス		高電圧遮断機
	アクティブ・ボンネット・システム						

車両の識別とマーク

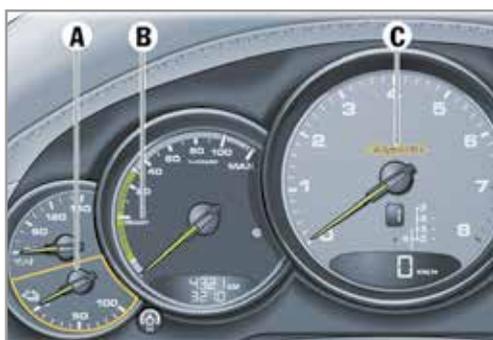
Panamera S Hybridの識別特徴-標準装備



エンジン・カバーの「e-hybrid」ロゴ



左右ドアの「e-hybrid」ロゴ

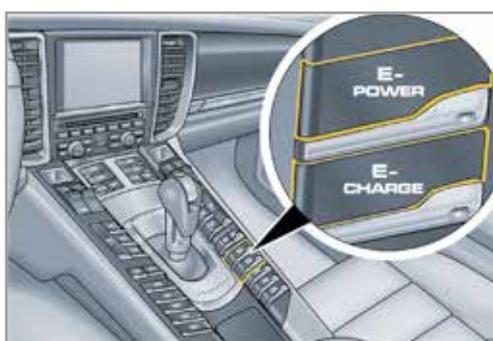


インストルメント・クラスター:

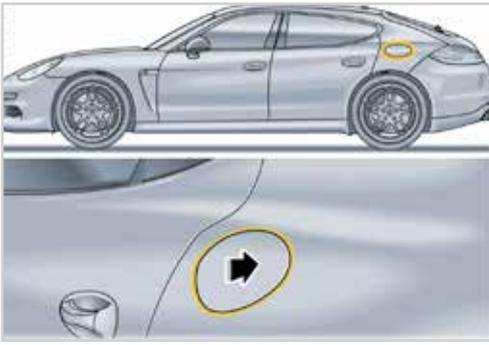
A = バッテリー充電状態

B = Eパワー・メーター・インジケーター

C = 「e-hybrid」ロゴ



E-POWERボタンとE-CHARGEボタン
(センター・コンソール上)



車両充電接続口は車両後方左側の充電ソケット・リッド背後にあります

ハイブリッド構成部品のマーク



全ての高電圧コンポーネントには警告ラベルが貼られています。

高電圧ケーブルには全てオレンジ色の絶縁カバーが装着されています。

ハイブリッドシステムに関する安全情報

車載高電圧システムのコネクタ、ケーブル、ソケットは損傷していない状態であれば触れても安全です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、感電による死亡または重傷を負うおそれがあります！

高電圧コンポーネントの取り扱いを誤ると、重傷を負うおそれがあります。

- 作動中の高電圧コンポーネントには手を触れないでください。
- 車載高電圧システムに使用されているオレンジ色の高電圧ケーブルを破損させないでください。
- 車載高電圧システムが停止した状態であっても、高電圧バッテリーに電圧が残っている場合があります。高電圧バッテリーを破損、または分解しないでください。

パッシブ・セーフティ・システムおよび高電圧システムの停止

警告 停車中、電気モーターは無音の状態になります！

停車時、電気モーターから音は発生しないため、車両が発進可能な状態であるかを作動音だけで判断することはできません。

- エンジンの作動音が聞こえない状態であっても、車両が発進可能な場合があります。
- イグニッション・キーをオンにすると、高電圧バッテリーの充電量によっては内燃エンジンが自動的に始動することがあります。

注意 高電圧システムの解除

エアバッグまたはシート・ベルト・プリテンショナーが作動するような事故が起きた場合、高電圧システムは自動的に停止します。

高電圧システムの作動を確実に解除するため、アクセスのしやすさに応じて**解除方法として切り離し点1または2を使用します。**

1. 緊急切り離し点1:イグニッション・キーを「OFF」に回し、リヤ・ラゲッジ・コンパートメント内の12Vサービス・プラグを抜いてください。
2. 緊急切り離し点2:イグニッション・キーを「OFF」に回し、フロント左側のヒューズ・ボックスから46番ヒューズを引き抜きます。

取扱説明書に記載されているその他の解除方法は、有資格者のみが行ってください。

注意 パッシブ・セーフティ・システムの解除

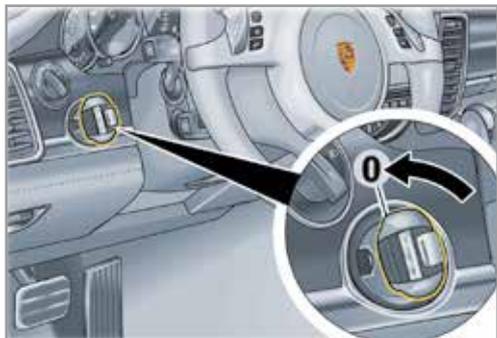
以下の手順に従って、**パッシブ・セーフティ・システム**(エアバッグおよびシートベルト・プリテンショナー)を確実にOFFにしてください：

1. 運転席フットウェルにある12Vバッテリーの接続を切り離します。12Vバッテリーの接続切り離し後の待機時間は1分です。
2. 緊急切り離し一次および二次にて高電圧システムのスイッチをOFFにし、車載12Vバッテリー・ネットワークに電圧が無いことを確認します。

高電圧システムの解除

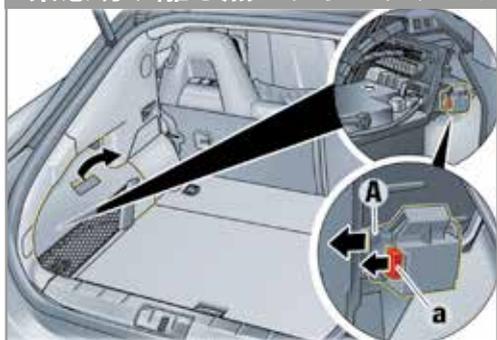
イグニッションの停止

以下に記載された高電圧システムの停止方法は、通常のイグニッション・キーを備えた車両、およびポルシェ・エントリ&ドライブ・システム（キーレス・エントリ・システム）を装備した車両のいずれにも適用されます。



1. イグニッション・キーを「OFF」（0の表示）の位置に回します。

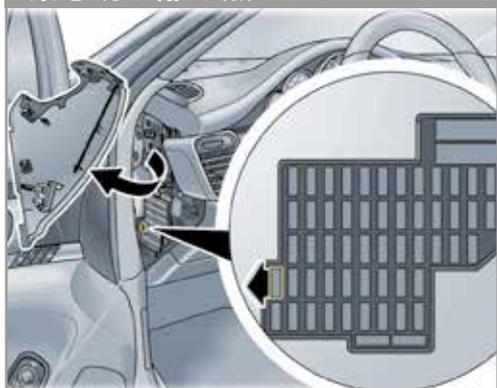
緊急切り離し点1:リヤ・ラゲッジ・コンパートメント内の12Vサービス・プラグを抜く



1. 12Vサービス・プラグを抜きます。
2. -a-のロックを解除し、-A-サービス・プラグを抜きます。

- 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

緊急切り離し点2:ダッシュボード左側のヒューズ・ボックスから46番ヒューズを取り外す

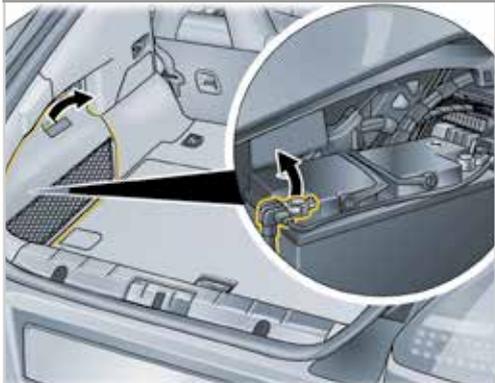


1. ダッシュボード左側のヒューズ・ボックスのリッドを開きます。
2. **46番**ヒューズを引き抜きます。

- 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

パッシブ・セーフティ・システムの解除

12Vバッテリー接続の切り離し



1. ジャンパ・ケーブルが車両に接続されていないことを確認します。
2. ラゲッジ・コンパートメント左後方の12Vバッテリーのカバーを外します。
3. 12Vバッテリーのマイナス・ケーブルを切り離し、誤って接触しないよう固定します。

- さらに緊急切り離し点にて高電圧システムを解除します。
- パッシブ・セーフティ・システム（エアバッグおよびシート・ベルト・プリテンショナー）が作動停止します。12Vバッテリーの接続切り離し後の待機時間は1分です。

その他の事故の場合

車両の水没

水没した車両にはさまざまな危険性が存在します。
車両を引き揚げた際には、以下の手順を実行してください。

1. 車内から水を排出します。
2. 高電圧システムを停止させます。

車両/バッテリー火災

適切な消火剤:

水(H₂O)、リチウム・イオン電池を冷却するための大量の水

バッテリーの発火

バッテリーの発火に適した消火剤:

乾燥砂、二酸化炭素(CO₂)

⚠ 警告 バッテリー・セルは高温になると爆発する可能性があります！

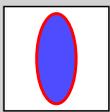
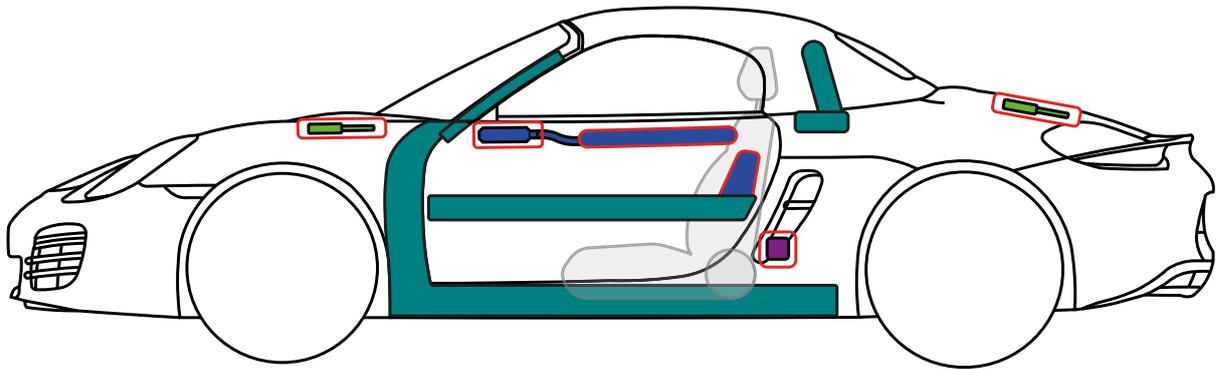
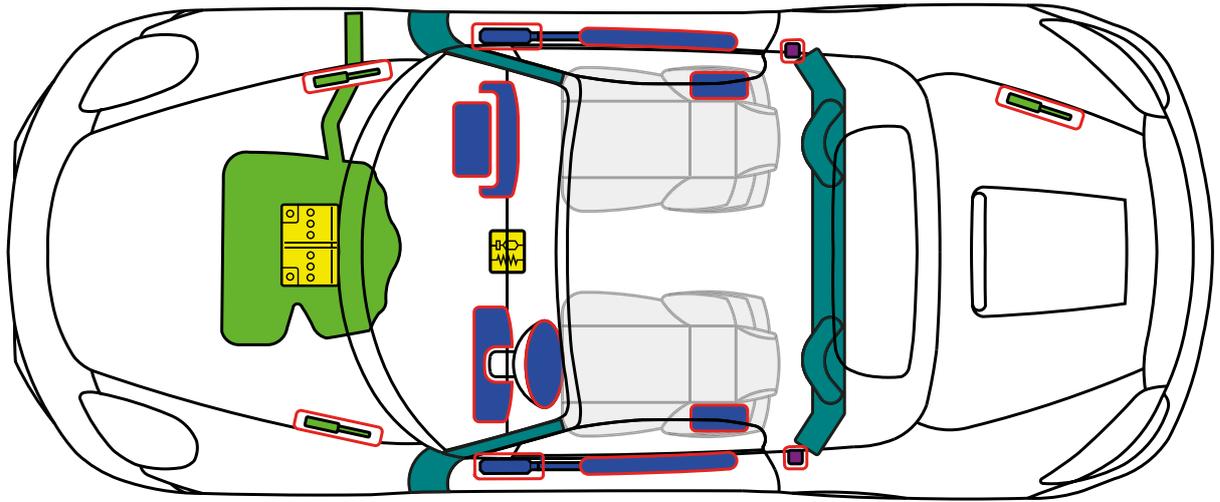
高電圧バッテリーの温度が極めて高くなると、バッテリー・モジュールは爆発する可能性があります。

→ 消火活動は安全な距離を保ったうえで行ってください。



Porsche AG, Boxter/S/GTS (981)
Cabriolet

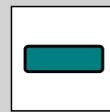
PORSCHE モデルイヤー2012以降



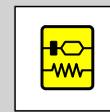
エアバッグ



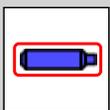
シートベルト・プリテンションナー



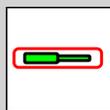
ボディ・レインフォースメント



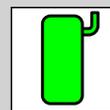
コントロール・ユニット



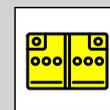
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



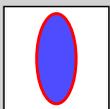
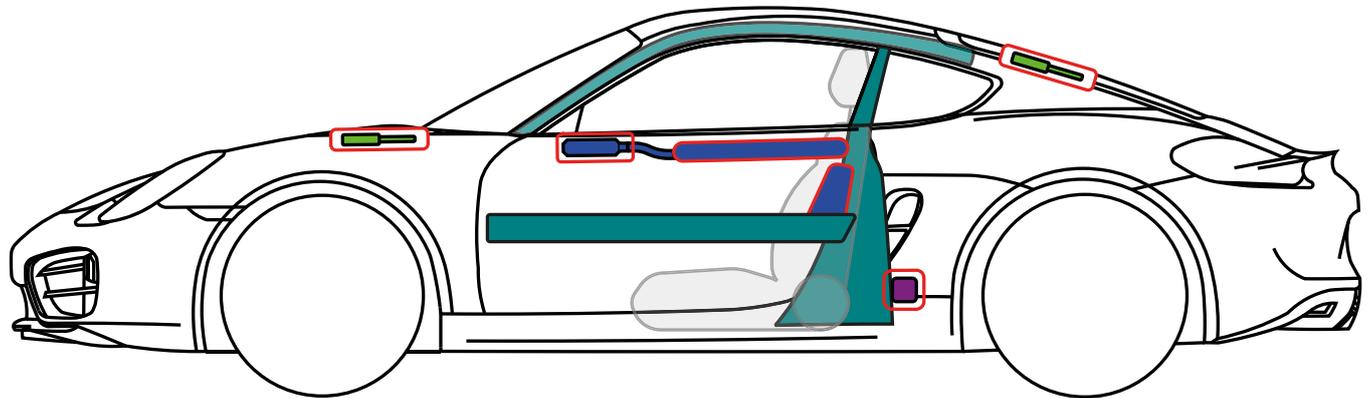
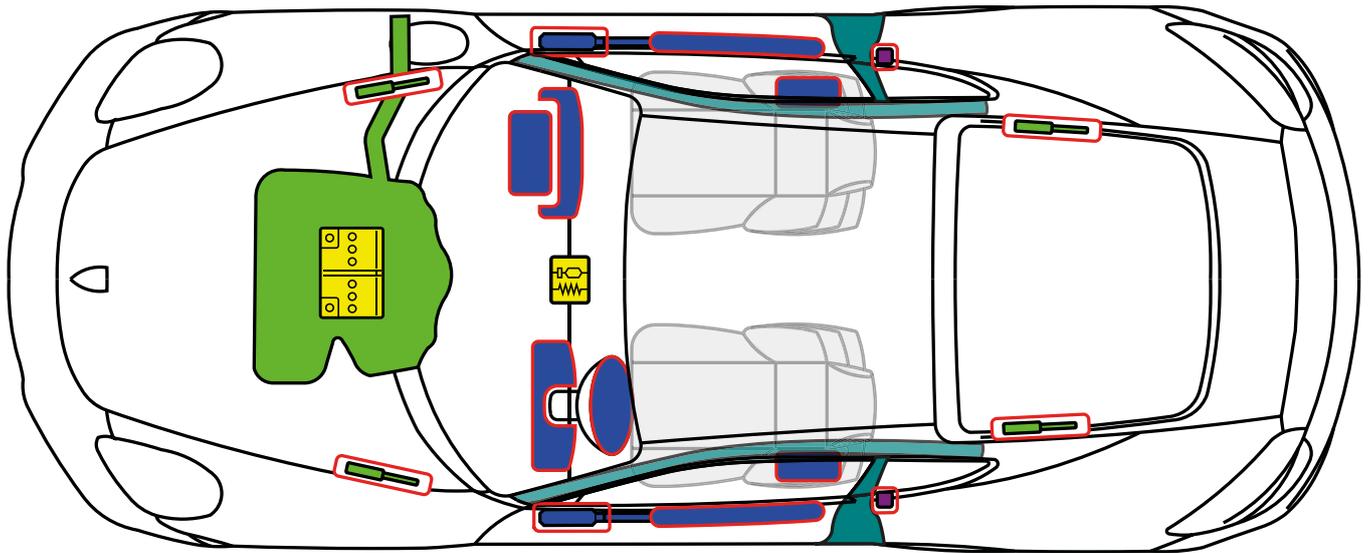
バッテリー



Porsche AG, Cayman/S/GTS/GT4 (981)

Coupé

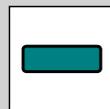
PORSCHE モデルイヤー2014以降



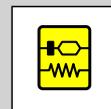
エアバッグ



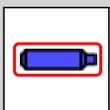
シートベルト・プリテンションナー



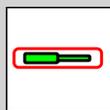
ボディ・レイインフォースメント



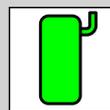
コントロール・ユニット



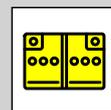
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

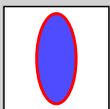
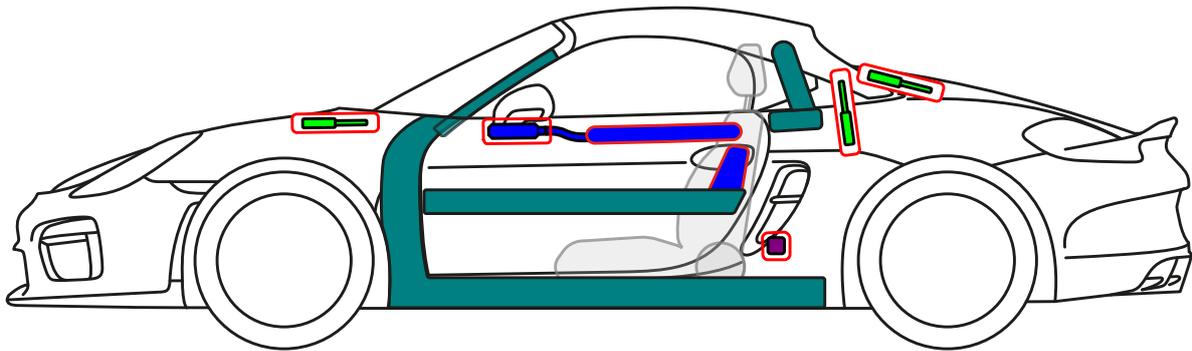
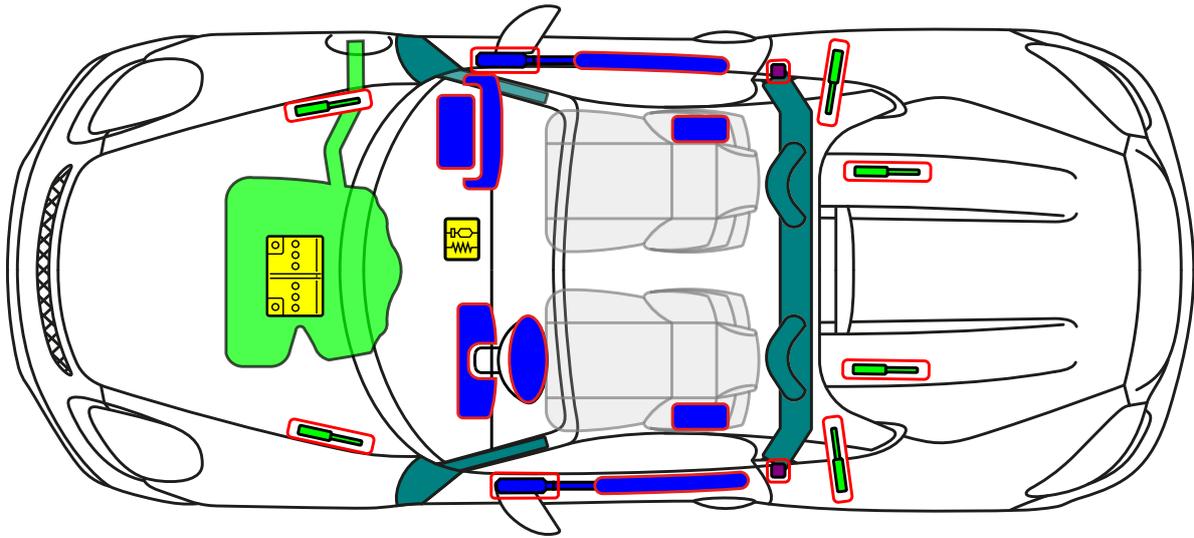


バッテリー



Porsche AG, Boxter Spyder (981)
Cabriolet

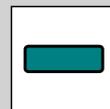
PORSCHE モデルイヤー2015以降



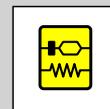
エアバッグ



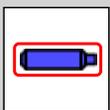
シートベルト・プリテンションナー



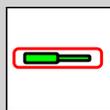
ボディ・レインフォースメント



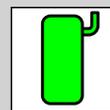
コントロール・ユニット



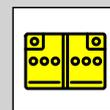
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

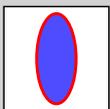
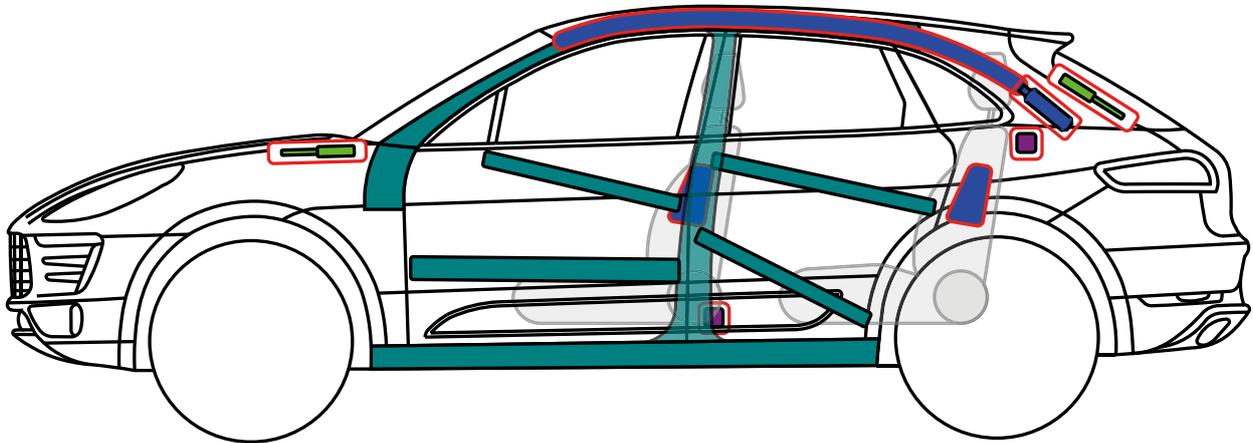
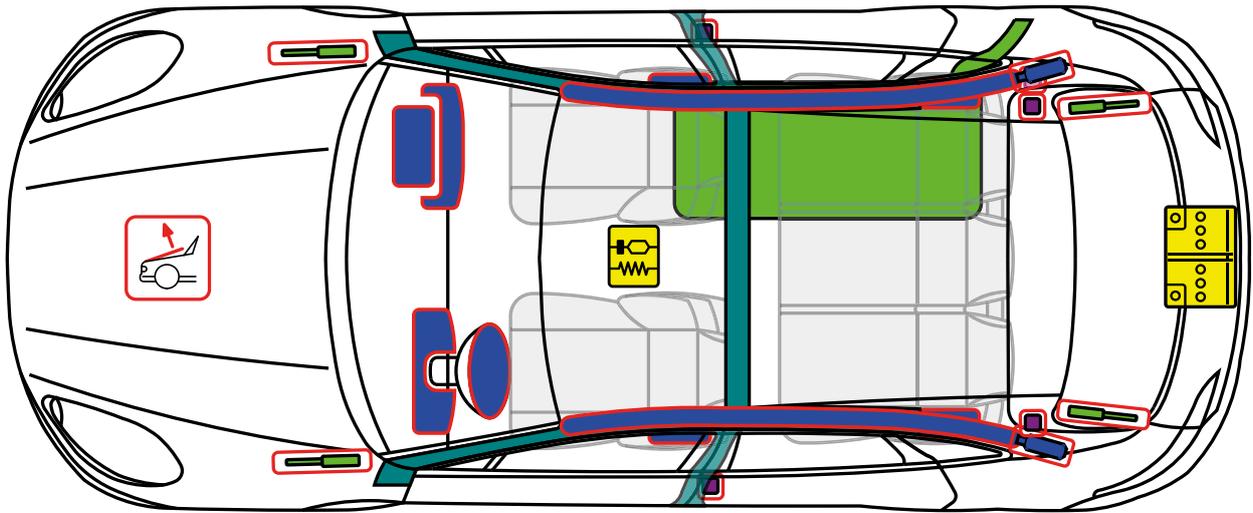


バッテリー



Porsche AG, Macan/S/GTS/S Diesel/Turbo (95B)
SUV

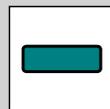
PORSCHE モデルイヤー2014以降



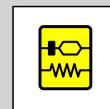
エアバッグ



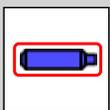
シートベルト・プリテンションナー



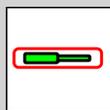
ボディ・レインフォースメント



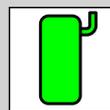
コントロール・ユニット



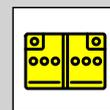
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



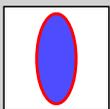
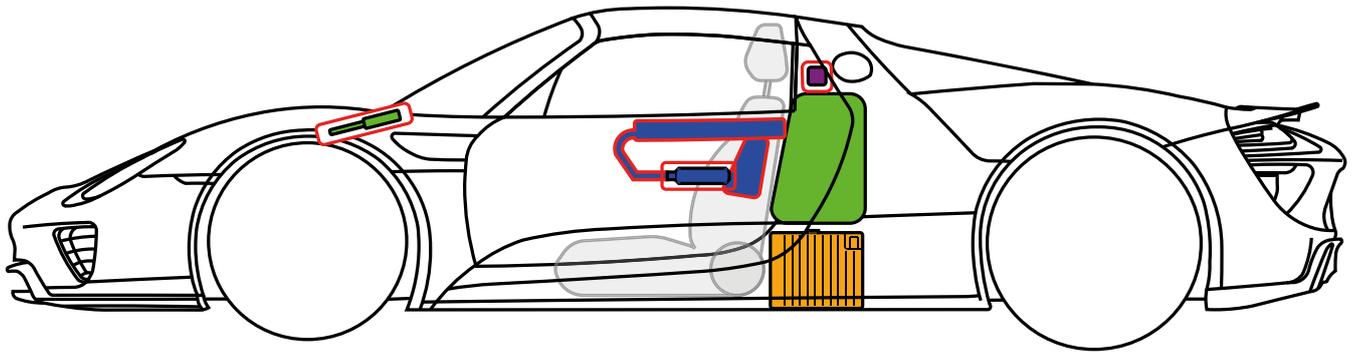
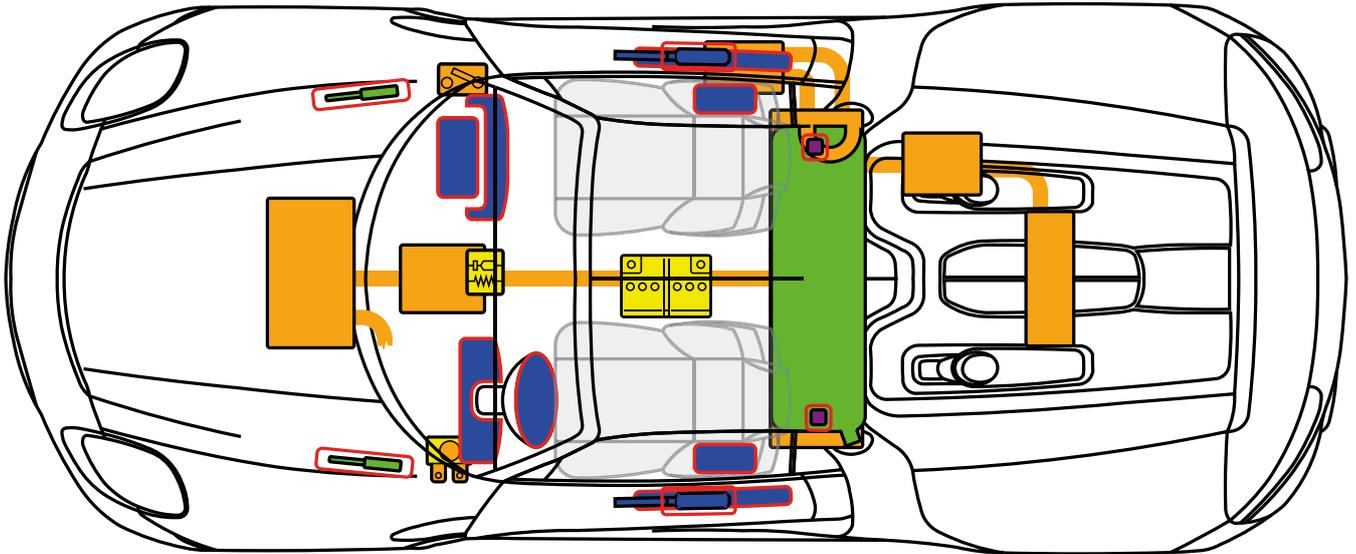
バッテリー



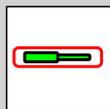
Porsche AG, 918 Spyder (918)

Cabriolet

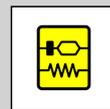
PORSCHE モデルイヤー2014以降



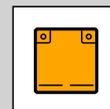
エアバッグ



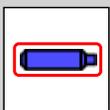
ガス・ストラット



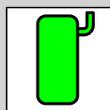
コントロール・ユニット



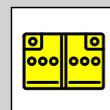
高電圧バッテリー



ガス・ジェネレーター



フューエル・タンク



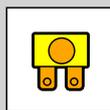
12V
バッテリー



高電圧ケーブル/構成部品



シートベルト・プリテンショナー



ヒューズ・ボックス



高電圧遮断機

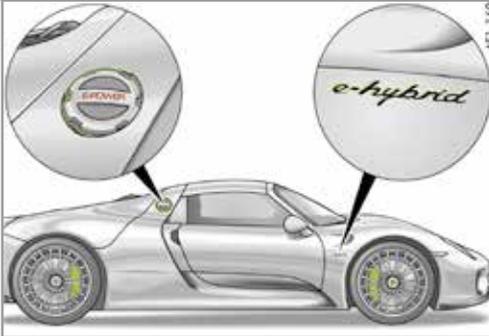
注意

ボディ

- ボディの完成品はカーボン・ファイバ強化プラスチック(CFRP)製です。
- 従来のボディ・レインフォースメントは使用していません。

車両の識別とマーク

918 Spyderの機能 - 標準装備の識別



918 Spyderはプラグイン・ハイブリッドとしてのみ製造および供給されます。

「eハイブリッド」ロゴ、フェンダ上、左右。

車両充電ポートには、車両右後方の充電ポート・ドアの後ろに「E-POWER」のロゴがあります。

ハイブリッド構成部品のマーク



全ての高電圧コンポーネントには警告ステッカーが貼られています。

全ての高電圧ラインに使用するオレンジ色の絶縁

ハイブリッド・システムに関する安全情報

高電圧車両電気・システムのプラグ、コネクタ、ケーブル、ソケットは損傷していない状態であれば触れても安全です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、感電による死亡または重傷を負うおそれがあります！

高電圧コンポーネントの取り扱いを誤ると、高電圧や電流が人体に流れ、重傷を負うおそれがあります。

- 作動中の高電圧コンポーネントには手を触れないでください。
- 高電圧車両電気・システムに使用されているオレンジ色の高電圧ラインを破損させないでください。
- 高電圧バッテリーを破損、または分解しないでください。

高電圧システムおよびパッシブ・セーフティ・システムの解除

警告 停車中、電気モーターは無音の状態になります！

停車時、電気モーターから音は発生しないため、車両が発進可能な状態であるかを作動音だけで判断することはできません。

- エンジンの作動音が聞こえない状態であっても、車両が発進可能な場合があります。
- イグニッション・キーをオンにすると、高電圧バッテリーの充電状態によっては内燃エンジンが自動的に始動することがあります。

注意 HVシステムの解除

エアバッグまたはシート・ベルト・プリテンショナーが作動するような事故が起きた場合、高電圧システムは自動的に停止します。

高電圧システムの作動を確実に解除するため、アクセシビリティに応じて**緊急解除方法として切り離し点1または2を使用します。**

1. 緊急切り離し点1:イグニッション・キーを「OFF」にし、助手席フット・ウェル内の右側12V サービス・プラグを取り外します。
2. 緊急切り離し点2:イグニッション・キーを「OFF」にし、ヒューズB-6 (7.5 A)「端子30 - HV バッテリー・コントロール・ユニット」を運転席フット・ウェル内の左側ヒューズ・ボックスから取り外します。

ワークショップ・マニュアルに記載されているその他の解除方法は、有資格者のみが行ってください。

注意 パッシブ・セーフティ・システムの解除

パッシブ・セーフティ・システム（エアバッグおよびシート・ベルト・プリテンショナ）の不正な作動の可能性は、ヒューズC-4を助手席フット・ウェルのヒューズ・ボックスから取り外すことで減少します（エアバッグ・コントロール・ユニット用ヒューズ）。ヒューズC-4取り外し後の待機時間は1分間です。

パッシブ・セーフティ・システム（エアバッグおよびベルト・テンショナ）が**正しく**解除されていることを確認するには、車両トンネルの12Vバッテリーを切り離します。12Vバッテリーの接続切り離し後の待機時間は1分です。

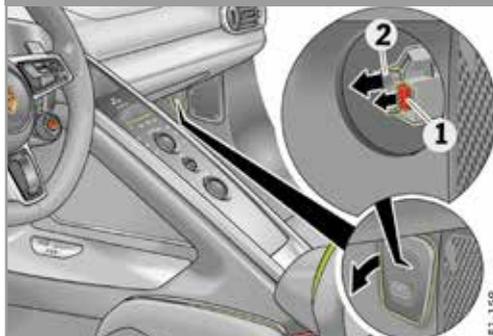
高電圧システムの解除

イグニッションの停止



1. イグニッション・キーを「OFF」 (-0-の表示) の位置に回します。

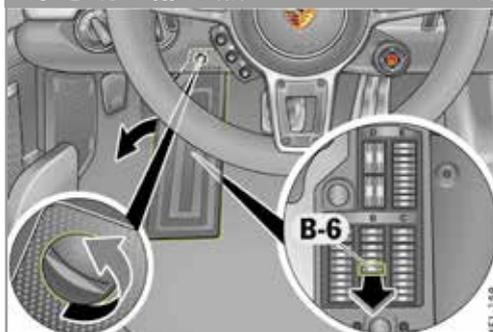
緊急切り離し点1: 助手席フット・ウェル内の右側にある12Vサービス・プラグの切り離し



1. 助手席フット・ウェル内の右側にある12Vサービス・プラグのカバーを開きます。
2. サービス・プラグ「1」を解除します。リリース・フックを少し押し戻し、サービス・プラグをロック解除します。'2'。

- 高電圧システムを解除した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

緊急切り離し点2: ヒューズB-6の運転席フット・ウェル内の左側ヒューズ・ボックスからの取り外し

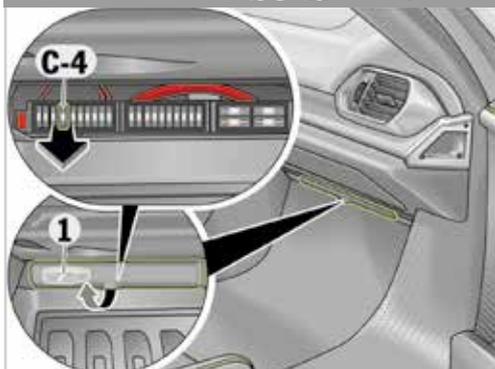


1. 運転席フット・ウェル内の左側にあるヒューズ・ボックスのカバーを開きます。
2. ヒューズを引き抜きます**B-6**。

- 高電圧システムを解除した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

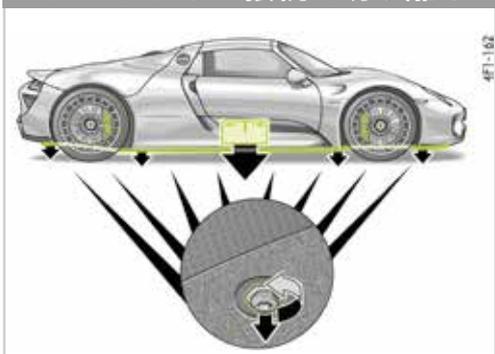
パッシブ・セーフティ・システムの解除

ヒューズC-4の助手席フット・ウェル内ヒューズ・ボックスからの取り外し



1. プラスチック・クリップ「1」をゆるめ、助手席フット・ウェル内ヒューズ・ボックスのカバーを開きます。
2. ヒューズを引き抜きます**C-4**。

12Vバッテリー接続の切り離し



1. ジャンパ・ケーブルが車両に接続されていないことを確認します。
2. アンダボディ・パネルおよび車両トンネルの12Vバッテリーのカバーを取り外します。
3. 12Vバッテリーのマイナス・ケーブルを切り離し、誤って接触しないよう固定します。

- 高電圧システムを解除した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

その他の事故の場合

車両の水没

水没した車両にはさまざまな危険性が存在します。車両を引き揚げた際には、以下の手順を実行してください。

1. 車内から水を排出します。
2. 高電圧システムの解除を開始します。

車両火災

適切な消火剤:

水(H₂O)、リチウム・イオン電池を冷却するための大量の水

バッテリーの発火

バッテリーの発火時用の代替消火剤:

乾燥砂、二酸化炭素(CO₂)

警告 バッテリー・モジュールは高温になると爆発する可能性があります！

高電圧バッテリーの温度が極めて高くなると、バッテリー・モジュールは爆発する可能性があります。

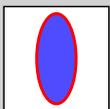
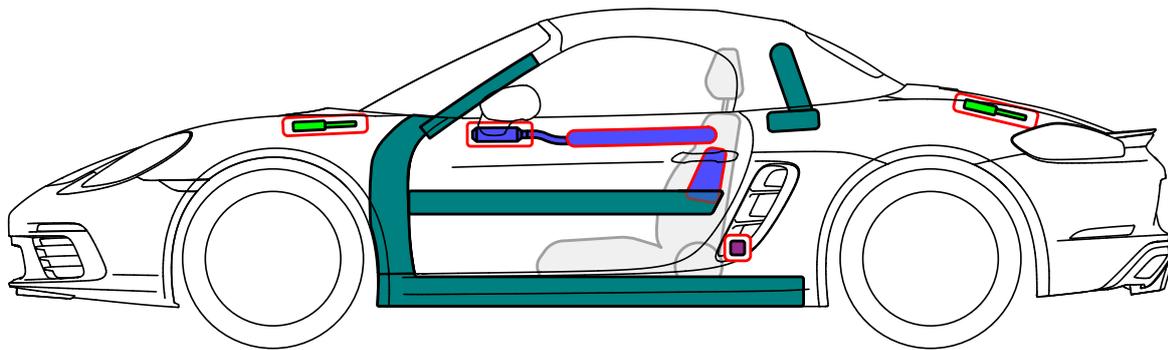
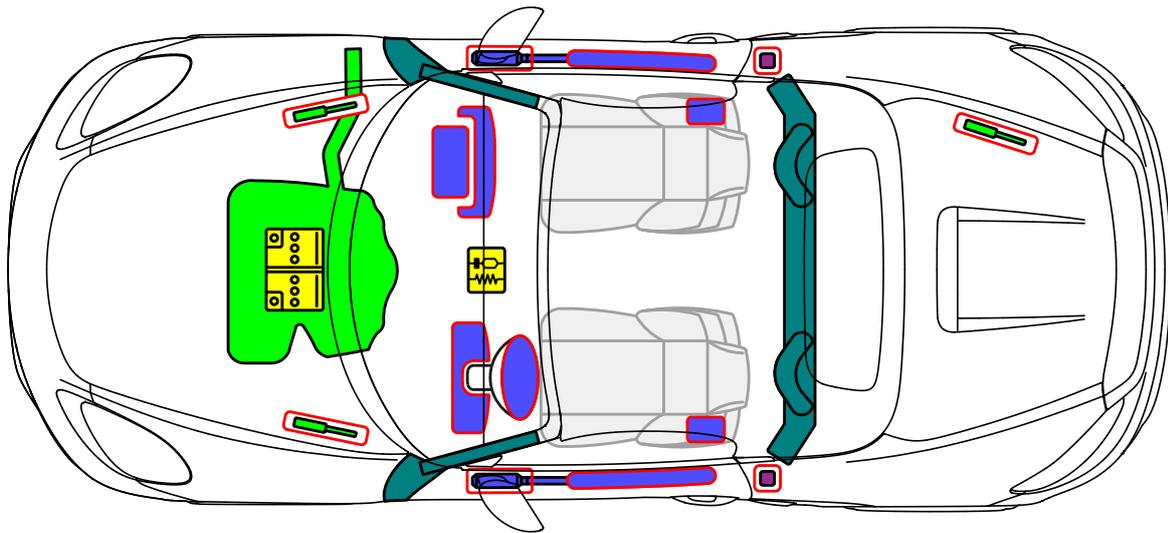
→ 消火活動は安全な距離を守った上で行ってください。



Porsche AG, Boxster/S (718)

Cabriolet

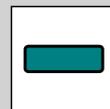
PORSCHE モデルイヤー2016以降



エアバッグ



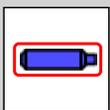
シートベルト・プリテンションナー



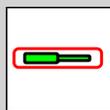
ボディ・レインフォースメント



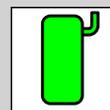
コントロール・ユニット



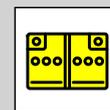
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



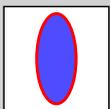
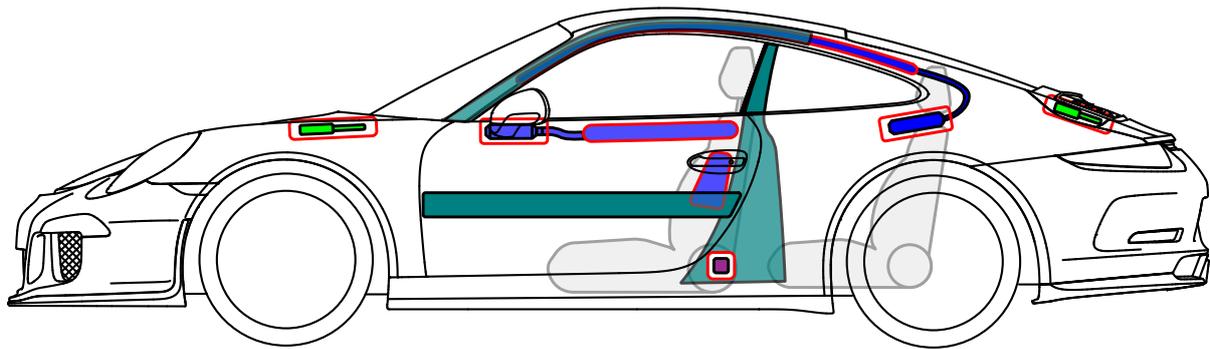
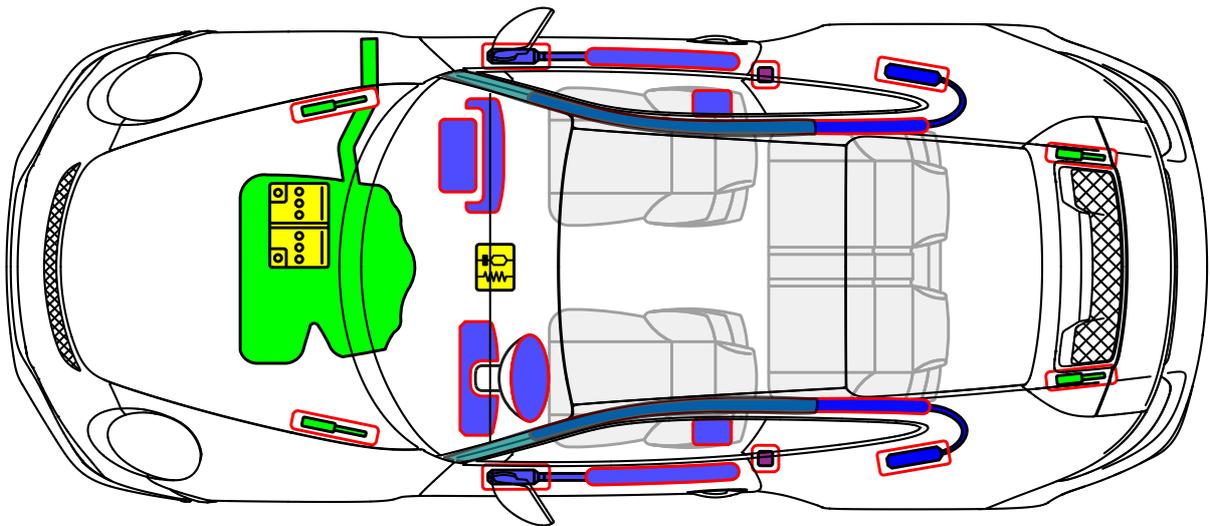
バッテリー



Porsche AG, 911 R (991)

Coupé

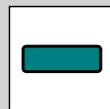
PORSCHE モデルイヤー2016以降



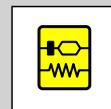
エアバッグ



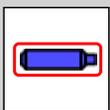
シートベルト・プリテンションナー



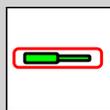
ボディ・レインフォースメント



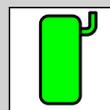
コントロール・ユニット



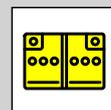
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク

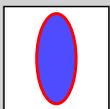
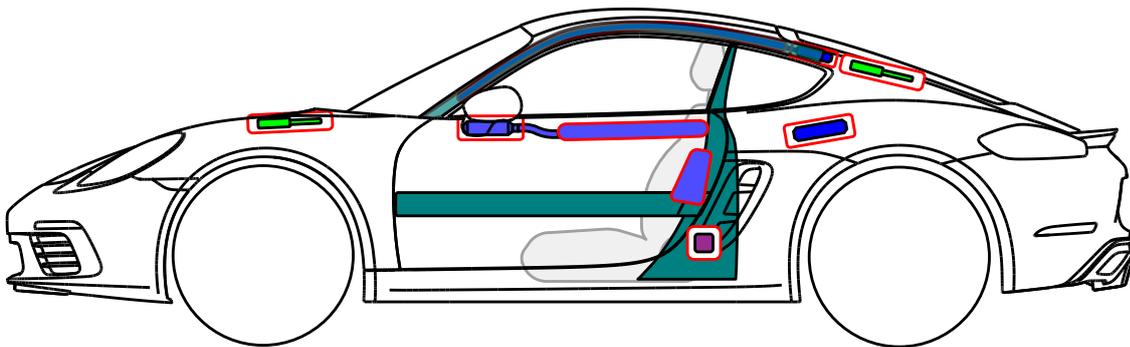
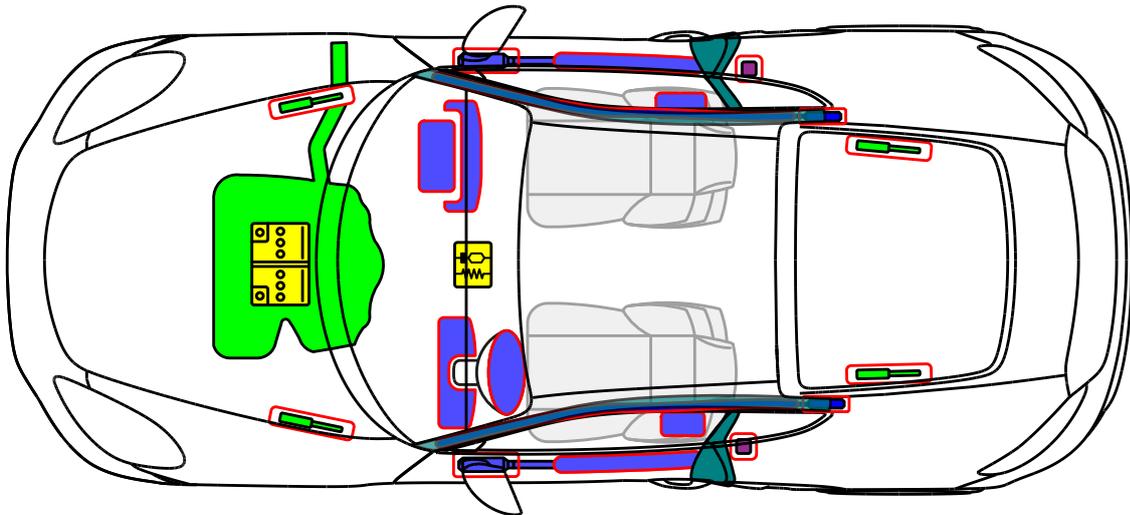


バッテリー



**Porsche AG, Cayman/S (718)
Coupé**

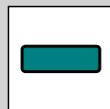
PORSCHE モデルイヤー2016以降



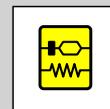
エアバッグ



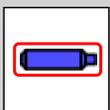
シートベルト・プリテンションナー



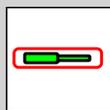
ボディ・レインフォースメント



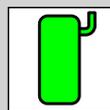
コントロール・ユニット



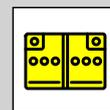
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



バッテリー

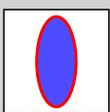
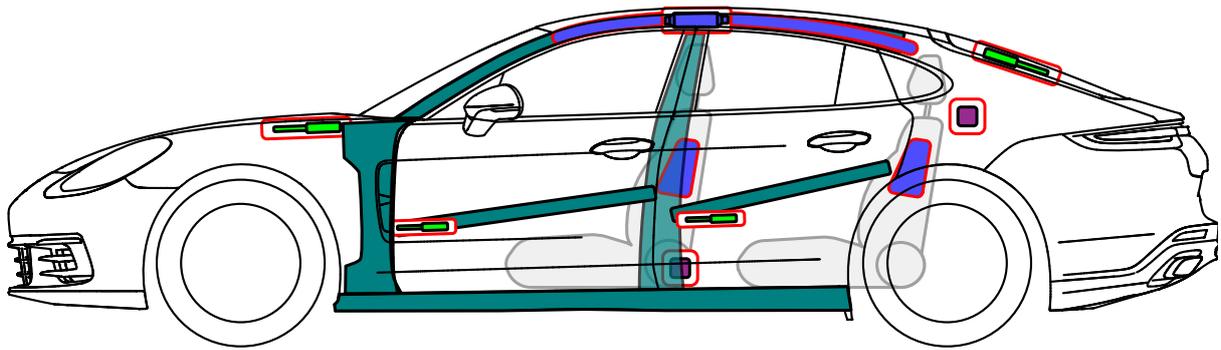
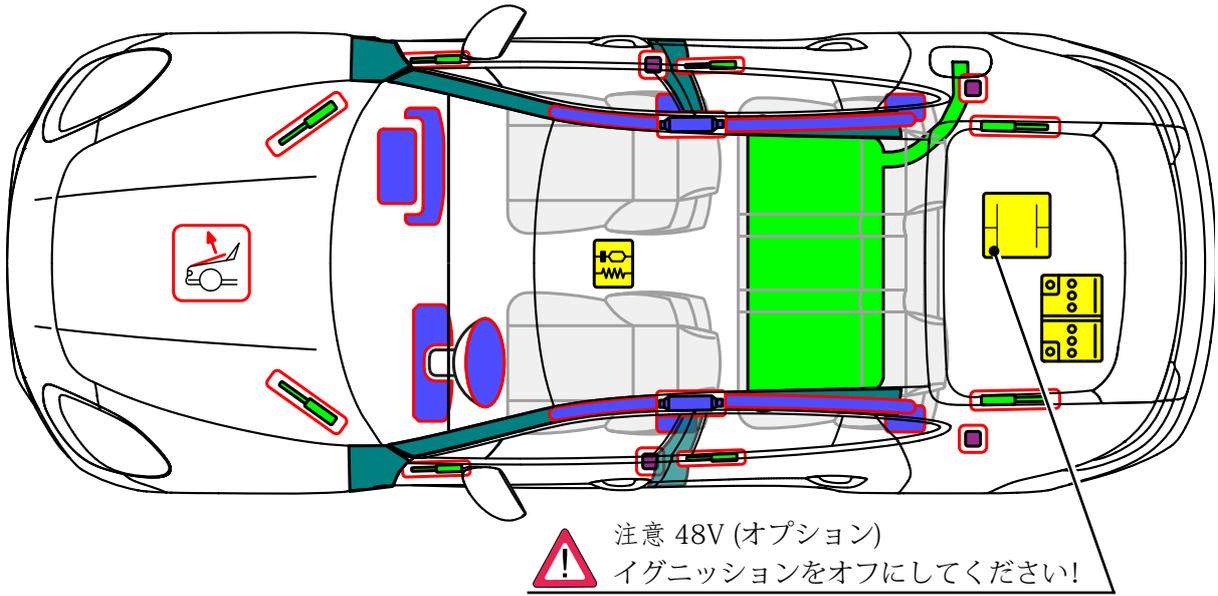


Porsche AG, Panamera (971) すべてデリバティブ

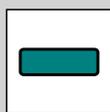
(除きます。E-Hybrid), セダン

PORSCHE

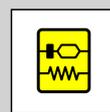
モデルイヤー2016以降



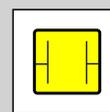
エアバッグ



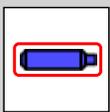
ボディ・レインフォースメント



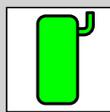
コントロール・ユニット



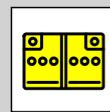
コンデンサー



ガス・ジェネレーター



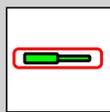
フューエル・タンク



バッテリー



シートベルト・プリテンショナー



ガス・ストラット



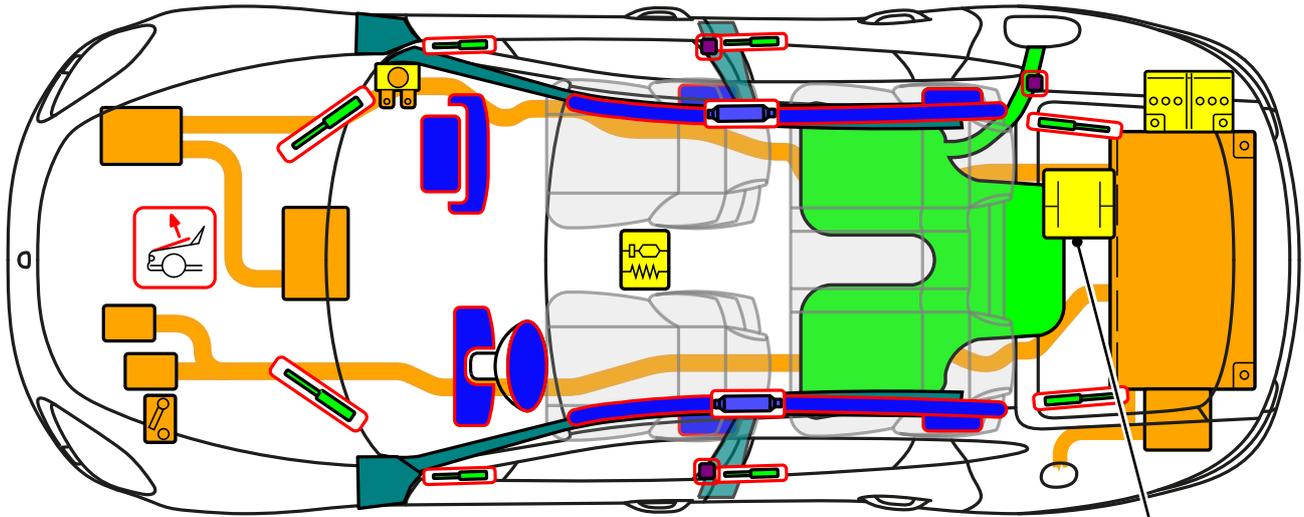
アクティブ・ボンネット・システム



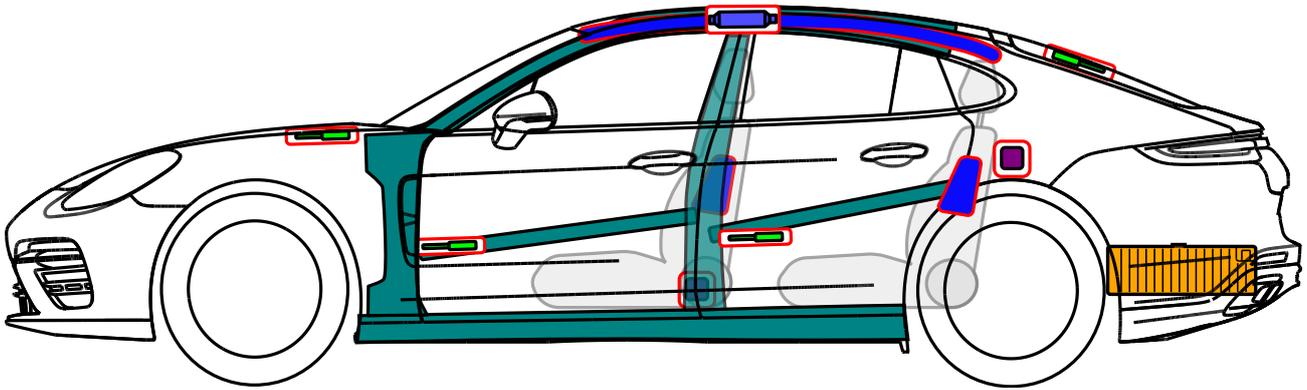
Porsche AG, Panamera (971) S/Turbo S E-Hybrid

セダン

PORSCHE モデルイヤー2016以降



注意 48V (オプション)
イグニッションをオフにしてください!



	エアバッグ		ボディ・レインフォースメント		コントロール・ユニット		高電圧バッテリー
	ガス・ジェネレーター		フューエル・タンク		12V バッテリー		高電圧ケーブル/構成部品
	シートベルト・プリテンション		ガス・ストラット		ヒューズ・ボックス		高電圧遮断機
	アクティブ・ボンネット・システム		コンデンサー				

車両の識別とマーク

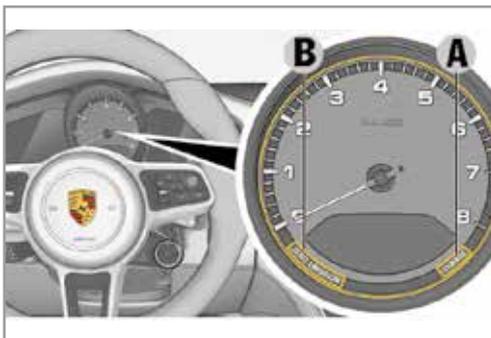
Panamera S E-Hybridを識別する特徴 – 標準装備



エンジン・カバー上の「e-hybrid」ロゴ



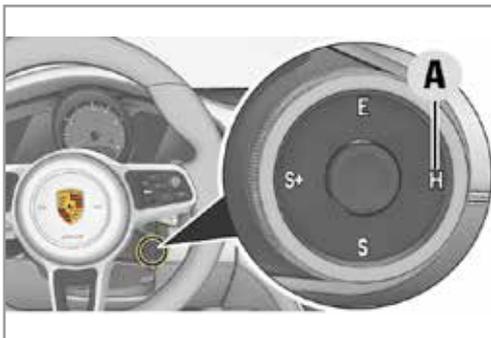
左右ドアの「e-hybrid」ロゴ



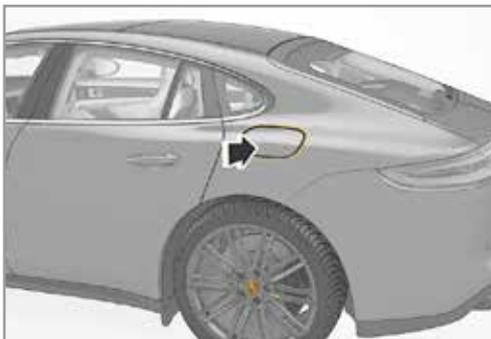
インストルメント・クラスター

B = 「ZERO EMISSION」

A = 「CHARGE」

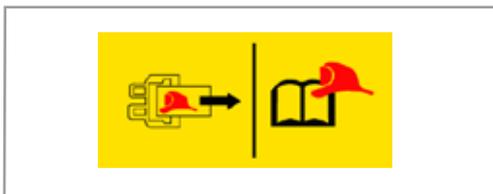
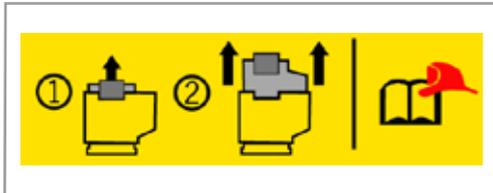


A = 「H」表示 (ノブ)



車両後方左側の充電ソケット・リッド裏側にある**車両充電接続口**

ハイブリッド・コンポーネントのマーク



すべての高電圧コンポーネントおよび高電圧遮断ポイントは警告/情報ステッカーをつけ告知しています。

高電圧ケーブルには全てオレンジ色の絶縁カバーが装着されています。

ハイブリッド・システムに関する安全情報

車載高電圧システムのプラグ、コネクタ、ケーブル、ソケットは損傷していない状態であれば触れても安全です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、感電による死亡または重傷を負うおそれがあります！

高電圧コンポーネントの取り扱いを誤ると、致命傷を負うおそれがあります。

- 作動中の高電圧コンポーネントには手を触れないでください。
- 車載高電圧システムに使用されているオレンジ色の高電圧ケーブルを破損させないでください。
- 車載高電圧システムが停止した状態であっても、高電圧バッテリーに電圧が残っている場合があります。高電圧バッテリーを開いたり、損傷させたりしないでください。

パッシブ・セーフティ・システムおよび高電圧システムの停止



警告

停車中、電気モーターは無音の状態になります！

停車時、電気モーターから音は発生しないため、車両が発進可能な状態であるかを作動音だけで判断できないことがあります。

- エンジンの作動音が聞こえない状態であっても、車両が発進可能な場合があります。
- イグニッション・キーをオンにすると、高電圧バッテリーの充電量によっては内燃エンジンが自動的に始動することがあります。

注意

HVシステムの解除

エアバッグまたはシート・ベルト・プリテンショナーが作動するような事故が起きた場合、高電圧システムは自動的に停止します。

高電圧システム の作動を確実に解除するため、アクセスできるかどうかにより**緊急解除方法として一次または二次緊急切り離しポイント**を使用します。

1. 一次緊急切り離しポイント：イグニッションを「OFF」にし、12Vサービス・プラグ（シール付き）を引き抜きます。
2. 二次緊急切り離しポイント：イグニッションを「OFF」にし、助手席フットウェルにある右フロントのヒューズ・ボックス4番のヒューズ（シール付き）を引き抜きます。

取扱説明書に記載されているその他の解除方法は、有資格者のみが行ってください。

注意

パッシブ・セーフティ・システムの解除

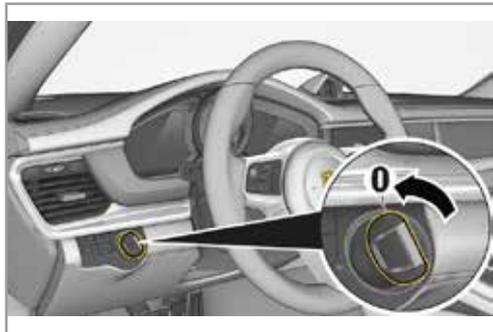
確実に**パッシブ・セーフティ・システム**（エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナー）をOFFにするには

1. ラゲッジ・コンパートメントの12Vバッテリーを切り離す必要があります。12Vバッテリーの切り離し後の待機時間は1分です。
2. 一次または二次緊急切り離しポイントで高電圧システムのスイッチをOFFにし、車載12Vバッテリーに電圧が供給されないようにします。

高電圧システムの解除

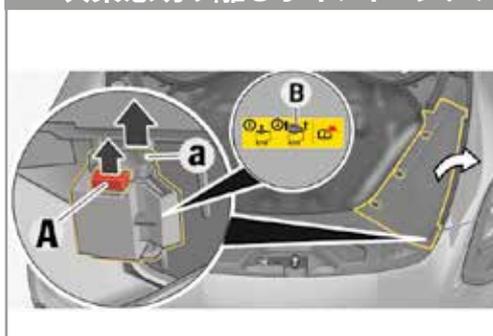
イグニッションの停止

以下に記載された高電圧システムの停止方法は、通常のイグニッション・キーを備えた車両、およびボルシェ・エントリー&ドライブ・システム (キーレス・エントリー・システム) を装備した車両のいずれにも適用されます。どちらの場合でも、最初にイグニッションを「OFF」にする必要があります。



1. イグニッション・キーを「OFF」(0の表示) の位置に回します。

一次緊急切り離しポイント:ラゲッジ・コンパートメント左フロントの12Vサービス・プラグを抜きます

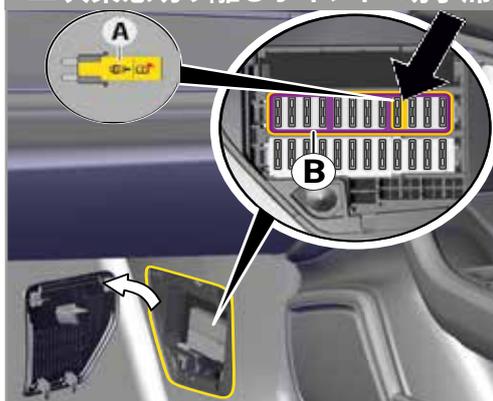


1. カバーを取り外します。
2. 12Vサービス・プラグを抜きます。
3. 「A」をロック解除し、「a」のサービス・プラグを開きます (シール付き、「B」で表示)。

→ 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

二次緊急切り離しポイント:助手席フットウェル右のヒューズ・ボックスからヒューズを取り外します



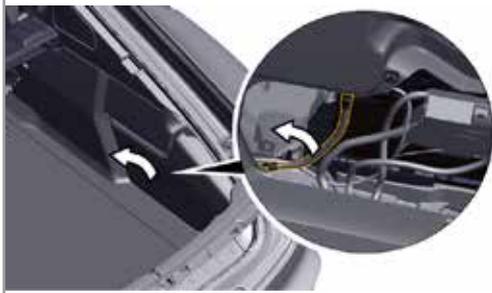
1. 助手席フットウェル右にあるヒューズ・ボックスのリッドを開きます。
2. リテーニング・フレーム (B) をヒューズ・ボックスから取り外します。
3. ヒューズ番号 4 (シール付き、A) を引き抜きます。

→ 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

パッシブ・セーフティ・システムの解除

12Vバッテリー接続の切り離し



1. 車両にジャンプ・リードが接続されていないことを確認します。
2. ラゲッジ・コンパートメント右後方12Vバッテリーのカバーを外します。
3. 12Vバッテリーのマイナス・ケーブルを切り離し、誤って接触しないように固定します。

- 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- パッシブ・セーフティ・システム（エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナー）が解除されま
す。12Vバッテリーの解除後、待機時間は1分です。

その他の事故の場合

車両の水没

ボディを通して通電する可能性はありません。車両を引き揚げた際には、以下の手順を実行してください。

1. 車内から水を排出します。
2. 高電圧システムを停止させます。

車両/バッテリー火災

適切な消火剤:

リチウム・イオン電池を冷却するための大量の水
(H₂O)

バッテリー火災

バッテリー火災時に適した消火剤:

乾燥砂、二酸化炭素 (CO₂)

⚠ 警告 バッテリー・セルは高温になると爆発する可能性があります!

高電圧バッテリーの温度が極めて高くなると、バッテリー・モジュールが爆発する可能性があります。

- 消火活動は安全な距離を保ったうえで行ってください。

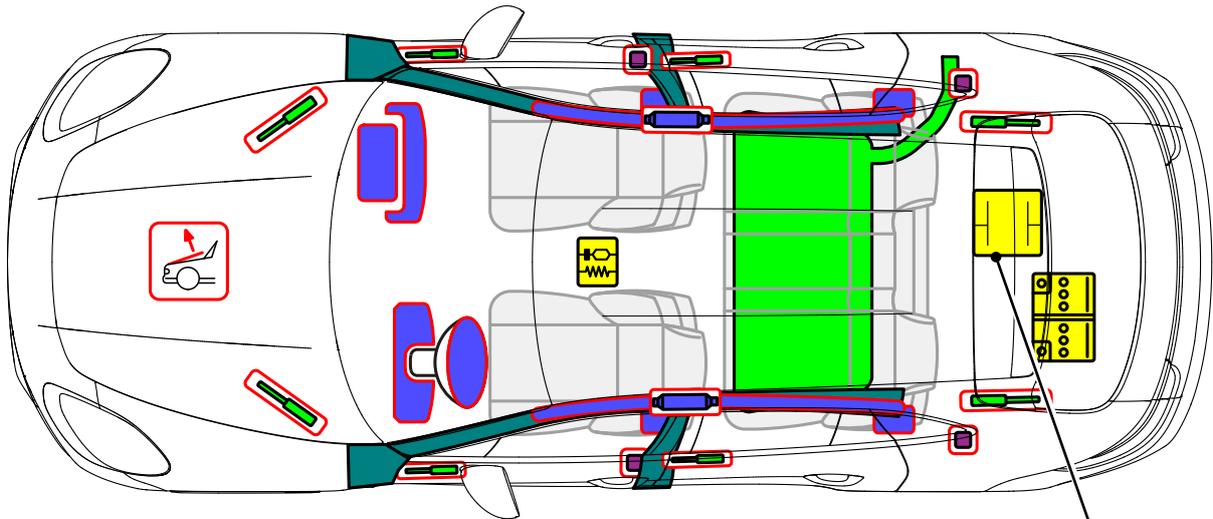


Porsche AG, Panamera Sport Turismo (974)

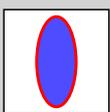
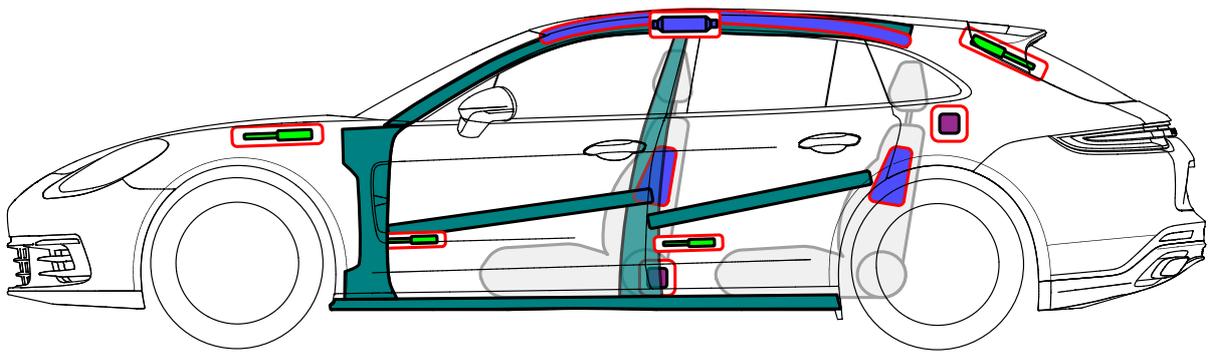
すべてデリバティブ (除きます。E-Hybrid), スポーツツアラー

PORSCHE

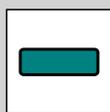
モデルイヤー2017以降



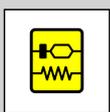
注意 48V (オプション)
イグニッションをオフにしてください!



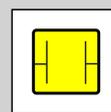
エアバッグ



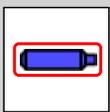
ボディ・レインフォースメント



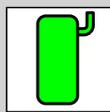
コントロール・ユニット



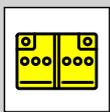
コンデンサー



ガス・ジェネレーター



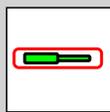
フューエル・タンク



バッテリー



シートベルト・プリテンションナー



ガス・ストラット



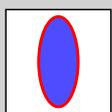
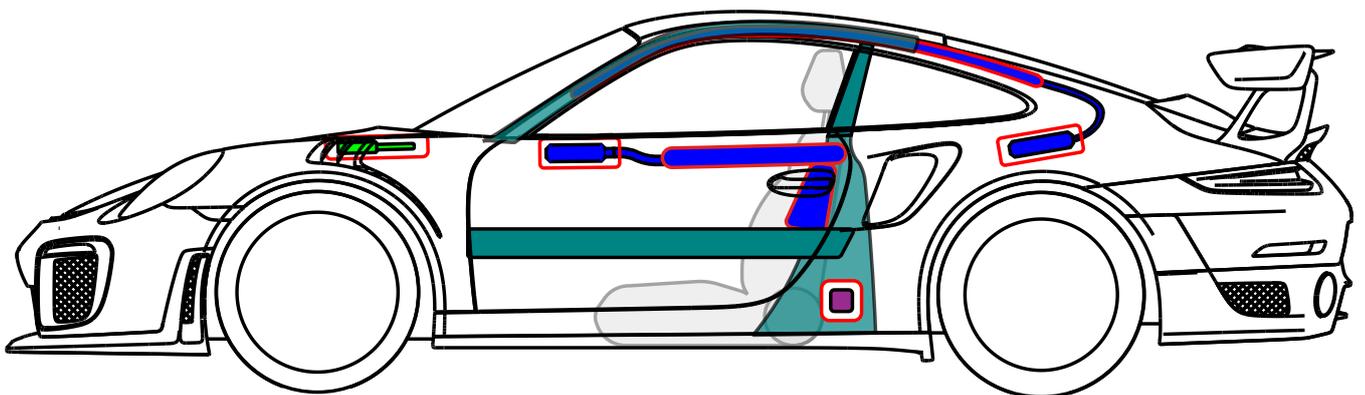
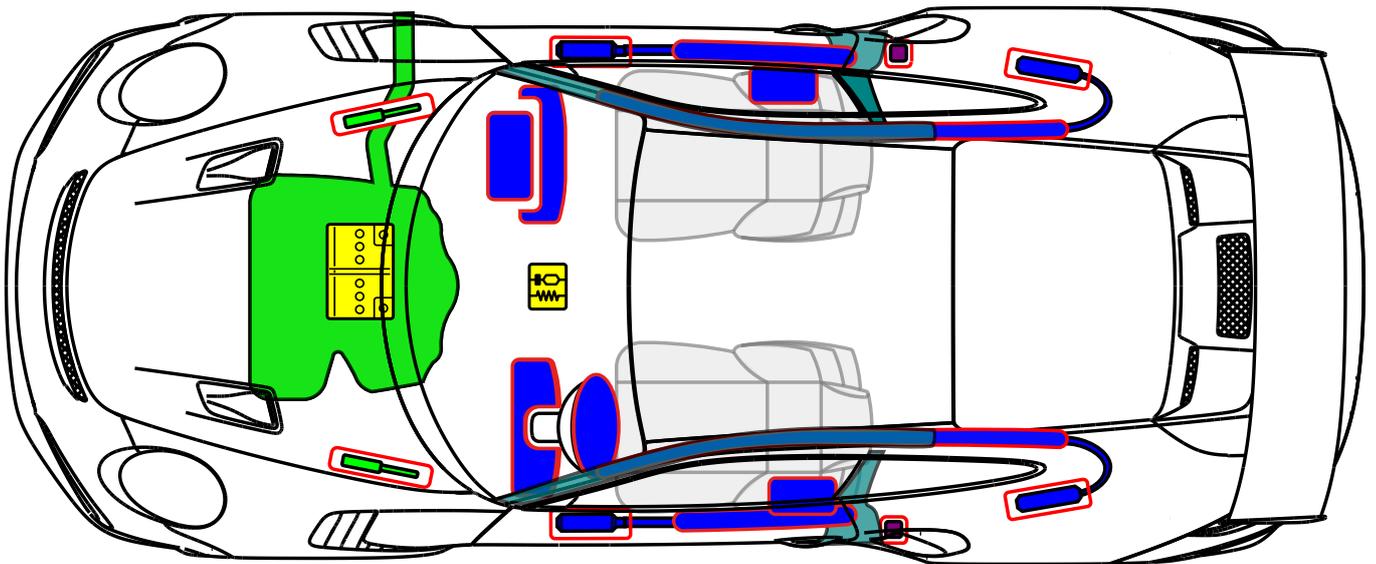
アクティブ・ボンネット・システム



Porsche AG, 911 GT2 RS (991)

Coupé

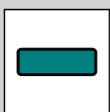
PORSCHE モデルイヤー2017以降



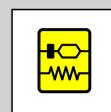
エアバッグ



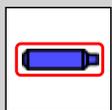
シートベルト・プリテンションナー



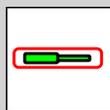
ボディ・レインフォースメント



コントロール・ユニット



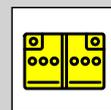
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



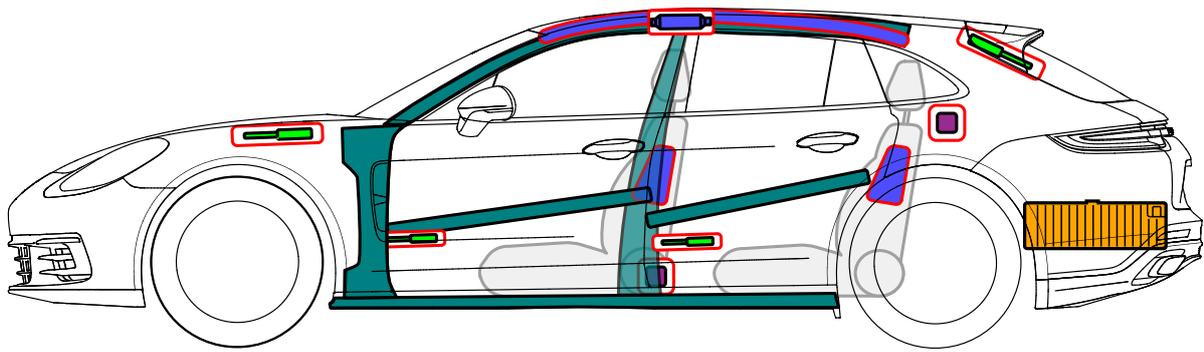
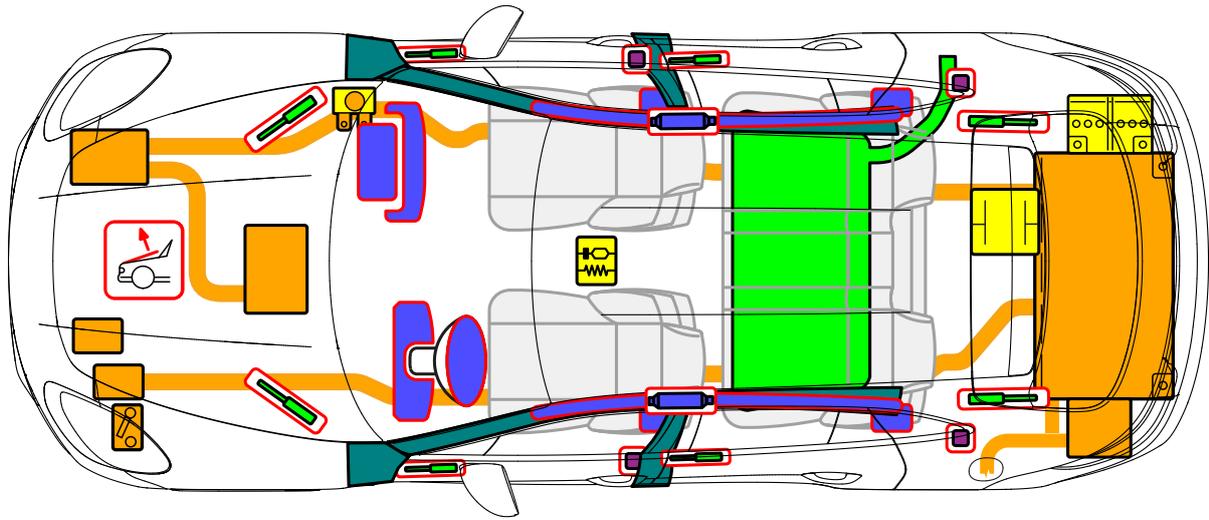
バッテリー



Porsche AG, Panamera Sport Turismo E-Hybrid

(974) すべてデリバティブ、セダン

PORSCHE モデルイヤー2017以降



	エアバッグ		ボディ・レイ ンフオー スメント		コントロー ル・ユニット		高電圧バ ッテリー
	ガス・ジェ ネレーター		フューエル ・タンク		12 V バッテリー		高電圧ケー ブル/構成 部品
	シートベ ルト・プ リテンシ ョナー		ガス・スト ラット		ヒューズ・ ボックス		高電圧 遮断機
	アクティブ・ ボンネット・ システム		コンデンサー				

車両の識別とマーク

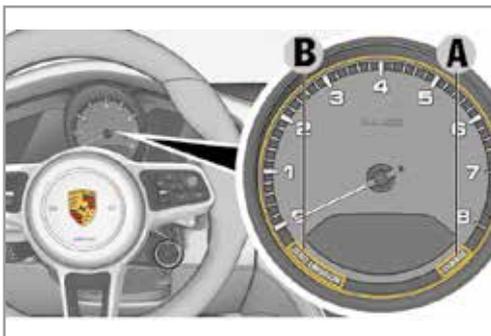
Panamera Sport Turismo E-Hybrid を識別する特徴 – 標準装備



エンジン・カバー上の「e-hybrid」ロゴ



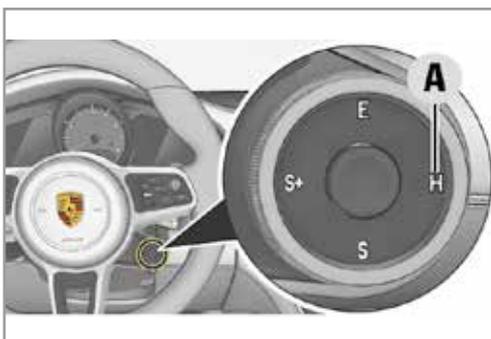
左右ドアの「e-hybrid」ロゴ



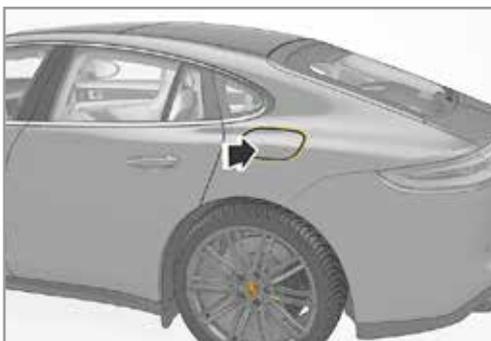
インストルメント・クラスター

B = 「ZERO EMISSION」

A = 「CHARGE」

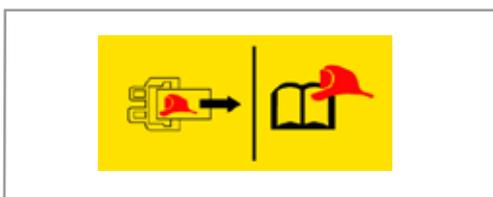
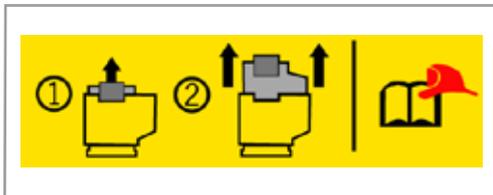


A = 「H」表示 (ノブ)



車両後方左側の充電ソケット・リッド裏側にある**車両充電接続口**

ハイブリッド・コンポーネントのマーク



すべての高電圧コンポーネントおよび高電圧遮断ポイントは警告/情報ステッカーをつけ告知しています。

高電圧ケーブルには全てオレンジ色の絶縁カバーが装着されています。

ハイブリッド・システムに関する安全情報

車載高電圧システムのプラグ、コネクタ、ケーブル、ソケットは損傷していない状態であれば触れても安全です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、感電による死亡または重傷を負うおそれがあります！

高電圧コンポーネントの取り扱いを誤ると、致命傷を負うおそれがあります。

- 作動中の高電圧コンポーネントには手を触れないでください。
- 車載高電圧システムに使用されているオレンジ色の高電圧ケーブルを破損させないでください。
- 車載高電圧システムが停止した状態であっても、高電圧バッテリーに電圧が残っている場合があります。高電圧バッテリーを開いたり、損傷させたりしないでください。

パッシブ・セーフティ・システムおよび高電圧システムの停止

警告 停車中、電気モーターは無音の状態になります！

停車時、電気モーターから音は発生しないため、車両が発進可能な状態であるかを作動音だけで判断できないことがあります。

- エンジンの作動音が聞こえない状態であっても、車両が発進可能な場合があります。
- イグニッション・キーをオンにすると、高電圧バッテリーの充電量によっては内燃エンジンが自動的に始動することがあります。

注意 HVシステムの解除

エアバッグまたはシート・ベルト・プリテンショナーが作動するような事故が起きた場合、高電圧システムは自動的に停止します。

高電圧システム の作動を確実に解除するため、アクセスできるかどうかにより緊急解除方法として一次または二次緊急切り離しポイントを使用します。

1. 一次緊急切り離しポイント：イグニッションを「OFF」にし、12Vサービス・プラグ（シール付き）を引き抜きます。
2. 二次緊急切り離しポイント：イグニッションを「OFF」にし、助手席フットウェルにある右フロントのヒューズ・ボックス10番のヒューズ（シール付き）を引き抜きます。

取扱説明書に記載されているその他の解除方法は、有資格者のみが行ってください。

注意 パッシブ・セーフティ・システムの解除

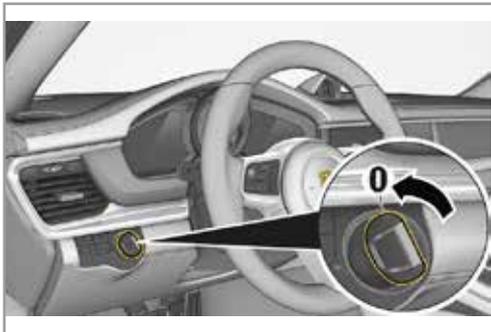
確実にパッシブ・セーフティ・システム（エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナー）をOFFにするには

1. ラゲッジ・コンパートメントの12Vバッテリーを切り離す必要があります。12Vバッテリーの切り離し後の待機時間は1分です。
2. 一次または二次緊急切り離しポイントで高電圧システムのスイッチをOFFにし、車載12Vバッテリーに電圧が供給されないようにします。

高電圧システムの解除

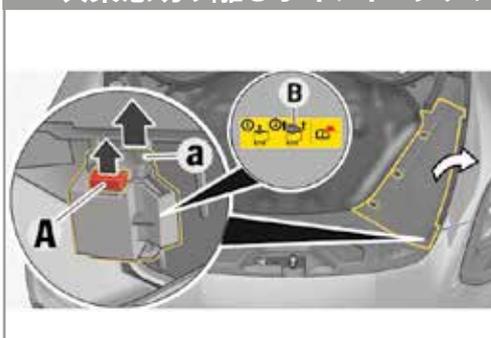
イグニッションの停止

以下に記載された高電圧システムの停止方法は、通常のイグニッション・キーを備えた車両、およびボルシェ・エントリー&ドライブ・システム (キーレス・エントリー・システム) を装備した車両のいずれにも適用されます。どちらの場合でも、最初にイグニッションを「OFF」にする必要があります。



1. イグニッション・キーを「OFF」(0の表示) の位置に回します。

一次緊急切り離しポイント:ラゲッジ・コンパートメント左フロントの12Vサービス・プラグを抜きます

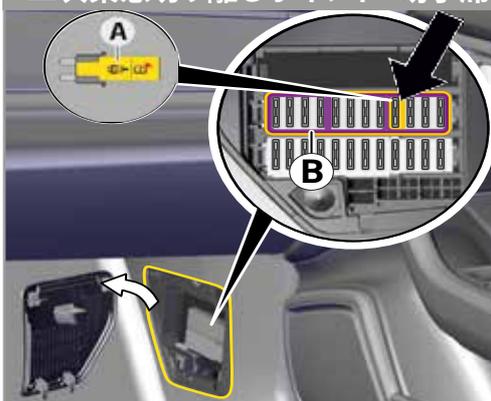


1. カバーを取り外します。
2. 12Vサービス・プラグを抜きます。
3. 「A」をロック解除し、「a」のサービス・プラグを開きます (シール付き、「B」で表示)。

→ 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

二次緊急切り離しポイント:助手席フットウェル右のヒューズ・ボックスからヒューズを取り外します



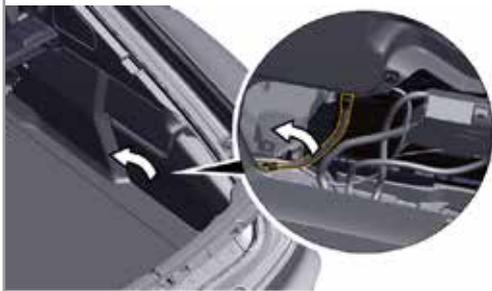
1. 助手席フットウェル右にあるヒューズ・ボックスのリッドを開きます。
2. リテーニング・フレーム (B) をヒューズ・ボックスから取り外します。
3. ヒューズ番号 4 (シール付き、A) を引き抜きます。

→ 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

パッシブ・セーフティ・システムの解除

12Vバッテリー接続の切り離し



1. 車両にジャンプ・リードが接続されていないことを確認します。
2. ラゲッジ・コンパートメント右後方12Vバッテリーのカバーを外します。
3. 12Vバッテリーのマイナス・ケーブルを切り離し、誤って接触しないように固定します。

- 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。
- パッシブ・セーフティ・システム（エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナー）が解除されま
す。12Vバッテリーの解除後、待機時間は1分です。

その他の事故の場合

車両の水没

ボディを通して通電する可能性はありません。車両を引き揚げた際には、以下の手順を実行してください。

1. 車内から水を排出します。
2. 高電圧システムを停止させます。

車両/バッテリー火災

適切な消火剤:

リチウム・イオン電池を冷却するための大量の水
(H₂O)

バッテリー火災

バッテリー火災時に適した消火剤:

乾燥砂、二酸化炭素 (CO₂)

⚠ 警告 バッテリー・セルは高温になると爆発する可能性があります！

高電圧バッテリーの温度が極めて高くなると、バッテリー・モジュールが爆発する可能性があります。

- 消火活動は安全な距離を保ったうえで行ってください。

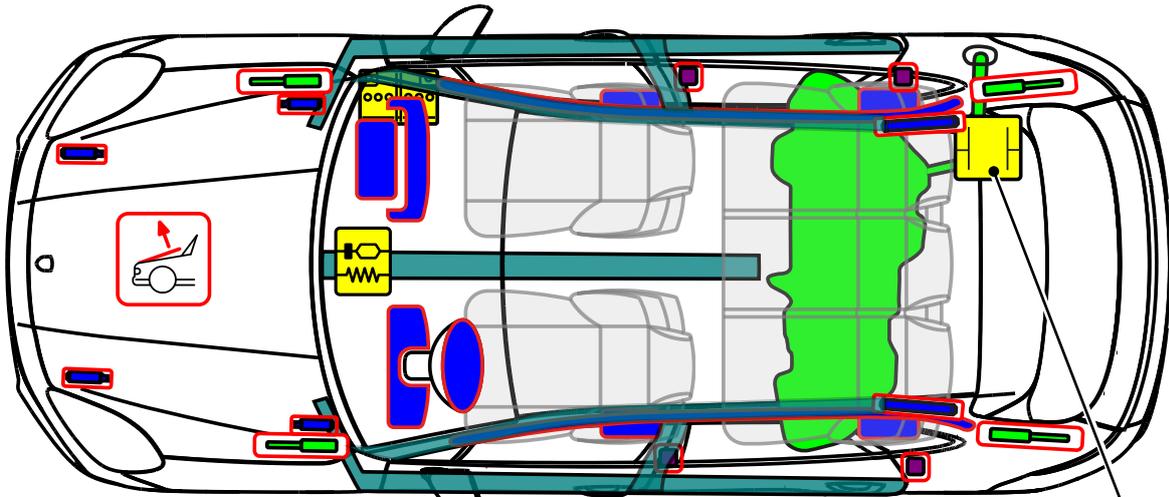


Porsche AG, Cayenne (9AY)

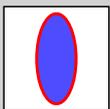
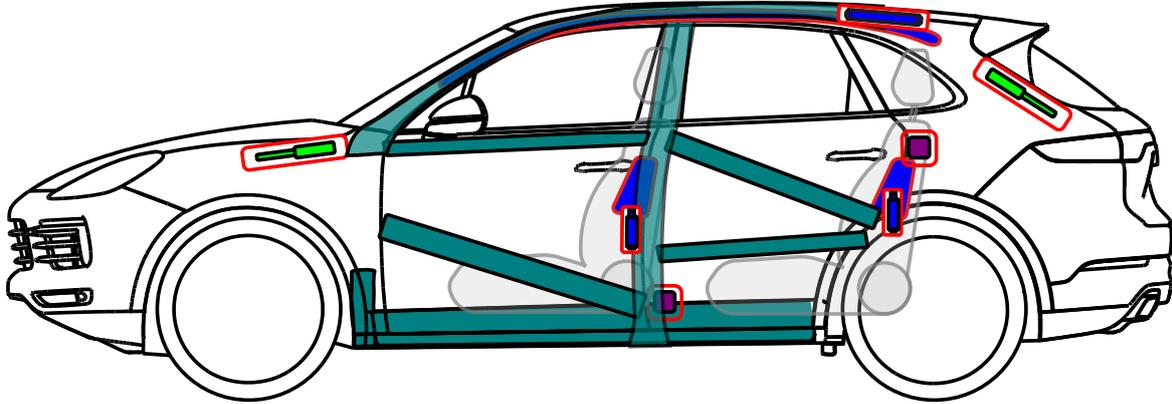
すべてデリバティブ (除きます。E-Hybrid), SUV

PORSCHE

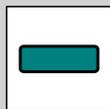
モデルイヤー2017以降



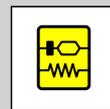
注意 48V (オプション)
イグニッションをオフにしてください!



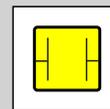
エアバッグ



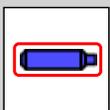
ボディ・レインフォースメント



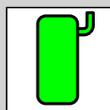
コントロール・ユニット



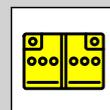
コンデンサー



ガス・ジェネレーター



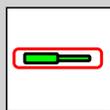
フューエル・タンク



バッテリー



シートベルト・プリテンショナー



ガス・ストラット



アクティブ・ボンネット・システム

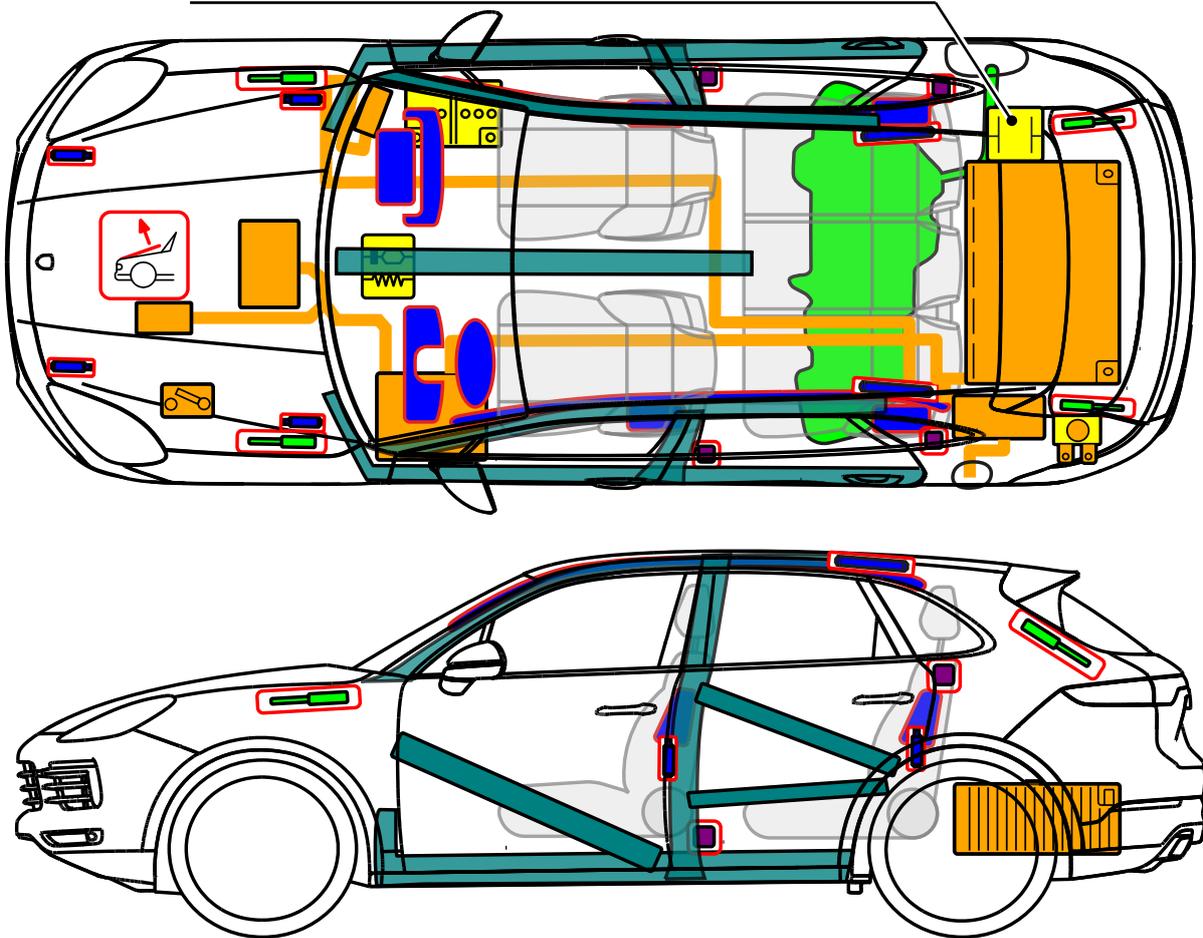


**Porsche AG, Cayenne E-Hybrid (9AY)すべてデリバティブ,
SUV**

PORSCHE モデルイヤー2018以降



! 注意 48V (オプション) イグニッションをオフにしてください!



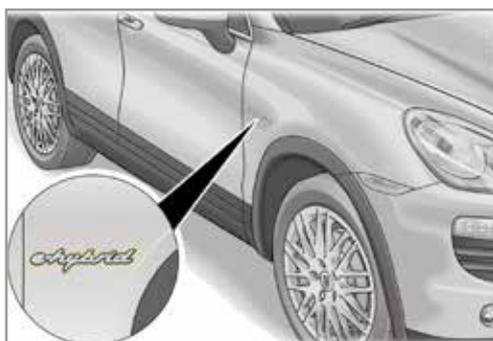
	エアバッグ		ボディ・レインフォースメント		コントロール・ユニット		高電圧バッテリー
	ガス・ジェネレーター		フューエル・タンク		12V バッテリー		高電圧ケーブル/構成部品
	シートベルト・プリテンション		ガス・ストラット		ヒューズ・ボックス		高電圧遮断機
	アクティブ・ボンネット・システム		コンデンサー				

車両の識別とマーク

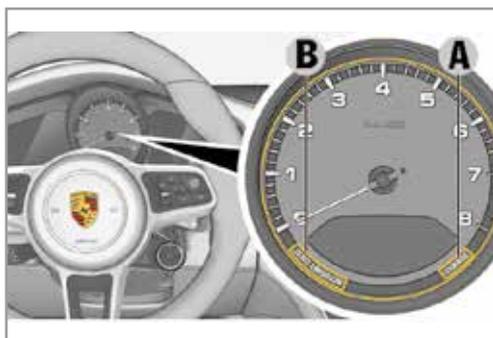
Panamera Cayenne E-Hybrid を識別する特徴 – 標準装備



エンジン・カバー上の「e-hybrid」ロゴ



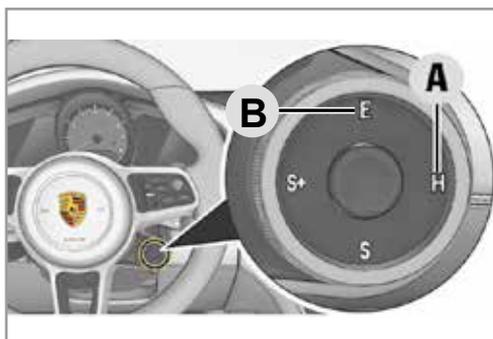
左右ドアの「e-hybrid」ロゴ



インストルメント・クラスター

B = 「E-POWER」

A = 「CHARGE」



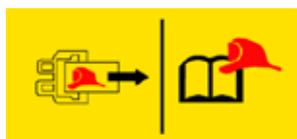
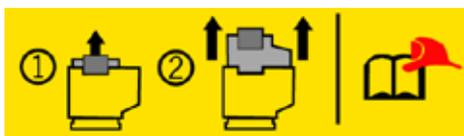
A = 「H」表示 (ノブ)

B = 「E」表示 (ノブ)



車両後方左側の充電ソケット・リッド裏側にある車両充電接続口

ハイブリッド・コンポーネントのマーク



すべての高電圧コンポーネントおよび高電圧遮断ポイントは警告/情報ステッカーをつけ告知しています。

高電圧ケーブルには全てオレンジ色の絶縁カバーが装着されています。

ハイブリッド・システムに関する安全情報

車載高電圧システムのプラグ、コネクタ、ケーブル、ソケットは損傷していない状態であれば触れても安全です。

⚠ 危険 取り扱いを誤ると、感電による死亡または重傷を負うおそれがあります！

高電圧コンポーネントの取り扱いを誤ると、致命傷を負うおそれがあります。

- 作動中の高電圧コンポーネントには手を触れないでください。
- 車載高電圧システムに使用されているオレンジ色の高電圧ケーブルを破損させないでください。
- 車載高電圧システムが停止した状態であっても、高電圧バッテリーに電圧が残っている場合があります。高電圧バッテリーを開いたり、損傷させたりしないでください。

パッシブ・セーフティ・システムおよび高電圧システムの停止



警告

停車中、電気モーターは無音の状態になります！

停車時、電気モーターから音は発生しないため、車両が発進可能な状態であるかを作動音だけで判断できないことがあります。

- エンジンの作動音が聞こえない状態であっても、車両が発進可能な場合があります。
- イグニッション・キーをオンにすると、高電圧バッテリーの充電量によっては内燃エンジンが自動的に始動することがあります。

注意

HVシステムの解除

エアバッグまたはシートベルト・プリテンショナーが作動するような事故が起きた場合、高電圧システムは自動的に停止します。

高電圧システム の作動を確実に解除するため、アクセスできるかどうかにより緊急解除方法として一次または二次緊急切り離しポイントを使用します。

1. 一次緊急切り離しポイント：イグニッションを「OFF」にし、12Vサービス・プラグ（シール付き）を引き抜きます。
2. 二次緊急切り離しポイント：イグニッションを「OFF」にし、助手席フットウェルにある右フロントのヒューズ・ボックス10番のヒューズ（シール付き）を引き抜きます。

取扱説明書に記載されているその他の解除方法は、有資格者のみが行ってください。

注意

パッシブ・セーフティ・システムの解除

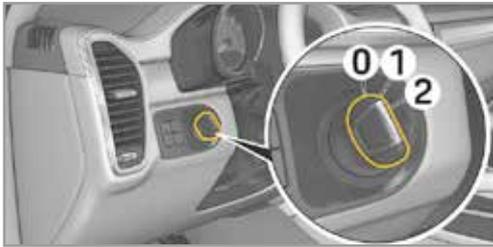
確実にパッシブ・セーフティ・システム（エアバッグやシートベルト・プリテンショナー）を「OFF」にするには

1. ラゲッジ・コンパートメントの12Vバッテリーを切り離す必要があります。12Vバッテリーの切り離し後の待機時間は1分です。
2. 一次または二次緊急切り離しポイントで高電圧システムのスイッチを「OFF」にし、車載12Vバッテリーに電圧が供給されないようにします。

高電圧システムの解除

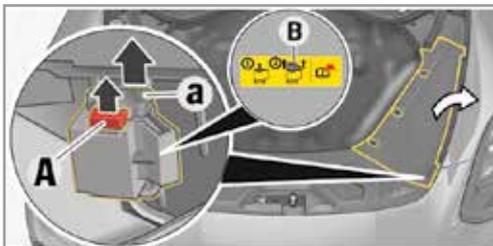
イグニッションの停止

以下に記載された高電圧システムの停止方法は、通常のイグニッション・キーを備えた車両、およびボルシェ・エントリー&ドライブ・システム（キーレス・エントリー・システム）を装備した車両のいずれにも適用されます。どちらの場合でも、最初にイグニッションを「OFF」にする必要があります。



1. イグニッション・キーを「OFF」(0の表示)の位置に回します。

一次緊急切り離しポイント:ラゲッジ・コンパートメント左フロントの12Vサービス・プラグを抜きます。

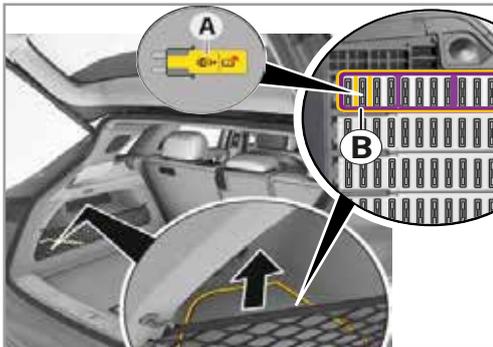


1. カバーを取り外します。
2. 12Vサービス・プラグを抜きます。
3. 「A」をロック解除し、「a」のサービス・プラグを開きます（シール付き、「B」で表示）。

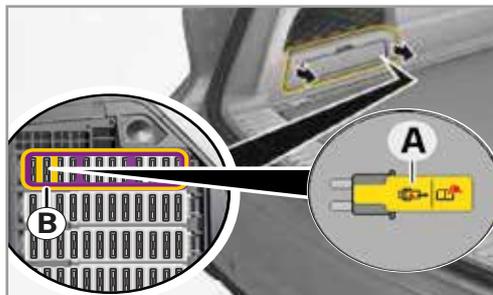
→ 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

二次緊急切り離しポイント:ラゲッジ・コンパートメント左側のヒューズ・ボックスのヒューズをに引き抜きます。



1. ラゲッジ・コンパートメント左側のヒューズボックスのリッドを開きます
2. リテーニング・フレーム (B) をヒューズ・ボックスから取り外します。
3. ヒューズ番号 10 (シール付き、A) を引き抜きます。



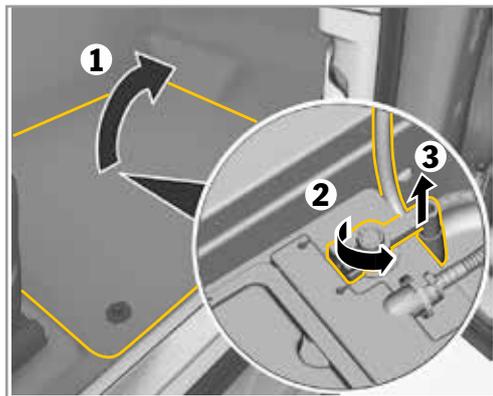
1. オプションのDVDチェンジャーの場合:ラゲッジ・コンパートメント左側のケースを取り外します。
2. リテーニング・フレーム (B) をヒューズ・ボックスから取り外します。
3. ヒューズ番号 10 (シール付き、A) を引き抜きます。

→ 高電圧システムを停止した後、約20秒後にシステム内の電圧は遮断されます。

→ エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナーなどのパッシブ・セーフティ・システムには、車載12Vバッテリーから電圧が供給され続けます。

パッシブ・セーフティ・システムの解除

12Vバッテリー接続の切り離し



1. 可能であれば、助手席のシートを後方まで移動させます。
2. 前方左側のフットウェルのセクション(-1-)のカーペットを取り外します。
3. 12Vバッテリーのマイナス・ケーブルを切り離し、誤って接触しないように固定します。

→ さらに緊急切り離しポイントにて高電圧システムを解除します。

→ パッシブ・セーフティ・システム (エアバッグやシート・ベルト・プリテンショナー) が解除されま
す。12Vバッテリーの解除後、待機時間は1分です。

その他の事故の場合

車両の水没

ボディを通して通電する可能性はありません。車両を引き揚げた際には、以下の手順を実行してください。

1. 車内から水を排出します。
2. 高電圧システムを停止させます。

車両/バッテリー火災

適切な消火剤:

リチウム・イオン電池を冷却するための大量の水
(H₂O)

警告 バッテリー・セルは高温になると爆発する可能性があります!

高電圧バッテリーの温度が極めて高くなると、バッテリー・モジュールが爆発する可能性があります。

→ 消火活動は安全な距離を保ったうえで行ってください。

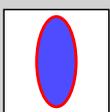
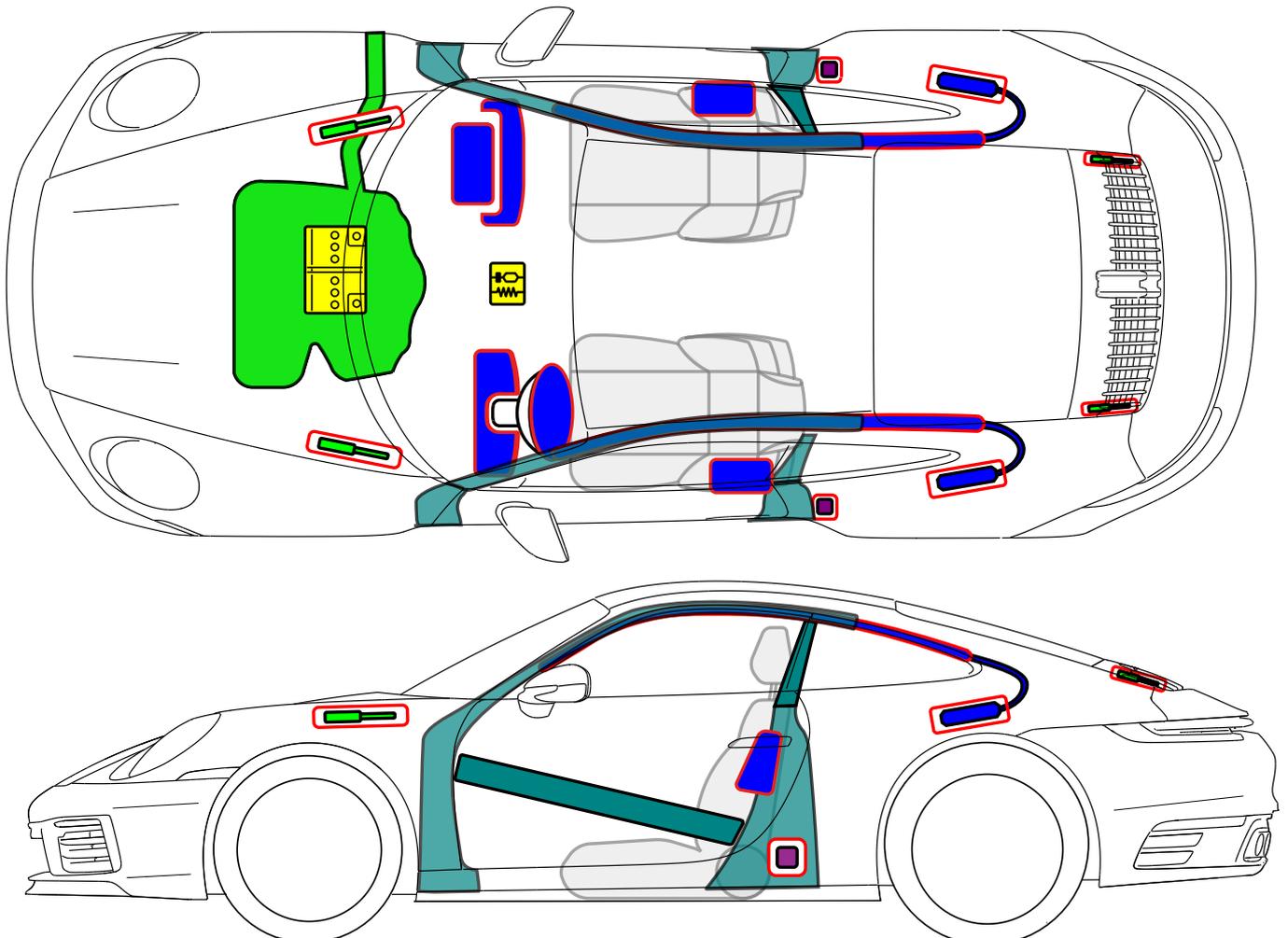


Porsche AG, 911 (992)

すべてデリバティブ, Coupé

PORSCHE

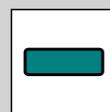
モデルイヤー2019以降



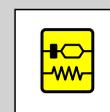
エアバッグ



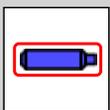
シートベルト・プリテンショナー



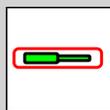
ボディ・レインフォースメント



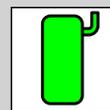
コントロール・ユニット



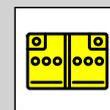
ガス・ジェネレーター



ガス・ストラット



フューエル・タンク



バッテリー

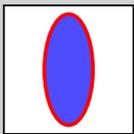
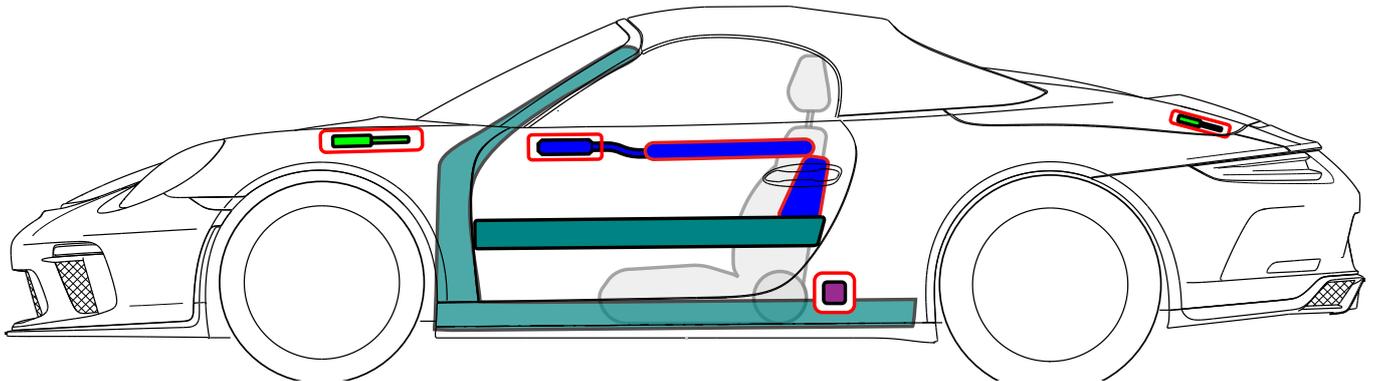
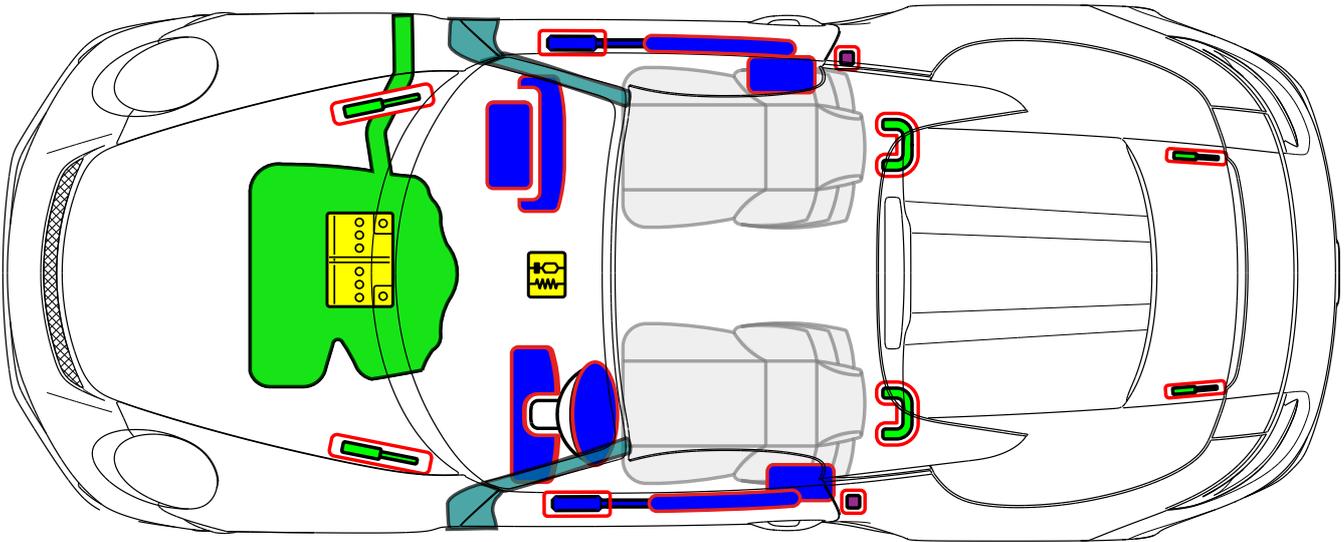


Porsche AG, 911 Speedster (991)

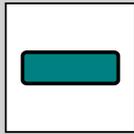
すべてデリバティブ, Cabriolet

PORSCHE

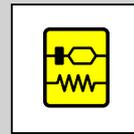
モデルイヤー2019以降



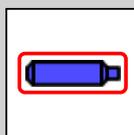
エアバッグ



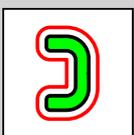
ボディ・レインフォースメント



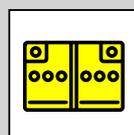
コントロール・ユニット



ガス・ジェネレーター



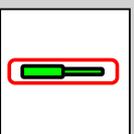
ロールオーバー・プロテクション



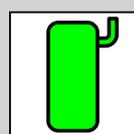
バッテリー



シートベルト・プリテンショナー



ガス・ストラット



フューエル・タンク